



ユーザーマニュアル

システム名 : i. Bou-GHS (多言語版)

作成日 : 2026-3-24

バージョン : 21

目次

序文	1
インストール説明書	1
1. i. Bou-GHS 多言語版パッケージ内容	1
2. i. Bou-GHS 多言語版インストール環境	1
3. i. Bou-GHS 多言語版インストール順序	1
4. i. Bou-GHS 多言語版アンインストール	9
5. i. Bou-GHS 多言語版アップグレード	10
取扱説明書	10
1. i. Bou-GHS へのログイン	10
2. i. Bou-GHS のメイン画面	11
3. 基本設定—基本	11
4. 例題を使った操作方法の習得	12
5. 基本設定—成分	33
6. 基本設定—製品	41
7. GHS 情報—GHS 情報設定	54
8. ラベル要素の CSV 出力	62
9. データのバックアップ	65
10. データの復元	67
11. システム設定	69
12. 製品定義データのインポート方法	71
13. 製品 SDS 管理の SDS 編集画面に於ける特殊な操作	75
14. USB ドングルに対する取扱についての注意事項	79
15-1. 新追加機能 (① SDS 一括自動更新)	79
15-2. 新追加機能 (② 成分の GHS 分類がない場合の警告機能)	82
15-3. 新追加機能 (③ パッケージの一括入力及び製品との一括紐付け機能)	83
15-4. 新追加機能 (④ フレーズ選択認識機能)	86
15-5. 新追加機能 (⑤ ロゴ付加機能)	87
15-6. 新追加機能 (⑥ フレーズ自動選択機能)	91
15-7. 新追加機能 ⑦ 製品定義の配合比の成分表示順序選択機	93
15-7. 新追加機能 ⑧ 国連番号関連の新機能	94
16. サービス番号	95

序文

この冊子はパッケージソフトウェア i. Bou-GHS(多言語版)スタンドアローン版)の取扱説明書です。 i. Bou-GHS が備えている色々な機能をご体験していただければ、きっとこのシステムが省力化と効率化に大変貢献できる事をご理解いただけると存じます。

1 概要

- 1) パッケージソフトウェアの名称 : i. Bou-GHS。
- 2) この取扱説明書では、多言語版の説明をしております。
- 3) この取扱説明書では、クライアント PC の OS は Window-7 日本語版を、OFFICE は 2010 日本語版を使って説明しております。

2 定義

この取扱説明書で使用している技術的専門用語は、国連作成の Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals(GHS) に、準拠しています。

3 参考資料

この取扱説明書の参考資料 :

- 1) Globally Harmonized System of Classification and Labelling of Chemicals(GHS), 4th revised edition
- 2) 弊社で独自開発した GHS モジュール

インストール説明書

1. i. Bou-GHS 多言語版パッケージ内容 :

- 1) i. Bou-GHS のスタンドアローン版 CD 1枚
- 2) USB ドングル 1個

2. i. Bou-GHS 多言語版インストール環境 :

i. Bou-GHS の推奨動作環境 :

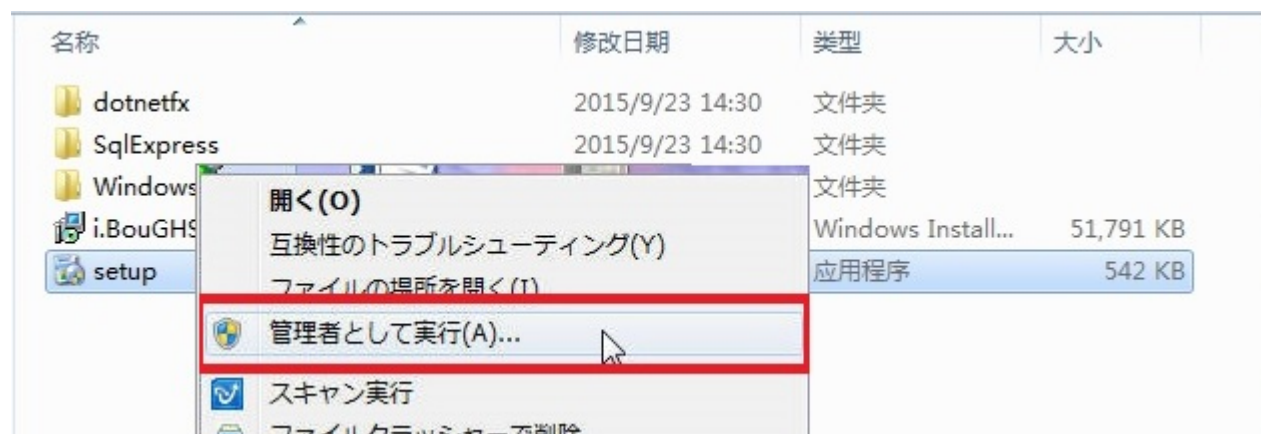
- 1) ハードウェア : CPU : Dual Core 3GHz 以上, ハードディスク : 500GB 以上, メモリ : 2GB 以上, オプティカルドライブ : CD/DVD-ROM, USB インターフェースは必須。
- 2) ソフトウェア : Windows 7 以上、Windows Server 2003 以上、SQL Express 2005、Microsoft .NET Framework 2.0 以上、Office2003 以上が必要

3. i. Bou-GHS 多言語版インストール順序 :

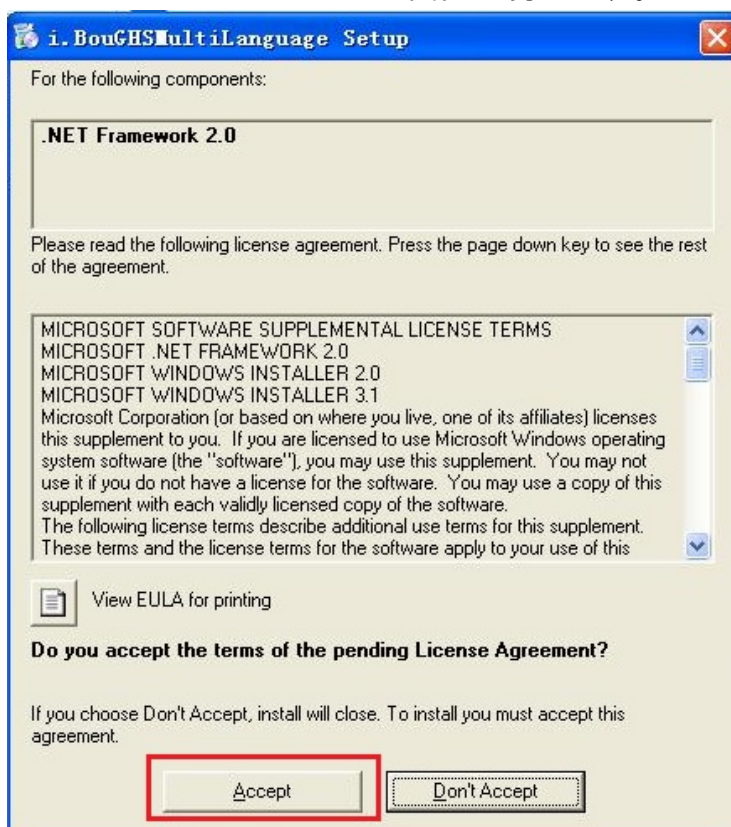
- 1) 最初に PC 上のアンチウィルスソフトを停止してください。
- 2) オプティカルドライブに i. Bou-GHS のスタンドアローン版 CD を入れる。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

3) 下図の赤枠で囲った setup ファイルにマウスポインタを当て、右クリックでメニューを出して、「管理者として実行」を選択し、左クリックする。



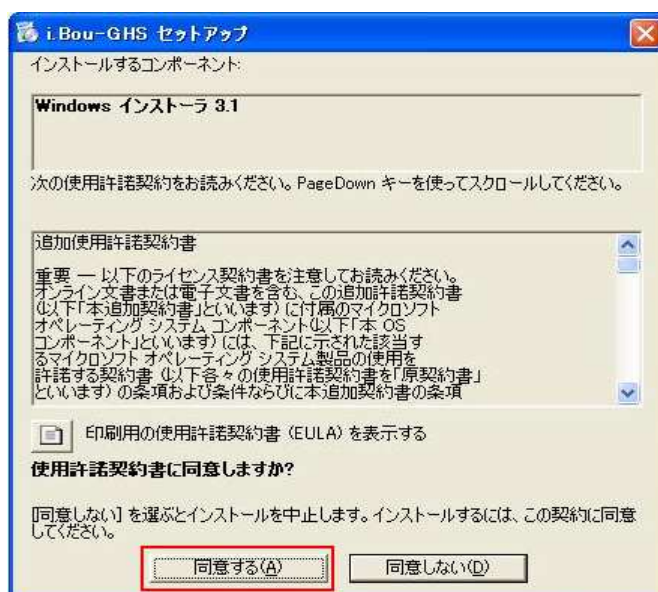
4) 下図のような .Net Framework 2.0 のインストール画面が現れます。



「Accept」をクリックしてください。i. Bou-GHS の稼働のために .Net Framework 2.0 コンポーネントが必要です。パソコンに .Net Framework 2.0 が既にインストールされているかどうかを、システムは自動的に検査し、もし既にインストールされているなら、自動的に次のステップ(5)にジャンプします。

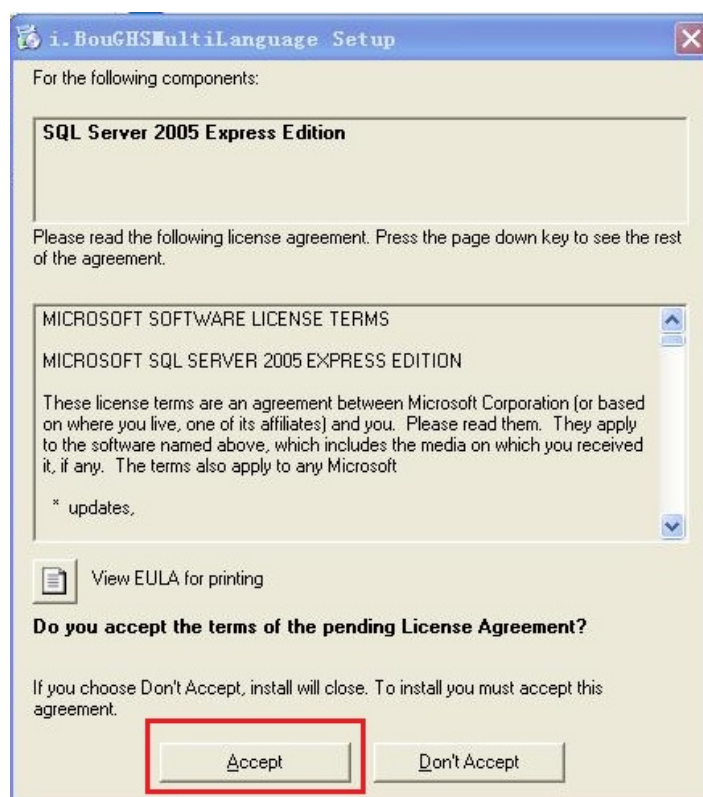
5) 下図のように、Windows Installer 3.1 コンポーネントのインストール画面が現れます。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



同意するをクリックしてください。i. Bou-GHS のインストールのために Windows installer 3.1 コンポーネントが必要です。パソコンに Windows installer 3.1 コンポーネントが既にインストールされているかどうかを、システムは自動的に検査し、もし既にインストールされているなら、自動的に次のステップ（6）にジャンプします。

6) 下図のような SQL Server 2005 Express Edition のインストール画面が現れます。

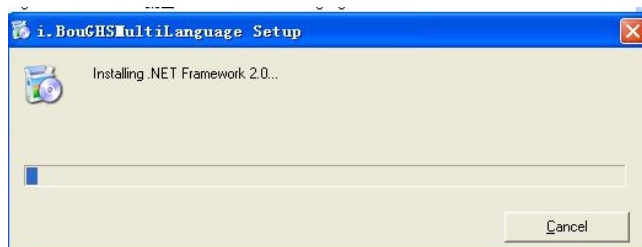


「Accept」をクリックしてください。i. Bou-GHS の稼動には SQL Server2005 Express Edition データベースコンポーネントが必要です。パソコンに SQL Server2005 Express Edition が既

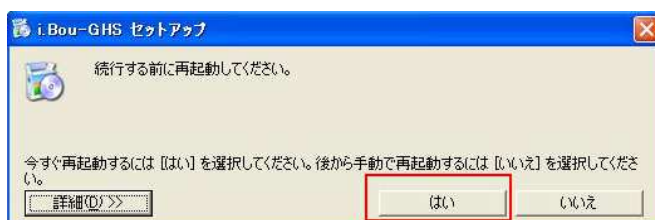
i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル

にインストールされているかどうかを、システムは自動的に検査し、もし既にインストールされているなら、自動的に次のステップ (7) にジャンプします。

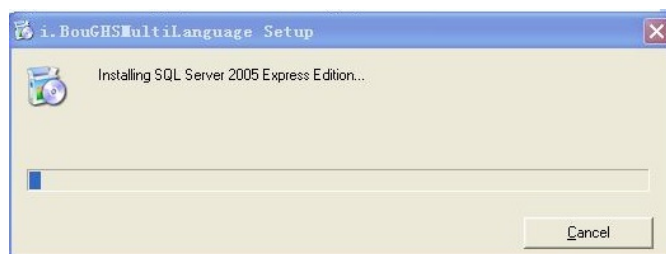
7) 以上のステップを完了すると、.Net Framework 2.0, と Windows Installer 3.1 のインストールがはじまります。



8) 上記のソフトウェアコンポーネントのインストールが完了すると、システムは下図のように再起動を要求してきますので、すぐに「はい」をクリックしてください。(Windows インストーラ 3.1 があなたのパソコンに既にインストールされている場合は、再起動要求はありません)

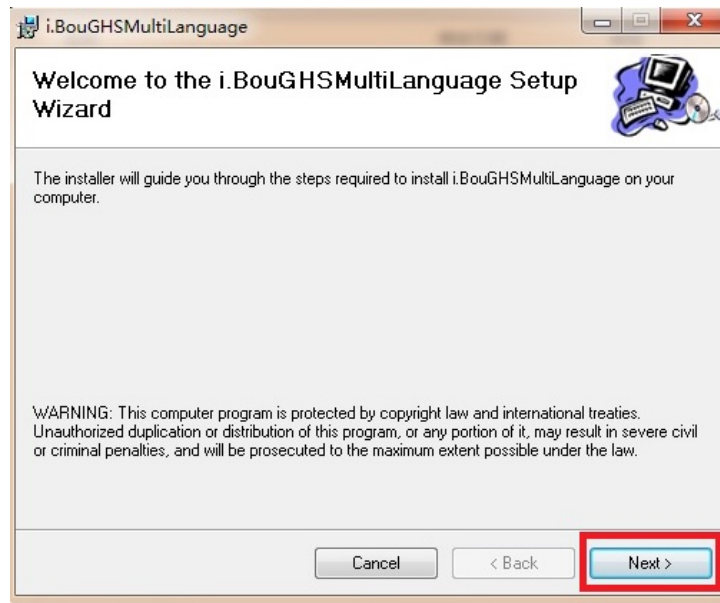


9) 下図のように、システムが SQL Server 2005 Express Edition コンポーネントのインストールを開始します。

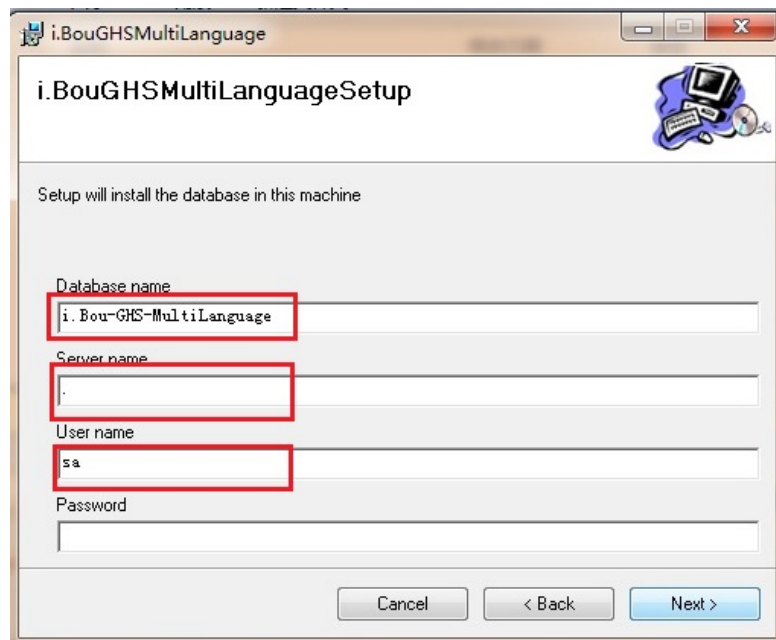


10) インストールが完了すると、下図のように i. Bou-GHS セットアップウィザードが現れます。「次へ」をクリックしてください。

i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル

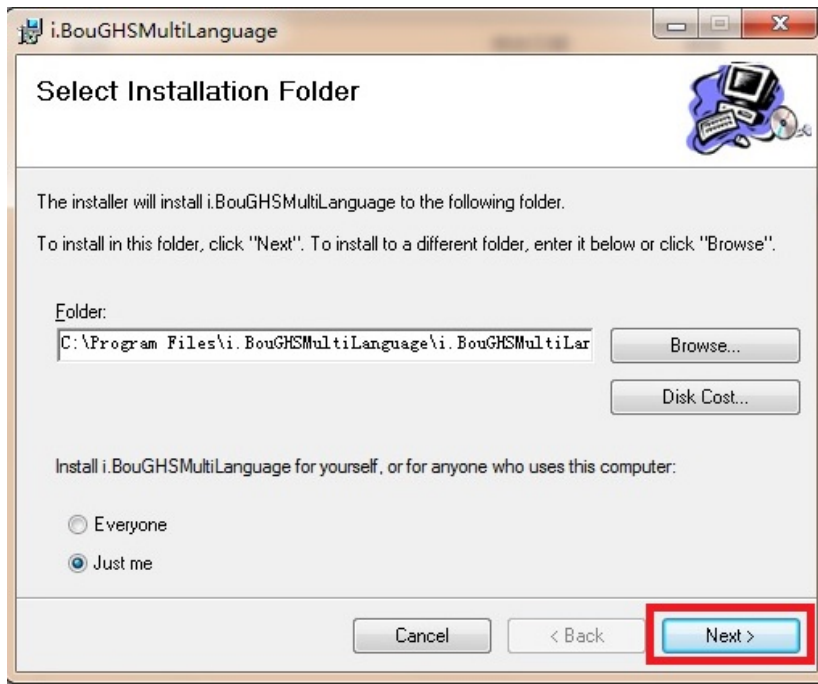


11) 下図の画面が現れます。

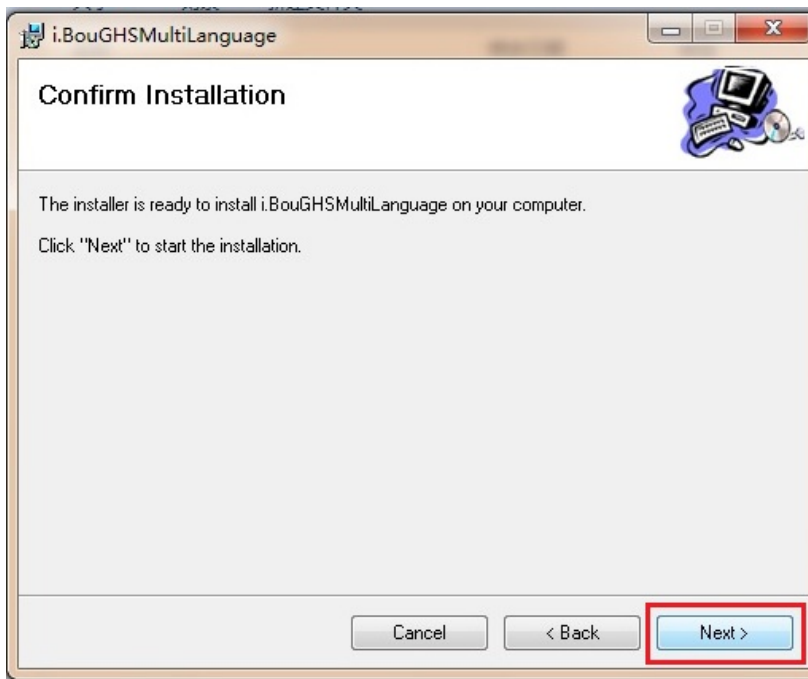


上図の赤枠で囲まれた部分に表示される内容を絶対変更しないでください。もし変更するとインストールに失敗します。(注：実際に表示される内容は上図と異なる可能性があります)「次へ」をクリックしてください。

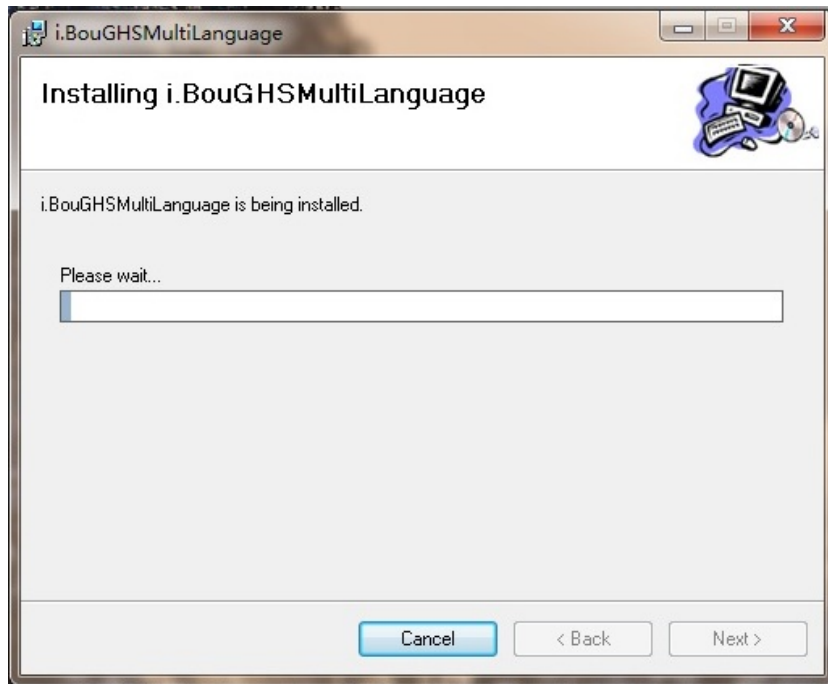
12) 下図のようにインストールフォルダの選択画面が現れます。指定されたインストール場所を変更せずに、直接「次へ」をクリックしてください。(注：実際に表示されるフォルダルートは図と異なる場合があります)




- 13) 下図のようにインストールの確認画面が現れます。「次へ」をクリックしてインストールを開始してください。

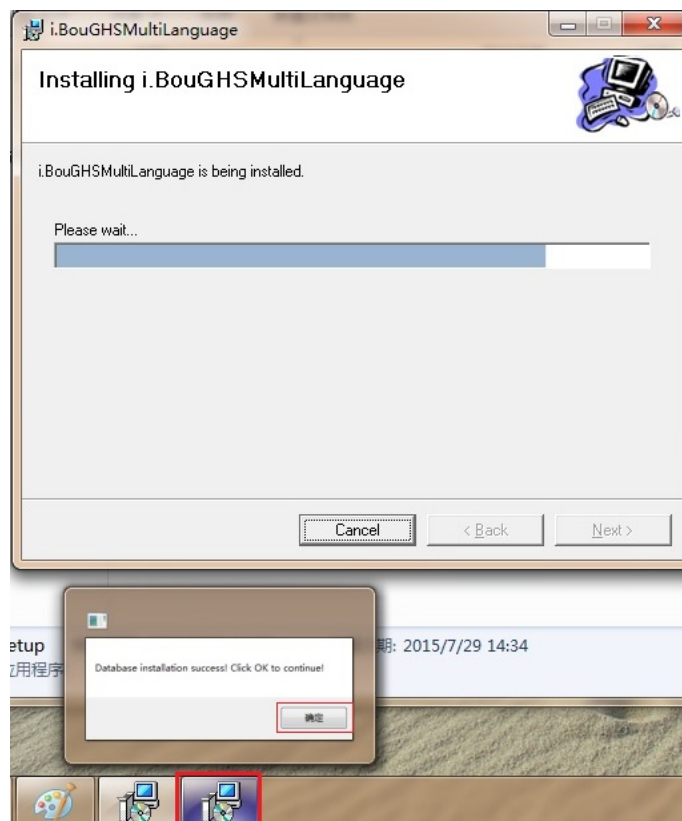


- 14) インストールが完了するまでお待ちください。

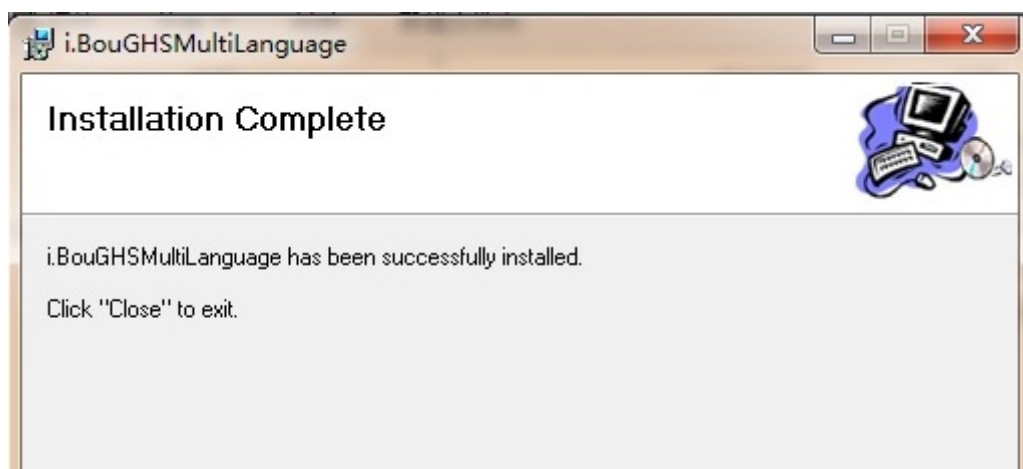



15) 下図のように”データベースのインストールの成功! OK をクリックして続行してください”と表示されますので、「OK」をクリックして下さい。Windows 7では、「データベースのインストールの成功! OK をクリックして続行してください」の表示が、画面下

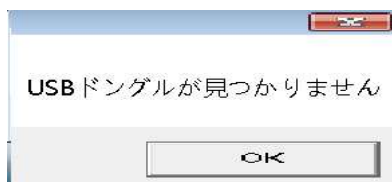
のタスクバーに、 こんな感じで隠れていますので、右側のアイコンをクリックして下さい。



- 16) インストール完了の画面が現れたら「閉じる」をクリックして下さい。これで i. Bou-GHS 32 多言語版のインストールは完了しました。



- 17). i. Bou-GHS はパソコンのデスクトップに  のショートカットが作られています。また、スタートメニューのすべてのプログラムから i. Bou-GHS スタンドアローン版のアイコンを見つけていただいても結構です。そしてこのアイコンをクリックする前に、まず付属の USB ドングルを、パソコンの USB インターフェースに差し込んでください。もし USB ドングルを差し込まずにアイコンをクリックすると、下図のエラー警告が現れます。



USB ドングルのドライバーのインストールに時間が必要ですので、しばらくお待ちください。

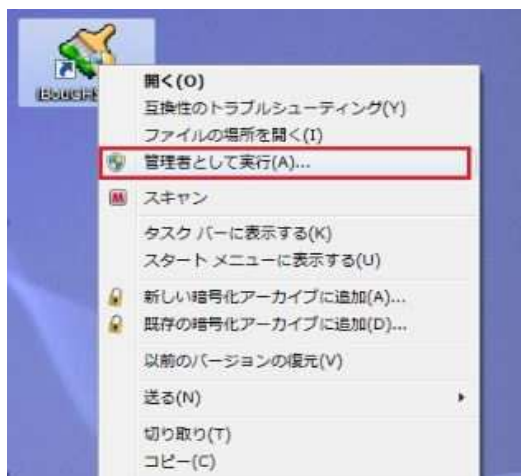
もしも下図のような警告メッセージが出る場合は、差し込まれた USB ドングルと、開こうとしている i. Bou-GHS の類型（日本市場版や中国市場版や多言語版など）が一致していません。その場合は、正しい類型の USB ドングルを差し込んでください。



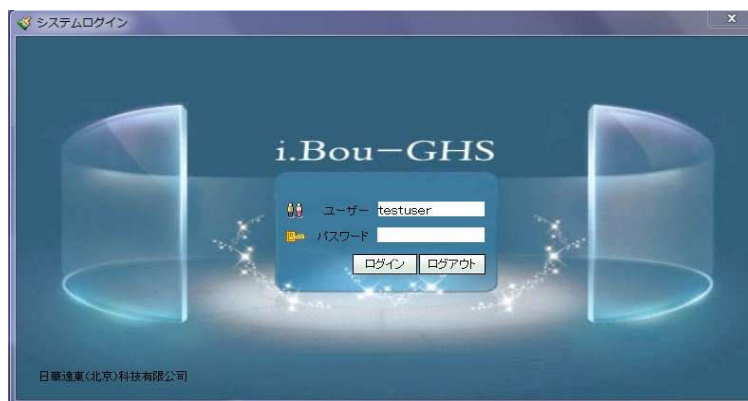
- 18) i. Bou-GHS のアイコンを右クリックして、プルダウンメニューから管理者として実行を選択して左クリックして i. Bou-GHS を開いてください。注：アイコンを直接ダブルク

i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル

リックして開くと、アプリケーションに対する Windows 7 のセキュリティ権限設定の理由で開けないことがあります。



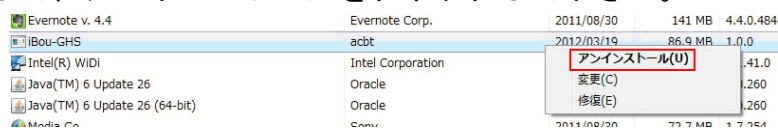
- 19) 下記の画面が現れると、i. Bou-GHS 多言語版スタンドアローンのインストールは完成です。



注意事項：i. Bou-GHS を使用中は、必ず USB ドングルを接続したままにしてください。USB ドングルを使用中に抜いてしまうと、システムは強制終了されます。i. Bou-GHS の操作に関しては、27 ページ以降の取扱説明を参照してください。操作に右クリックを使用するケースが結構あること、配合比の登録には i. Bou-GHS のデータベースの基本構造に対する理解が必要なことなどから、先ず取扱説明を熟読していただくのが、操作方法習得の早道です。

4. i. Bou-GHS 多言語版アンインストール

スタートメニュー→コントロールパネル→プログラムと機能 と選択し、i. Bou-GHS プログラムを右クリックして、アンインストールをクリックして下さい。



アンインストールの確認画面が現れますので、「はい」をクリックして暫く待つとアンインストールが完了します。




5 . i. Bou-GHS 多言語版アップグレード

パソコンがインターネットに接続していれば、システムが新しいアップグレードの有無を自動で検査し、インストールします。

取扱説明

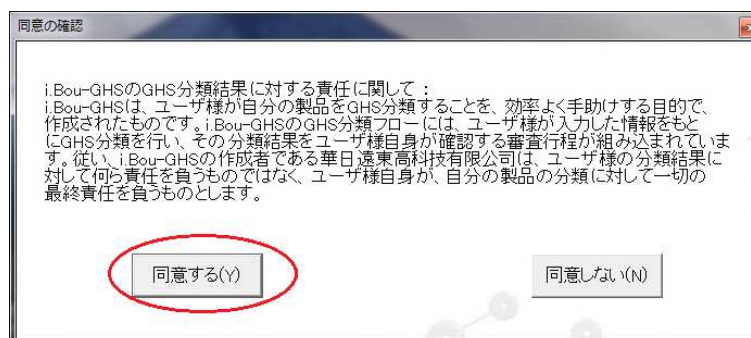
1. i. Bou-GHS へのログイン

USB ドングルをパソコンの USB インターフェースに差し込み、デスクトップ上の i. Bou-GHS のアイコン  i. Bou-GHS をダブルクリックしてください。 i. Bou-GHS のアイコンは、パソコンのスタートプログラムー i. Bou-GHS と、たどることでも可能です。下図のような登録画面が出てきます。

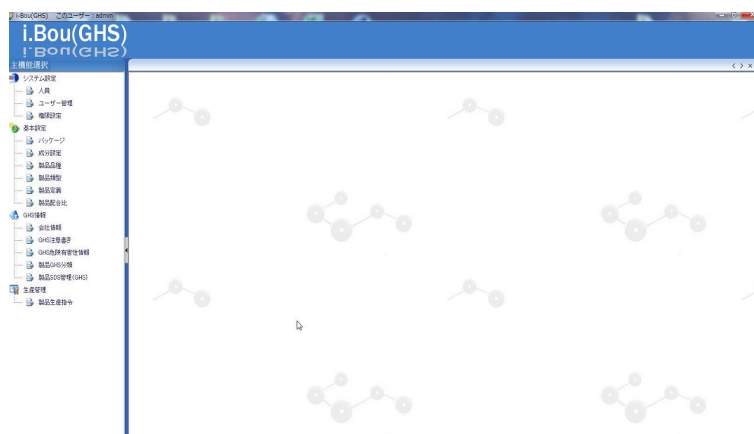
デフォルトのログイン名は admin, パスワードはなしで設定されてますので、最初のログインにはこれらを入力してください。



ログインすると下記の画面が出てきますので、「同意する」をクリックしてください。



2. i. Bou-GHS のメイン画面



メイン画面の左側のメニュー構成は下記の通りです：

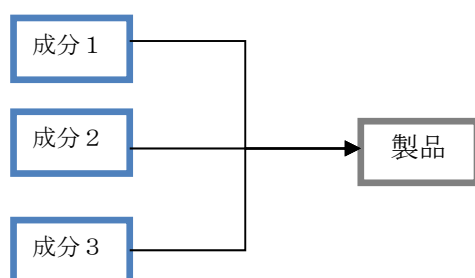
- 1、システム設定： 1) 人員 2) ユーザー管理 3) 権限設定
- 2、基本設定： 1) パッケージ 2) 成分設定 3) 製品品種 4) 製品類型 5) 製品定義 6) 製品配合比
- 3、GHS 情報： 1) 会社情報 2) GHS 注意書き 3) GHS 危険有害性情報 4) 製品 GHS 分類 5) 製品 SDS 管理
- 4、生産管理： 1) 製品生産指令。

3. 基本設定-基本

パッケージ： パッケージの入れ目のことです。貴社のパッケージの入れ目を、ここに登録してください。製品の GHS ラベルを作成する時に、製品定義で規定された入れ目を GHS ラベルに打ち出します。

i. Bou-GHS では、成分、製品の関係は下記のようになっております。

BOM Data Base 構造(2層構造)



即ち、データベース上、製品は成分から構成されております。従い、製品に対する成分の構成比を配合比として定義してください。もし成分 A 自身の SDS やラベルを作成したい場合は、成分 A が 100%の配合比で製品 A を定義してください。

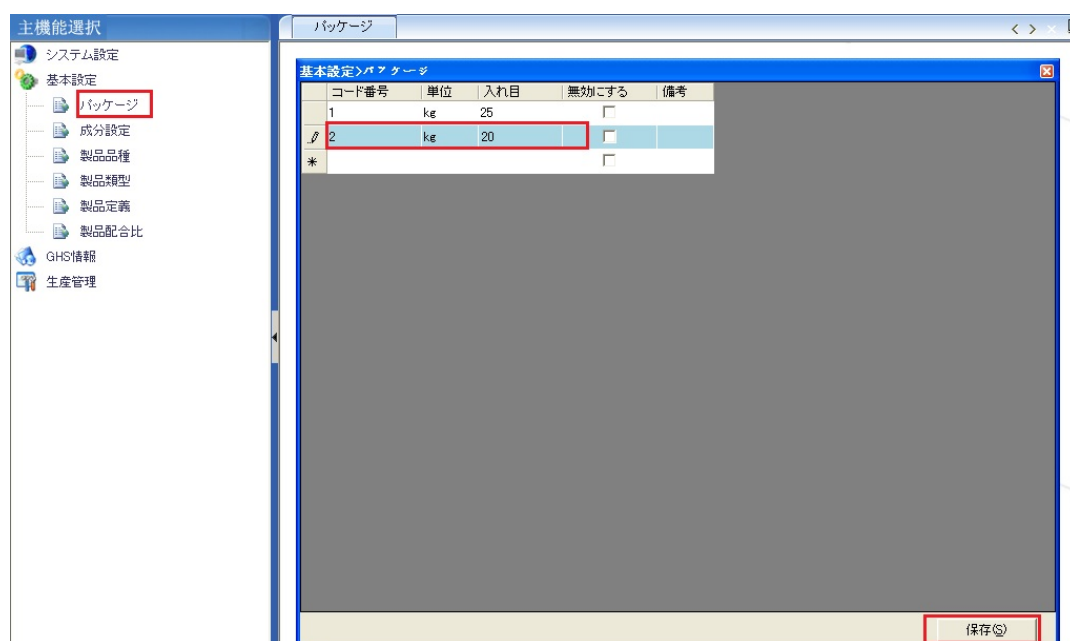
4. 例題を使った操作方法の習得

i. Bou-GHS の操作方法をご理解いただくために、下記の混合物の例題を用いて操作を説明します。取敢えずこの内容に従って操作してみてください。

下図のように、製品名 Product が、成分のトルエン 50%とキシレン 50%から構成された混合物の、GHS 分類、SDS の作成、GHS ラベルの作成の方法を説明します、

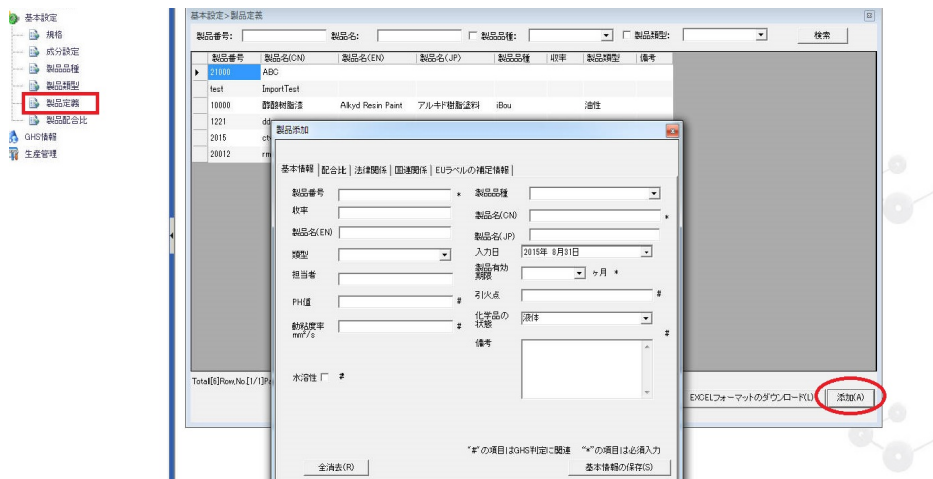
製品番号	1100		
製品名	Product		
CAS番号	成分名	配合比	
108-88-3	トルエン	50%	
1330-20-7	キシレン	50%	

- 製品名”Product”の容器の入れ目（i. Bou-GHS では“パッケージ”という単語を使っている）を登録します。左側のメニューの基本設定-パッケージを左クリックすると、右側に登録画面が出る。登録画面のコード番号の真下の欄をダブルクリックするとカーソルが出てきて入力可能になるので、ここに“2”と入力。単位の真下の欄をダブルクリックして”kg”と入力。入れ目の真下の欄をダブルクリックして”20”と入力。最後に右下の「保存」ボタンを左クリック。

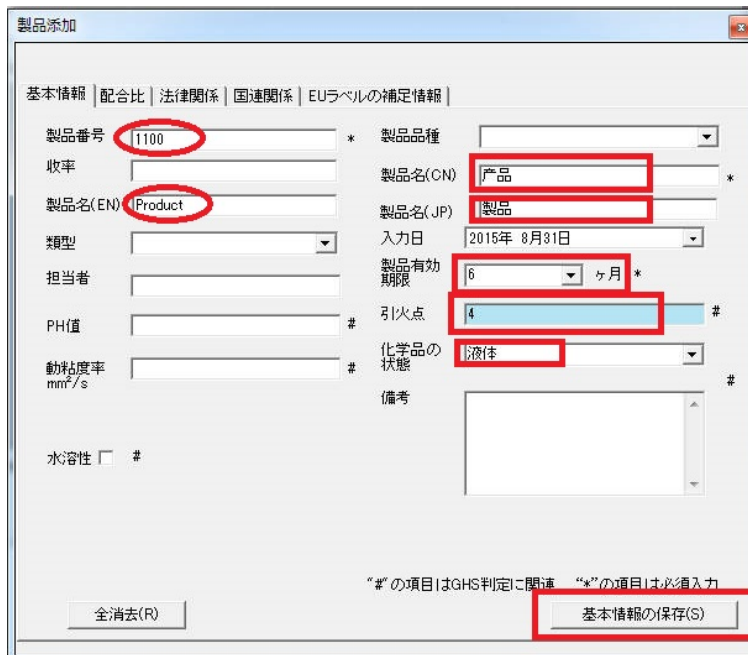


i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

2. 製品”Product”を登録する。画面左のメニュー「製品定義」を左クリックする。製品定義画面が右側に表示されるので、右下の「追加」ボタンを左クリックする。

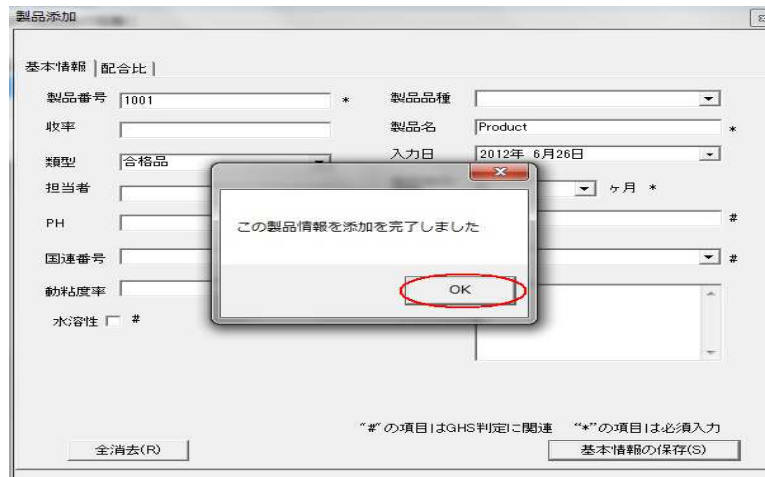


3. 「基本情報」タブの製品番号に“1100”、製品名(CN)に“产品”、製品名(EN)に“Product”、製品名(JP)に“製品”と入力し、製品有効期限は6ヶ月を選択する。引火点に“4”、化学品の状態は「液体」を選択、そして「基本情報の保存」ボタンを左クリックする。

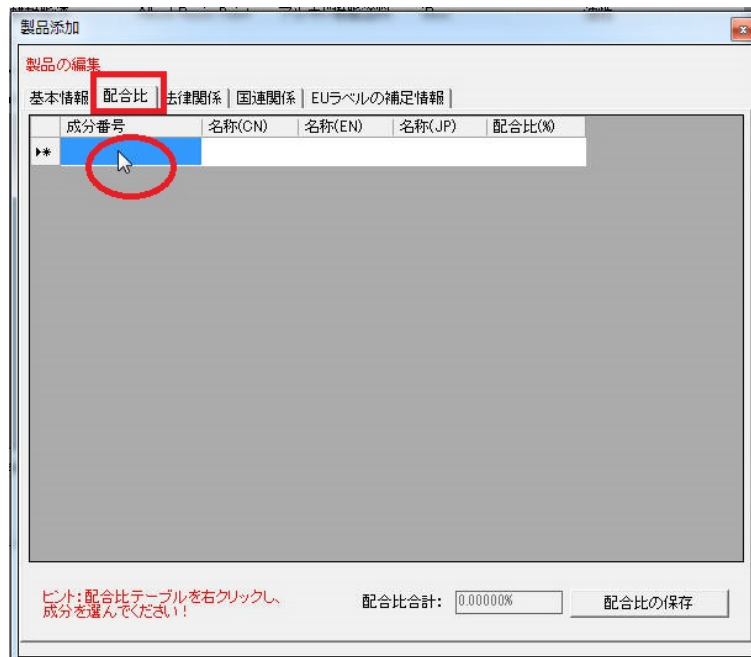


i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

4. “この製品情報を添加を完了しました”とのフォームが飛び出すので、「OK」を左クリックする。



5. 「配合比」タブを左クリック。配合比テーブルを右クリックすると成分選択画面が飛び出す。



i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル

6. 「成分選択」画面の下欄に、トルエンの CAS 番号 108-88-3 を入力して、パソコンの Enter Key を押す。



7. 自動的に 108-88-3 を選択するので、行の左端を左クリックして にする。



8. トルエンの行の右端に 50 と入力する



i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル

9. 左下の検索欄にキシレンの CAS 番号 1330-20-7 を入力し、パソコンの Enter Key を押す。自動的に 1330-20-7 を選択するので、行の左端を左クリックして☑にする。

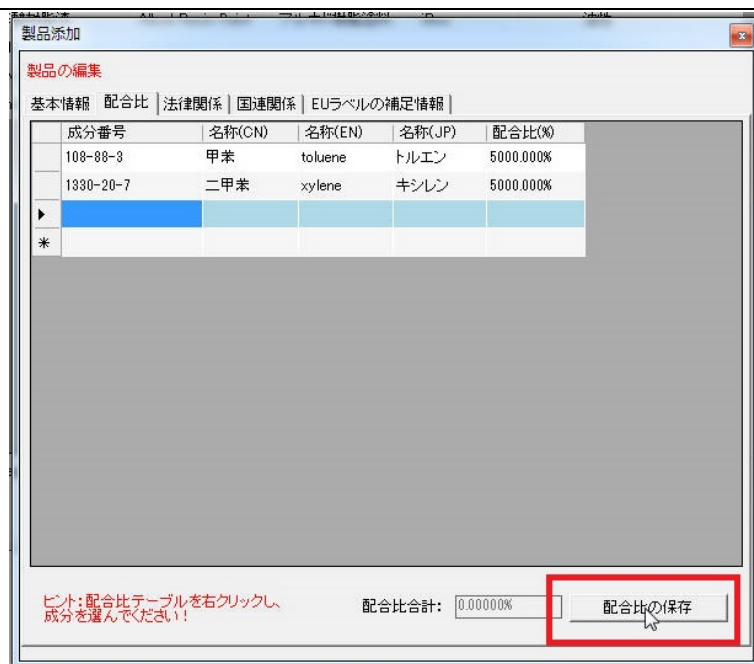


10. キシレンの行の右端に 50 と入力する。そしてインポートボタンをクリックする。

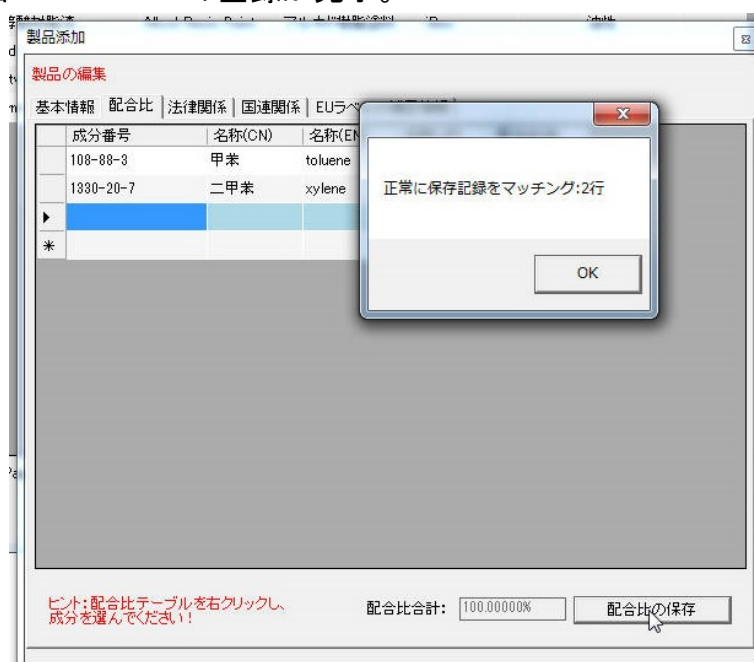


11. 製品定義の配合比と場所に、トルエンとキシレンのデータがインポートされるので、配合比の保存ボタンをクリックする。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



12. “正常に保存記録をマッチング：2行”というフォームが飛び出すので、「OK」を左クリック。これで、製品”Product”の登録が完了。



- 13 「法律関係」タブを左クリック。「毒劇法 12 条第 2 項で定める事項」にこの製品は関係しないので、記入しない。
「消防法」については、この製品は危険物第四類 第一石油類に属するので、そのように選択。危険物等級 II は自動で出現。危険物性状は「非水溶性」を選択。注意事項には「火気厳禁」が出現するので、する。そして「法律関係の保存」を左クリック。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

製品追加

この製品の改訂: 番号1001 名称: Product

基本情報 | 配合比 | 法律関係 | 国連関係 |

毒劇法第12条2項で定める事項

塩化水素または硫酸を含有する住宅用液状洗剤

DDVPを含有する衣服用防虫剤

毒劇法第12条2項3号に定める有機リン化合物を含む

消防法

危険物種類: 危険物第四類

消防法区分: 第一石油類

危険物等級: 危険等級II

危険物性質: 非水溶性

	選択	注意事項リスト
/	<input checked="" type="checkbox"/>	火気厳禁

法律関係の保存

14. 「法律関係の変更を保存しました!」というフォームが飛び出すので、「OK」を左クリック。

法律関係の変更を保存しました!

OK

15. 「国連関係」タブを左クリック。「国連番号」に 3469 を入力して右横のプルダウンメニューの▼をクリックすると、一番上に 3469 があるのでこれをあらためて選択する。すると「指針番号」と「国連輸送名」が自動で表示される。「国連分類」に 3、「容器等級」に 2 を入力する。そして「国連関係の保存」を左クリックする。

製品編集

基本情報 | 配合比 | 法律関係 | 国連関係 |

国連番号: 3469

指針番号: 132

国連輸送名: 塗料または塗料関連物質(引火性かつ腐食性のもの)

国連分類: 3

容器等級: 2

海洋汚染物質: 該当 非該当

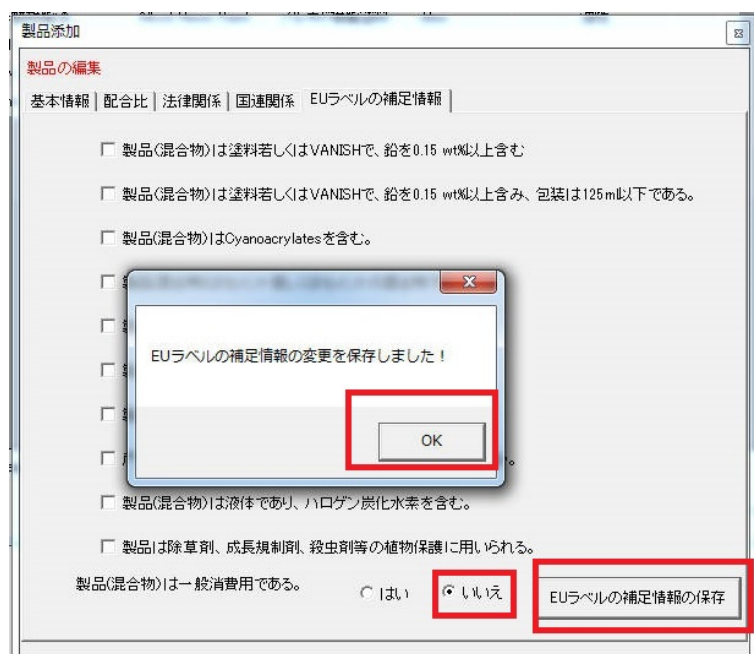
MARPOL 73/78付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質: 該当 非該当

国連関係の保存

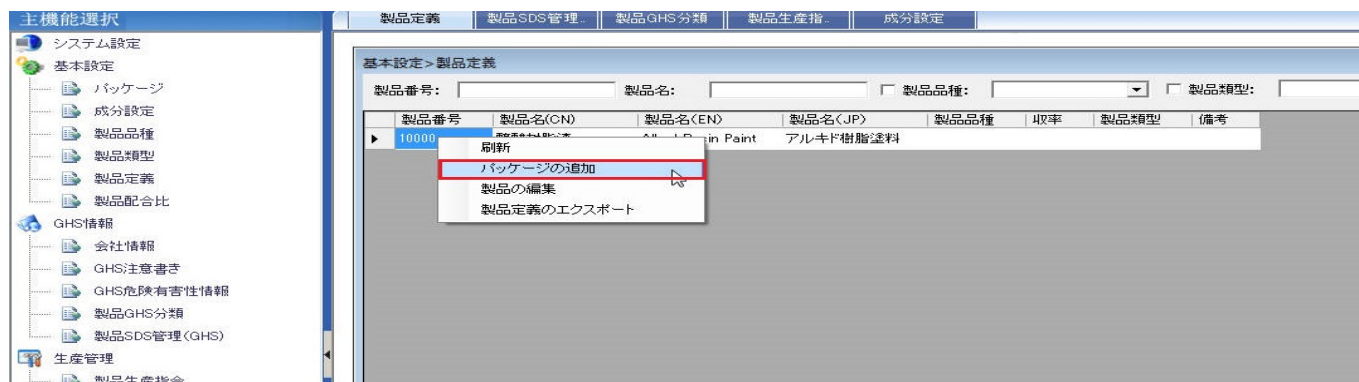
16. 「EUラベルの補足情報」タブを左クリック。「製品は一般消費用である」に「いいえ」を選択し、「EUラベルの補足情報の保存」ボタンを左クリックすると、「EUラベルの補足情報の

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

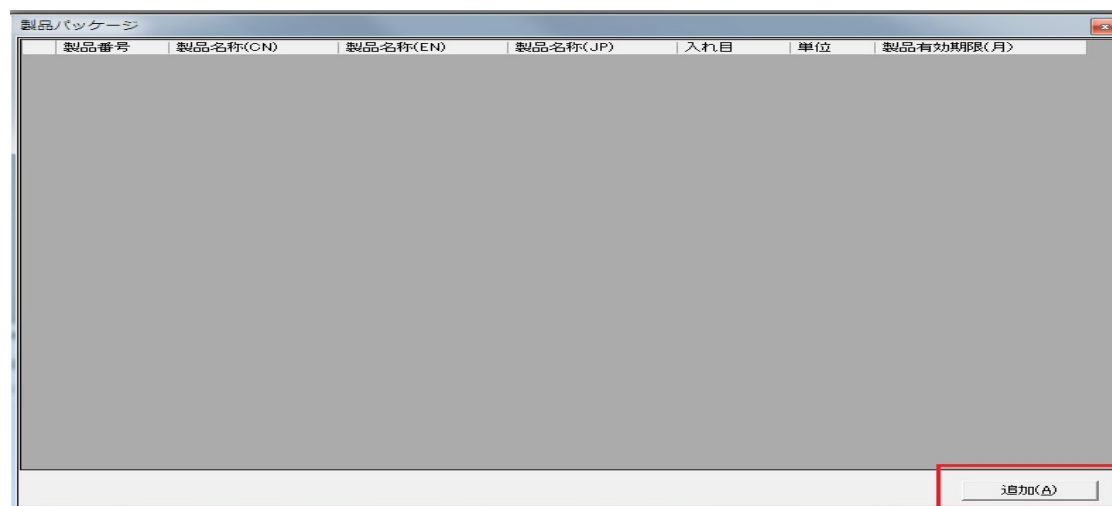
変更を保存しました！」というフォームが飛び出すので、「OK」を左クリックする。これで製品定義は完成しました。



17. 製品”Product” の入れ目を登録する。マウスのポインタを製品”Product” の上に合わせ、右クリックする。プルダウンメニューが表示されるので「パッケージの追加」を左クリックする。

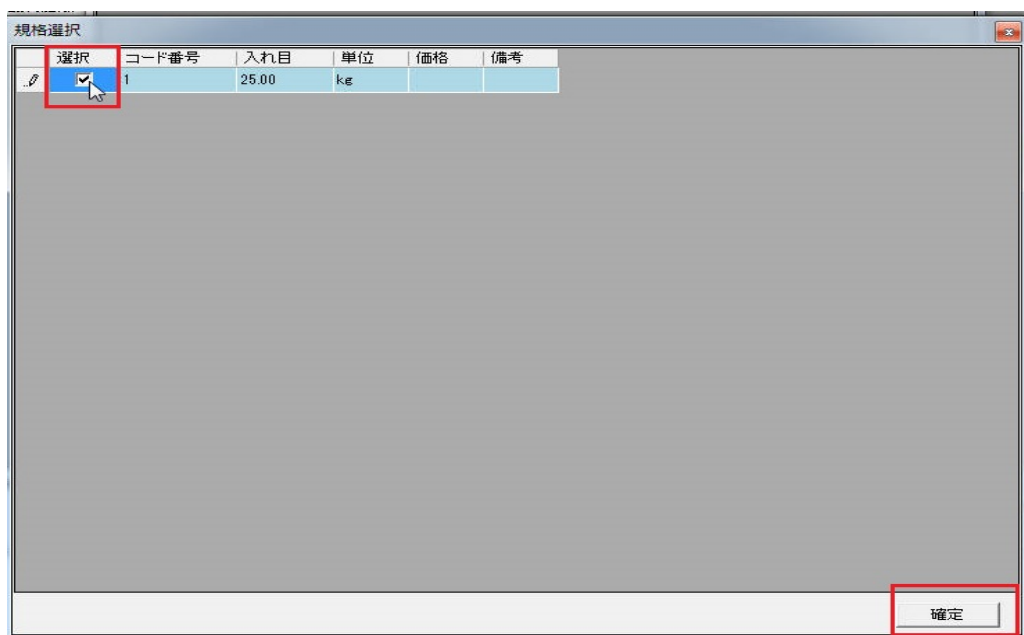


18. 「製品パッケージ」の画面が表示されるので、右下の「追加」ボタンを左クリック。

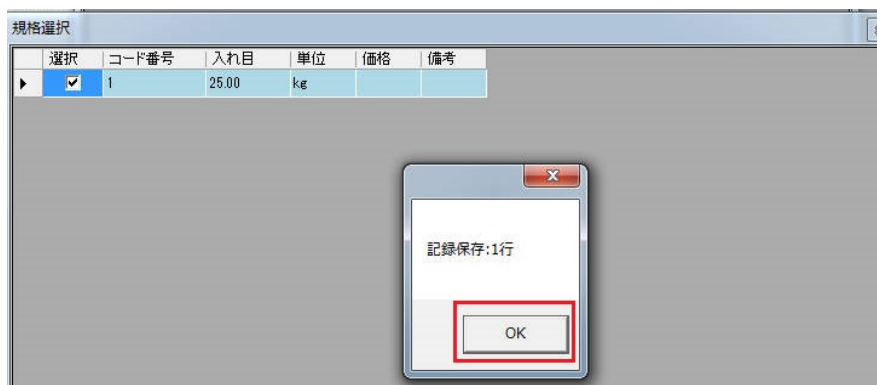


i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル

19. 既に登録済のパッケージが表示されるので、番号3の行の選択に左クリックして☑を入れる。そして右下の「確定」ボタンを左クリック。



20. “記録保存:1行”というフォームが飛び出すので、「OK」を左クリック。



21. 次に、SDSのセクション1「化学物質など及び会社情報」に表示される会社名の登録を行う。左側メニューのGHS情報>会社情報を左クリックする。



i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

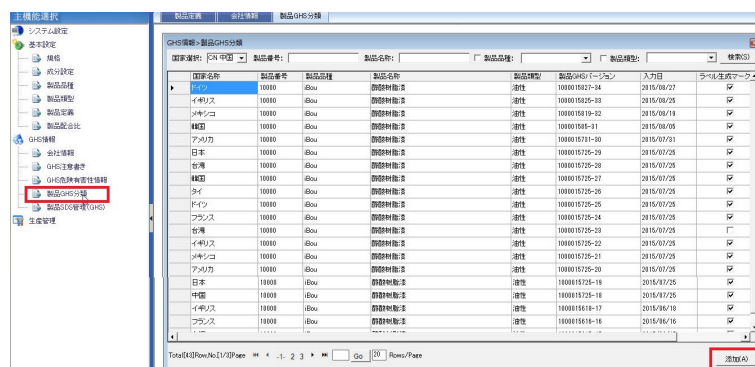
22. 中国語短縮名の下の欄にマウスを当ててワンクリックすると濃紺になる。



23. 濃紺の部分ダブルクリックするとカーソルが表示されるので、何語でもよいから入力する。22 と 23 の方法を繰り返して全ての項目にデータを入力する（少なくとも3か国の短縮名と社名のところには必ずデータを入力してください、さもないと後で SDS の印刷がエラーになります）。



24. 製品”Product”の GHS 分類を行います。左画面のメニューの「製品 GHS 分類」を選び左クリック。右画面に製品 GHS 分類の画面が表示されるので、画面右下の「添加」ボタンを左クリック。



25. “製品危険性分類”のフォームが表示されるので、マウスポインタを「選択...」に合わせ左クリックする。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

製品危険性分類

製品選択: アルキド樹脂塗料 選択... 対象国選択: JP 日本 計算

物理化学的危険性 | 健康と環境に対する有害性

爆発物	未登録 AHCO0NYR	自然発火性液体	未登録 AHCO0NYR
可燃性/引火性ガス	未登録 AHCO0NYR	自然発火性固体	未登録 AHCO0NYR
化学的に不安定なガス	未登録 AHCO0NYR	自己発熱性化学品	未登録 AHCO0NYR
エアゾール	未登録 AHCO0NYR	水反応可燃性化学品	未登録 AHCO0NYR
支燃性/酸化性ガス	未登録 AHCO0NYR	酸化性液体	未登録 AHCO0NYR
高压ガス	未登録 AHCO0NYR	酸化性固体	未登録 AHCO0NYR
引火性液体	区分2 AHCO002	有機過酸化物	分類できない AHCO0C1 分類根拠
可燃性固体	未登録 AHCO0NYR	金属腐食性物質	未登録 AHCO0NYR
自己反応性化学品	未登録 AHCO0NYR	備考	
自然発火性ガス	未登録 AHCO0NYR		
窒息剤	未登録 AHCO0NYR		
可燃性ガス	未登録 AHCO0NYR		

全て消去 (R) 保存 (S)

26. 「製品選択」の画面が表示されるので、製品”Product”の行の左端の”選択”を左クリック。

選択	番号	名称	色目	規格	製品品種	取率	製品類型	備考
選択	1100	产品						
選択	21000	ABC						
選択	test	ImportTest						
選択	10000	醇酸樹脂漆			iBou		油性	
選択	1221	dd						
選択	2015	ctv						
選択	20012	rmb						

27. 「対象国選択」の欄から、SDSを作成する対象国を選ぶ。(ここではイギリスを選択します。対イギリスのSDSが最も項目が多く、イギリス向けのSDSを最初に作成しておけば、他国のSDSを作成する時に非常に楽になります)

製品危険性分類

製品選択: アルキド樹脂塗料 選択... 対象国選択: JP 日本 計算

物理化学的危険性 | 健康と環境に対する有害性

急性毒性 経口	区分外 AHCI700	分類根拠	特定の臓器/全身毒性(単回暴露)(1)	区分2 AHCI2702	分類根拠
急性毒性 経皮	区分外 AHCI800	分類根拠	臓器名称(単回暴露)(1)		
急性毒性 吸入(気体)	区分外 AHCI800	分類根拠	特定の臓器/全身毒性(単回暴露)(2)		
急性毒性 吸入(蒸気)	区分4 AHCI924	分類根拠	臓器名称(単回暴露)(2)		
急性毒性 吸入(粉塵/ミスト)	区分外 AHCI910	分類根拠	特定の臓器/全身毒性(単回暴露)(3)		
皮膚腐食性/刺激性	区分2 AHC2004	分類根拠	特定の臓器/全身毒性(反復暴露)(1)	区分1 AHC2801	分類根拠
眼に対する重篤な損傷性/刺激性	区分2A AHC2102	分類根拠	臓器名称(反復暴露)(1)		
呼吸器刺激性	区分外 AHC2200	分類根拠	特定の臓器/全身毒性(反復暴露)(2)	区分2 AHC2802	分類根拠
皮膚刺激性	区分外 AHC2300	分類根拠	臓器名称(反復暴露)(2)		
生殖細胞変異原性	区分2 AHC2403	分類根拠	吸引性呼吸器有害性	区分外 AHC2900	分類根拠
発がん性	区分1A AHC2502	分類根拠	水生環境有害性 急性毒性	区分2 AHC3002	分類根拠
生殖毒性	区分1A AHC2602	分類根拠	水生環境有害性 慢性毒性	区分2 AHC3102	分類根拠
生殖毒性授乳	分類できない AHCO0C1	分類根拠	オゾン層への有害性	分類できない AHCO0C1	分類根拠

全て消去 (R) 保存 (S)

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

28. 「製品危険性分類」のフォームの「計算」ボタンにマウスポインタを合わせ左クリック。システムが危険性分類の計算を終わるまで1-2秒待つ。

製品危険性分類

製品選択: アルキド樹脂希釈料 選択...

対象国選択: GB イギリス

計算

物理化学的危険性 健康と環境に対する有害性

急性毒性 経口	未登録 AHC00NYR	分類根拠	特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)(1)	未登録 AHC00NYR	分類根拠
急性毒性 経皮	未登録 AHC00NYR	分類根拠	臓器名称(単回暴露)(1)	(造血系 血液系 腎臓 神	
急性毒性 吸入(気体)	未登録 AHC00NYR	分類根拠	特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)(2)	未登録 AHC00NYR	分類根拠
急性毒性 吸入(蒸気)	未登録 AHC00NYR	分類根拠	臓器名称(単回暴露)(2)	(腎臓 神経系 消化器系	
急性毒性 吸入(粉塵/ミスト)	未登録 AHC00NYR	分類根拠	特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)(1)	未登録 AHC00NYR	分類根拠
皮膚腐食性/刺激性	未登録 AHC00NYR	分類根拠	臓器名称(反復暴露)(1)	(造血系 血液系 腎臓 神	
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	未登録 AHC00NYR	分類根拠	特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露)(2)	未登録 AHC00NYR	分類根拠
呼吸器感作性	未登録 AHC00NYR	分類根拠	臓器名称(反復暴露)(2)	(腎臓 血液系 心血管系	
皮膚感作性	未登録 AHC00NYR	分類根拠	吸引性呼吸器有害性	未登録 AHC00NYR	分類根拠
生殖細胞変異原性	未登録 AHC00NYR	分類根拠	水生環境有害性 急性毒性	未登録 AHC00NYR	分類根拠
発がん性	未登録 AHC00NYR	分類根拠	水生環境有害性 慢性毒性	未登録 AHC00NYR	分類根拠
生殖毒性	未登録 AHC00NYR	分類根拠	オゾン層への有害性	未登録 AHC00NYR	分類根拠
生殖毒性授乳	未登録 AHC00NYR	分類根拠			

計算中です、暫くお待ちください

全て消去 (R) 保存 (S)

29. フォームの右下の「保存」ボタンを左クリック。すると、“製品の有害性の追加を完了！”のフォームが出てくるので、「OK」を左クリック。

製品危険性分類

製品選択: アルキド樹脂希釈料 選択...

対象国選択: JP 日本

計算

物理化学的危険性 健康と環境に対する有害性

急性毒性 経口	区分外 AHC1700	分類根拠	特定標的臓器毒性 (単回ばく露)(1)	区分1 AHC2701	分類根拠
急性毒性 経皮	区分外 AHC1800	分類根拠	臓器名称(単回ばく露)(1)	(造血系 血液系 腎臓 神	
急性毒性 吸入(気体)	区分外 AHC1900	分類根拠	特定標的臓器/全身毒性 (単回ばく露)(2)	未登録 AHC00NYR	分類根拠
急性毒性 吸入(蒸気)	区分外 AHC1920	分類根拠	臓器名称(単回ばく露)(2)	(腎臓 神経系 消化器系	
急性毒性 吸入(粉塵/ミスト)	区分外 AHC1910	分類根拠	特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露)(1)	未登録 AHC00NYR	分類根拠
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	区分2 AHC2004	分類根拠	臓器名称(反復ばく露)(1)	(造血系 血液系 腎臓 神	
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	区分2A AHC2102	分類根拠	特定標的臓器/全身毒性 (反復ばく露)(2)	未登録 AHC00NYR	分類根拠
呼吸器感作性	区分1 AHC2201	分類根拠	臓器名称(反復ばく露)(2)	(腎臓 血液系 心血管系	
皮膚感作性	区分1 AHC2301	分類根拠	吸引性呼吸器有害性	区分1 AHC2901	分類根拠
生殖細胞変異原性	区分2 AHC2403	分類根拠	水生環境有害性(急性)	区分2 AHC3002	分類根拠
発がん性	区分1A AHC2502	分類根拠	水生環境有害性(長期間)	区分2 AHC3102	分類根拠
生殖毒性	区分1A AHC2602	分類根拠	オゾン層への有害性	分類できない AHC00CI	分類根拠
生殖毒性授乳	授乳追加区分 AHC260!	分類根拠			

製品の有害性の追加を完了!

OK

全て消去 (R) 保存 (S)

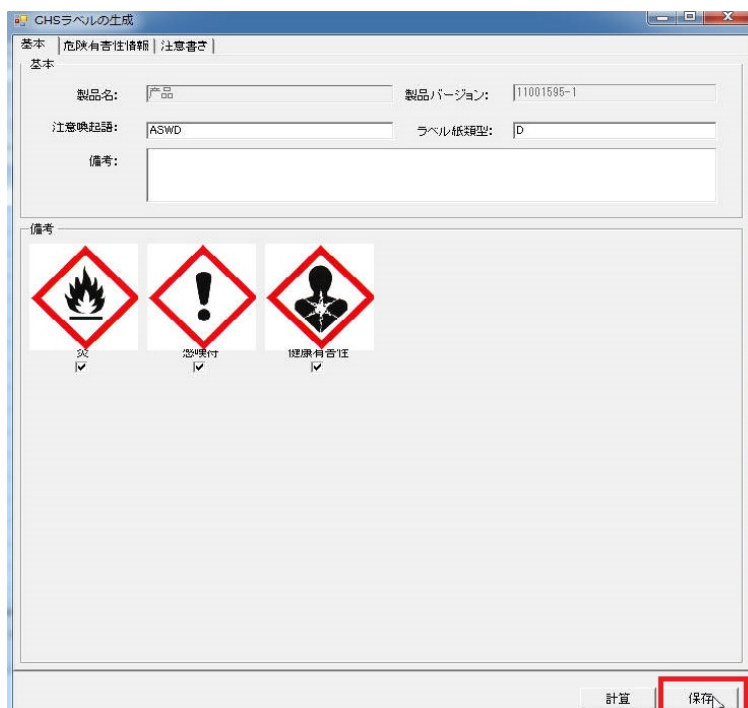
i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

一つの製品に対し複数の対象国の分類をする場合は、1つの国の分類ごとに保存し、一旦画面を閉じて、再度同じ製品を選択して、2つ目の対象国を選択して分類し保存する。

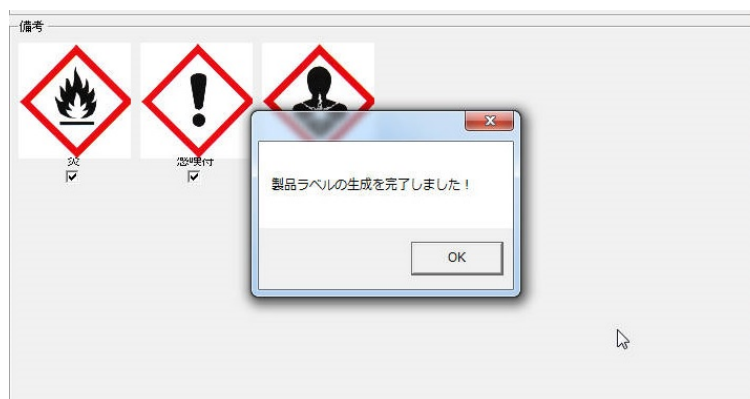
31. 次にラベル要素の生成を行う。製品”Product”の行の上にマウスポインタを合わせて、右クリック。プルダウンメニューが出てくるので、「GHSラベルの生成」を左クリックする。



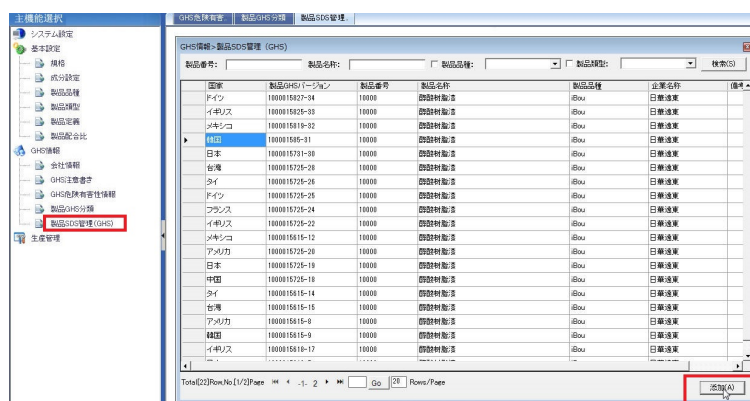
32. “GHSラベル生成”のフォームが出てくるので、フォーム右下の「保存」ボタンを左クリック。



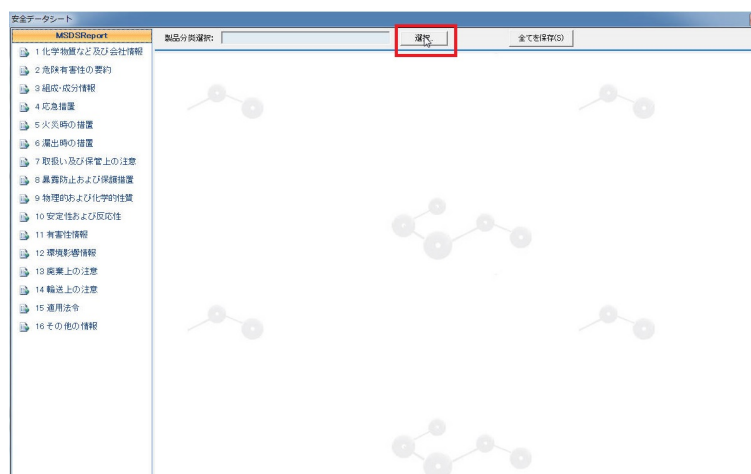
33. “製品ラベルの生成を完了しました！”のフォームが出てくるので、「OK」ボタンを左クリック。



34. 次に SDS を作成する。左側のメニューの「製品 SDS 管理 (GHS)」を左クリック。右側に製品 SDS 管理 (GHS) の画面が表示される。画面の右下の「添加」ボタンを左クリック。

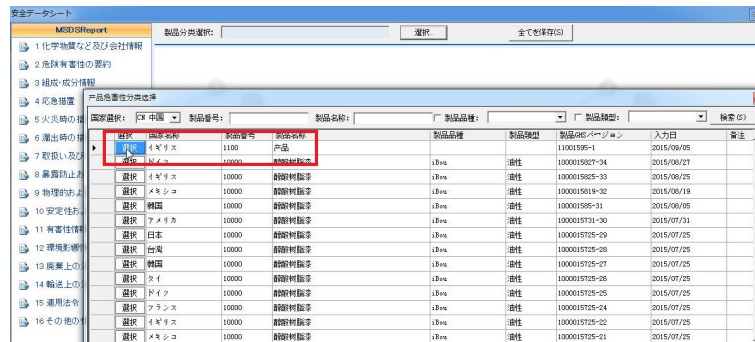


35. “安全データシート” の画面が出てくるので、「選択...」ボタンを左クリック。



36. “製品 GHS 分類選択” のフォームが出てくる。国家名称 “イギリス” 製品名称 “Product” の行の左端の「選択」ボタンを左クリック。

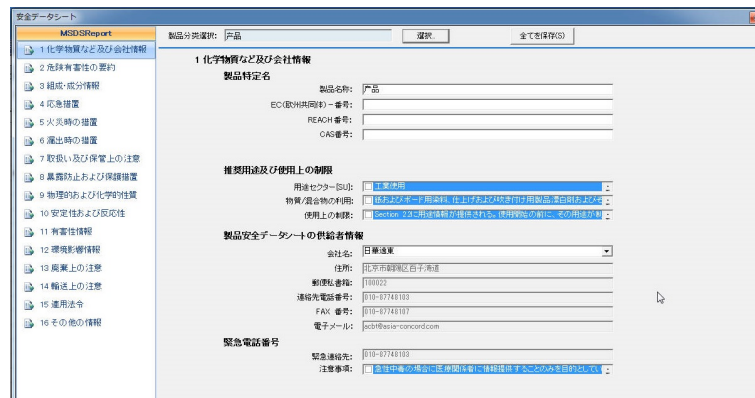
i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



37. “SDS 情報を読み込み中” という通知が出るので、しばらく待つ。

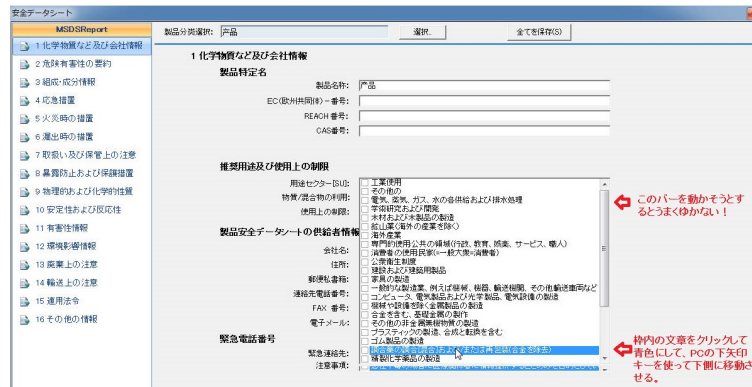


38. SDS を自動で作成する部分の読み込みが完了した安全データシートの画面が出てくる。以下、手動で作成する部分の文章を選択してゆく。青色部分が手動で選択する部分。



39. 枠の下側に隠れている文章を見る場合、枠の横にある縦バーを下向きに操作しようとするとうまくいかない。枠内にある文章をどれか適当に選んで青色にしてから、パソコンの↑↓キーを使って上下に移動させる、若しくは中央のホイールを前後方に回転させると、スムーズ

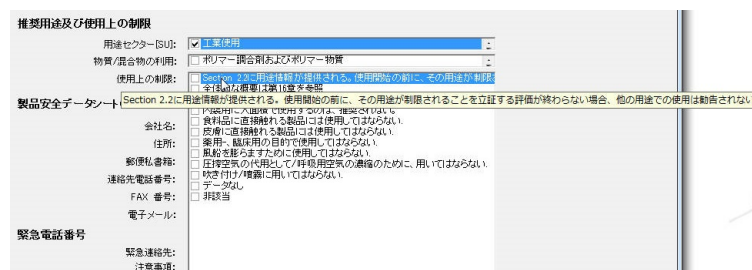
に移動できる。



40. 下の欄の選択に移る場合、タイトルの左側から右側にマウスポインタを滑らせて行くと、スムーズに下の欄に移動できる。

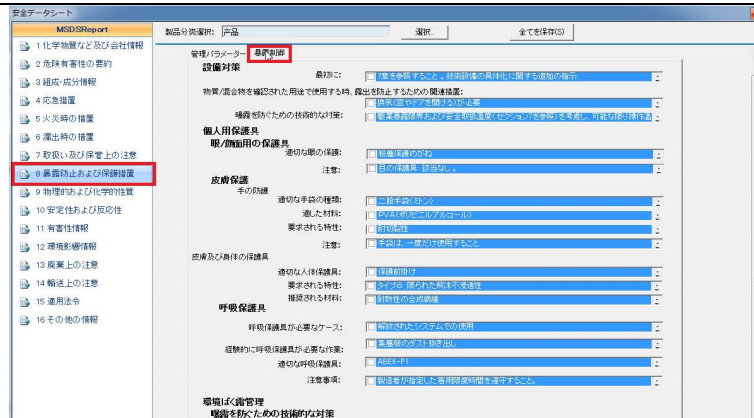


41. 文章が長くて全体を見ることができない場合、マウスポインタを文章の上に当てると、全体の文章が表示される。



42. Section 8「暴露防止及び保護措置」の「管理パラメーター」タブの項目は全て自動作成だが、「暴露制御」タブの項目は手動で選択するので、忘れず選択する事。

i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル



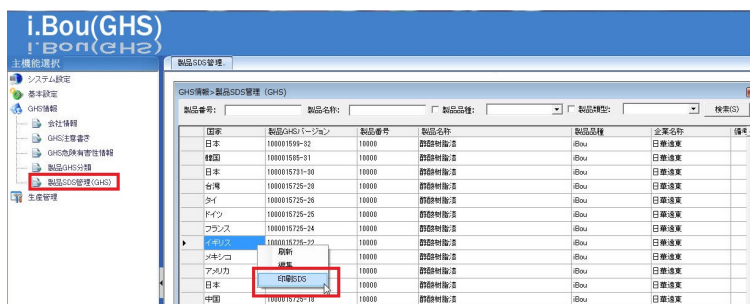
43. Section 9 「物理的及び化学的性質」の「溶解度：」の項目は、を入れると“水溶性”、を入れないと”非水溶性”と SDS には表示される。



44. 16 その他の情報まで文章の選択が終わったら「全てを保存」ボタンを左クリック（16まで終わらなくても、途中でも「全てを保存」をクリックすれば、作業が完了したところまでが保存される）。“この製品の SDS 情報の保存を完了しました！”のフォームが出るので、「OK」を左クリック。



45. 製品 SDS 管理 (GHS) 画面に戻り、製品名称” Product” の行にマウスポインタを合わせ、右クリックする。プルダウンメニューが表示されるので、「印刷 SDS」を左クリック。



46. しばらく待つと、パソコンの下部バーにオレンジ色に点滅するエクセルのアイコンが現れるので、それを左クリックする。



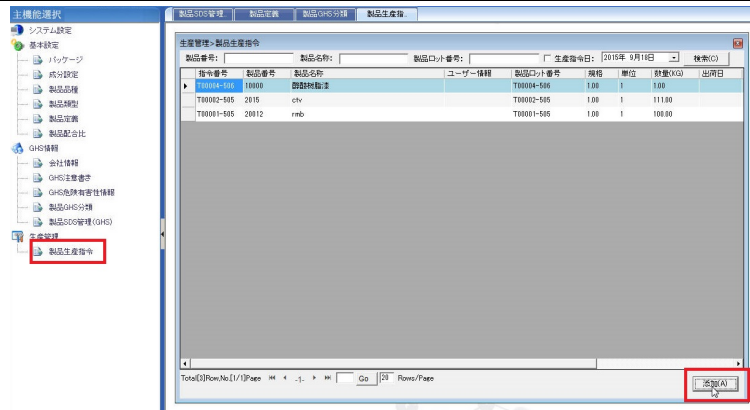
47. エクセル表で作成された製品“Product”の SDS が表示される。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with a Safety Data Sheet (SDS) for 'Alkyd Resin Paint'. The spreadsheet is titled 'Safety Data Sheet' and contains the following information:

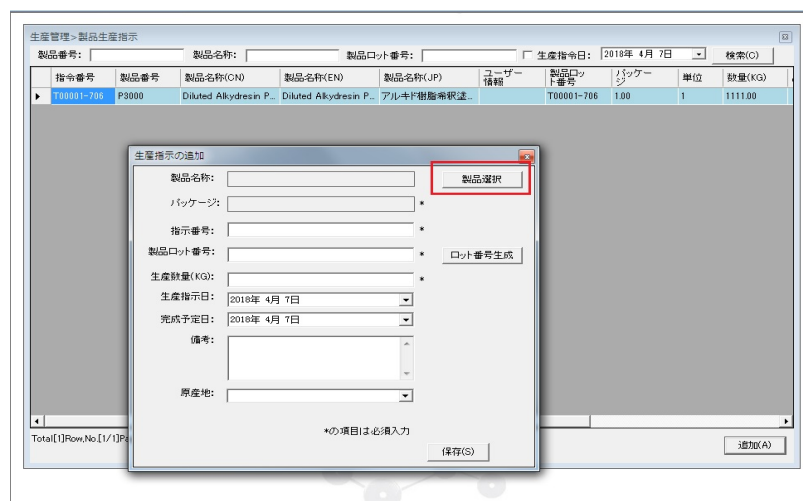
Alkyd Resin Paint		1000015725-22	2015/9/19
Safety Data Sheet			
SECTION 1: Identification of the substance/mixture and of the company/undertaking			
1.1. Product Identifier			
Substance or Mixture name	:	Product	
EC No.	:		
REACH No.	:		
CAS No.	:		
1.2. Relevant identified uses of the substance or mixture and uses advised against			
Sector of uses [SU]	:	Industrial uses	
Use of the substance/mixture	:	Coatings and paints, fillers, putties, thinners	
Uses advised against	:	Do not use for medical-clinical purposes.	
1.3. Details of the Supplier of the Safety Data Sheet			
Supplier	:	nhuayuan	
Address	:	Beijing City, Chaoyang District Baiziwan Road	
P.O.Box	:	100022	
Telephone	:	010-87748103	
Telefax	:	010-87748107	
E-Mail	:	asbi@asia-sincord.com	
1.4. Emergency telephone number			
Emergency telephone number	:	010-87748103	
Remark	:	Only available during office hours.	
SECTION 2: Hazards identification			

48. 次に GHS ラベルを印刷する。左側メニューの「製品生産指令」を左クリック。製品生産指令の画面が右側に表示される。画面右下の「添加」ボタンを左クリック。

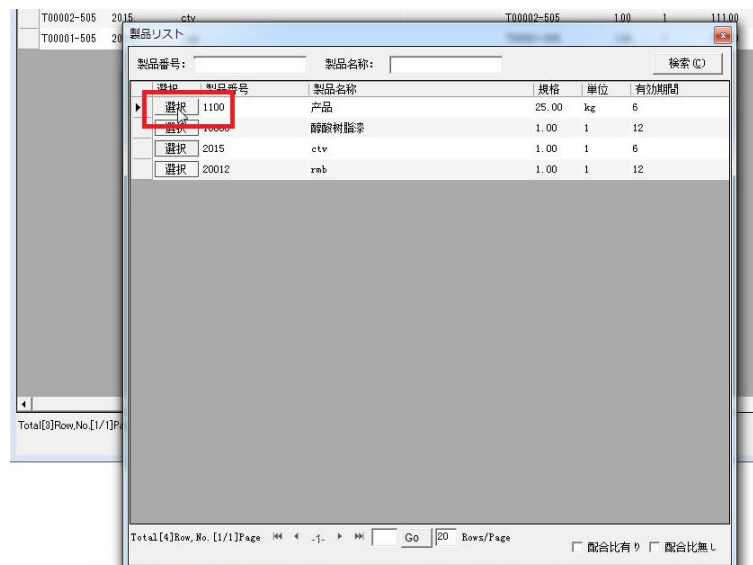
i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



49. ”製品生産指令の追加“のフォームが出てくる。フォームの右上の「製品選択」ボタンを左クリック。



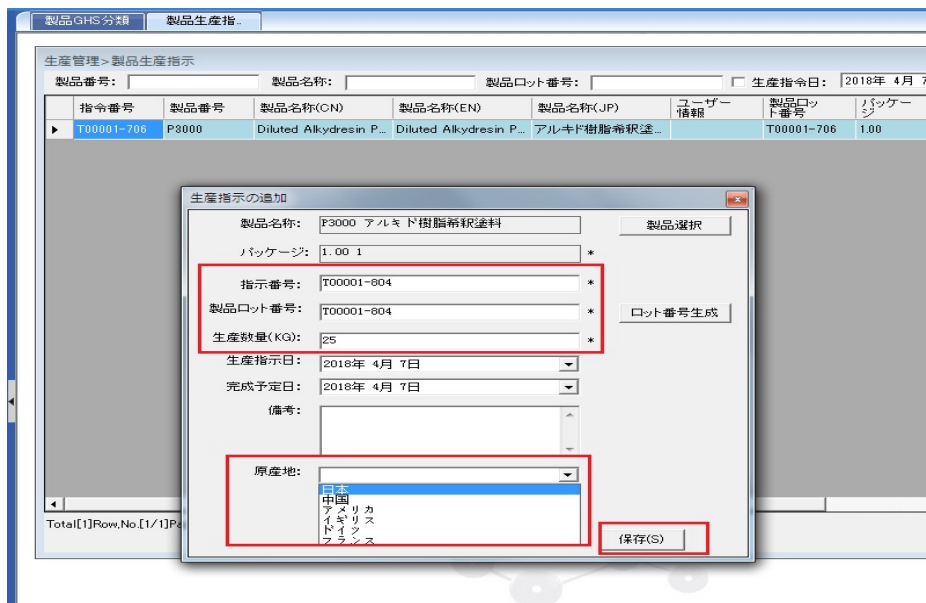
50. 「製品リスト」フォームが出てくる。製品名称' Product'の行の左端にある「選択」ボタンにマウスポイントを合わせ、左クリック。



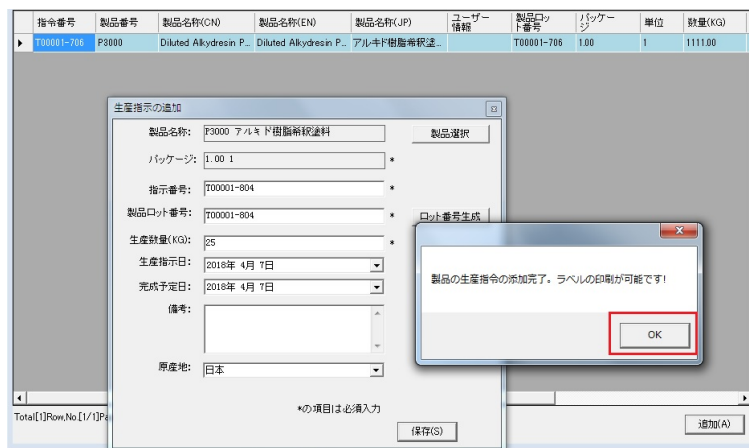
51. “製品生産指令の追加”のフォームに戻る。指令番号、製品ロット番号、生産数量に適切な数字を入力する。今回は簡単にするために「ロット番号生成」ボタンを左クリックする

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

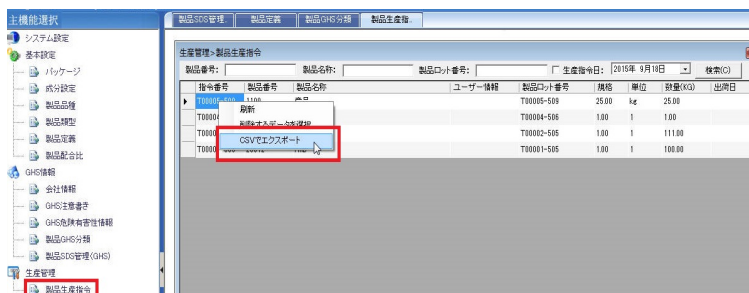
と、指令番号、製品ロット番号が自動で記入される。生産数量には 25 と入力する。一番下の原産地の欄で日本を選択し、右下の保存ボタンを左クリック。



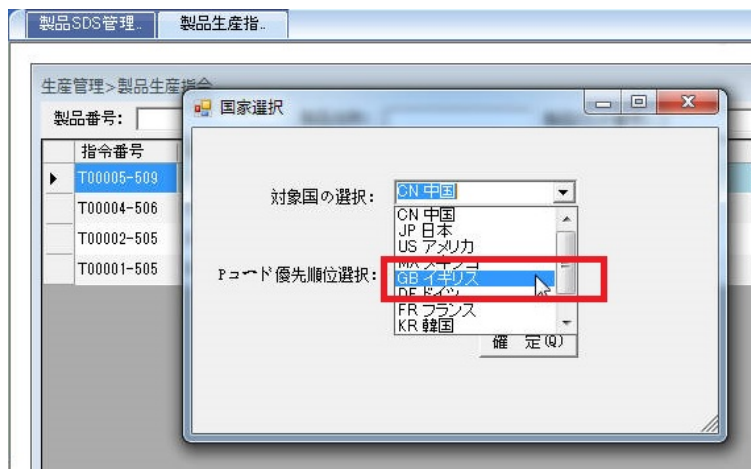
52. ”製品の生産指令の添加完了。ラベルの印刷が可能です！”のフォームが飛び出すので、「OK」を左クリック。



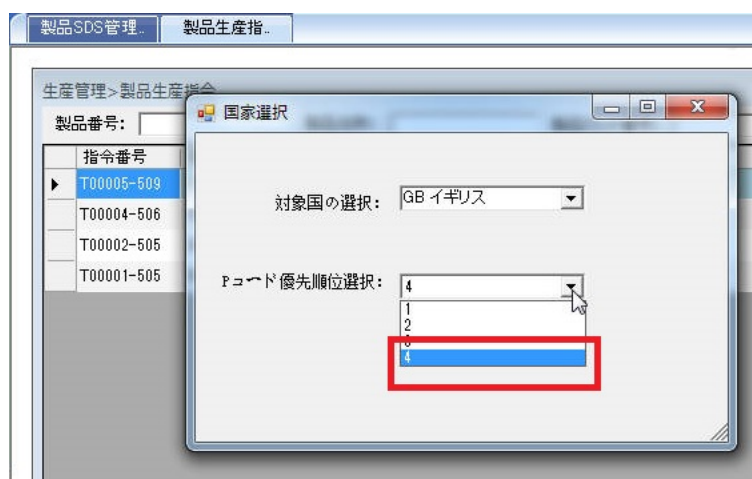
53. 製品生産指令の画面に戻り、製品名称”Product”の行にマウスポインタを合わせて、右クリック。プルダウンメニューが表示されるので、「CSVでエクスポート」を選択し左クリック。



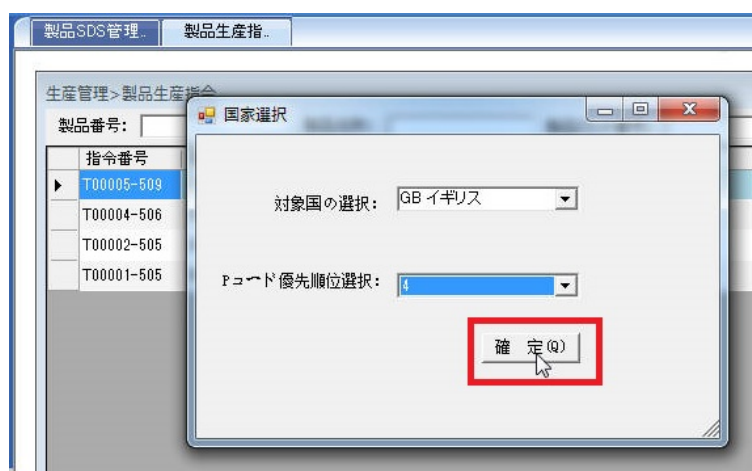
54. ”国家選択“のフォームが出てくるので、GB イギリスを選択し、「確定」ボタンを左クリック。



55. ”Pコード優先順位選択“のフォームが出てくるので、ここでは4を選択。 i. Bou-GHS_MLでは、ラベル要素の簡略化を可能にするため、GHSの注意書きコード（Pコード）にCLPの公式ガイドブックに記載されている優先順位を採用しており、4段階に絞り込む事が可能です。優先順位を4に設定すると、GHS分類で該当する注意書きが、全て出力されます。

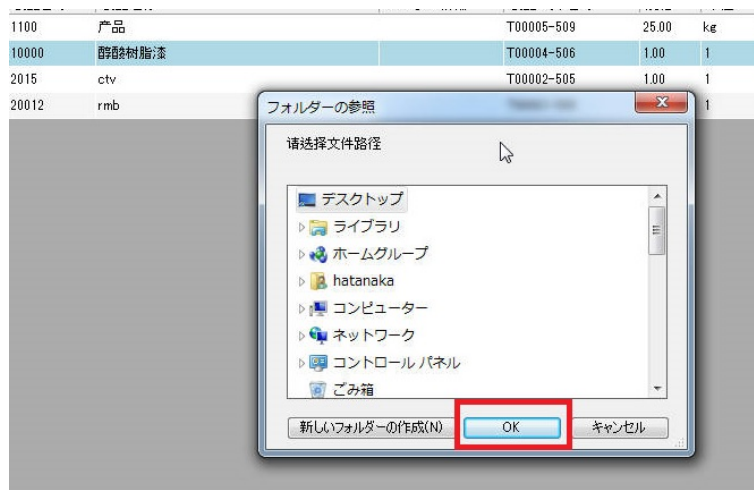


56. 次に右下の「確定」ボタンを左クリック。

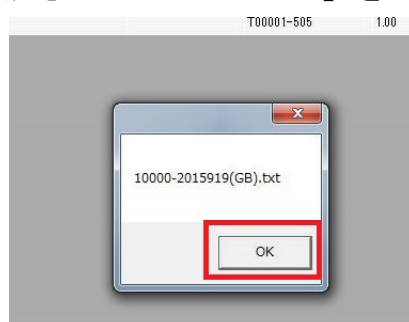


i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

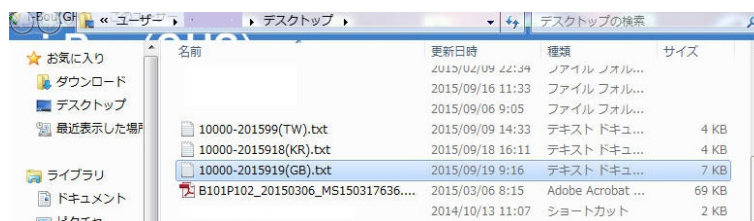
57. CSV ファイルの保存場所を確定するため「フォルダーの参照」フォームが出てきます。デフォルトはデスクトップを指定しておりますので、此处ではそのまま「OK」を左クリック。



58. CSV ファイルが生成されましたので「OK」を左クリック。



59. デスクトップに txt ファイルが保存されました。



ご苦労様でした！ これで、取敢えず一連の基本的操作は完了しました。各機能の詳しい内容は、この後に続く説明を参照してください。

5. 基本設定-成分

i. Bou-GHS_ML では、成分定義は成分基本情報と成分分類情報に分かれております。成分基本情報には、成分番号、CAS 番号、成分名(日本語、英語、中国語)と、SDS のセクション9を作成する際に、自動計算で利用可能な情報(沸点上下限、蒸気圧上下限、爆発点上下限、発火点温度)があります。

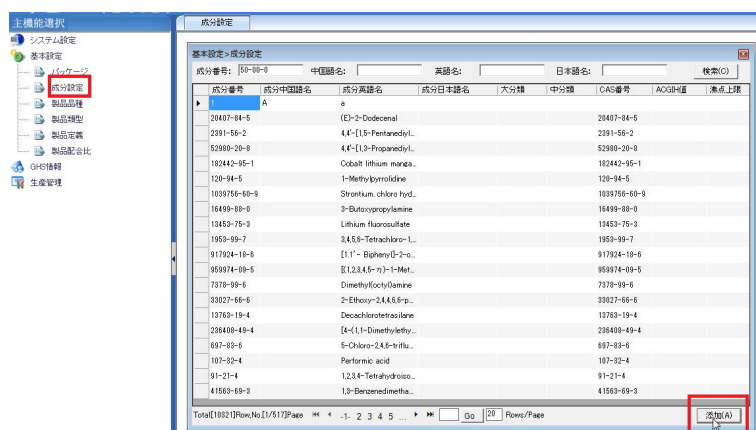
成分分類情報には、12 か国(イギリス、ドイツ、フランス、日本、中国、台湾、メキシコ、タイ、アメリカ、韓国、インドネシア、ベトナム)の成分分類情報があります。このうち、イギリス、ドイツ、フランスについては、CLP annex6 Table3.1 の分類を収載しています。日本、

i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル

メキシコ、タイ、アメリカ、インドネシア、ベトナムについてはNITEのGHS分類を収載しています。韓国については、MOE(韓国環境部)の分類を主にし、MOEの分類がカバーしていない成分はNITEの分類を収載しています。中国についてはSAWS(中国国家安全生産監督管理総局)の分類を主にし、SAWSの分類がカバーしていない成分はNITEの分類を収載しています。台湾については労働部(MOL)が参考資料として2016年1月5日に発表した「6000種危害物質GHS分類参考一覧表」を使用し、この一覧表にない化学品(CASベース)の分類はNITEの分類を収載しています。

1) 成分の追加

- A) 成分データは、追加が可能です。もしシステムに登録が必要な成分データがあれば、その成分の成分基本情報を入力してください。画面の右下の「追加」ボタンを押すと、新規追加成分画面が現れます。



- B) 赤枠で囲まれた成分番号、成分日本語名、成分英文名、成分中国語名、CAS番号は最低限入力して下さい。尚、成分番号は任意の番号でもOKですが、CAS番号と同じ番号を入力するほうが、後々の操作には便利です。青枠で囲まれた項目は、必須入力ではありませんが、SDS生成の結果に反映されますので、できれば入力して下さい。それ以外の項目は入力しても覚書程度であり、SDSやラベル生成の結果には何ら反映されません。最後に、「保存基本情報」を左クリック。

C) 注 :

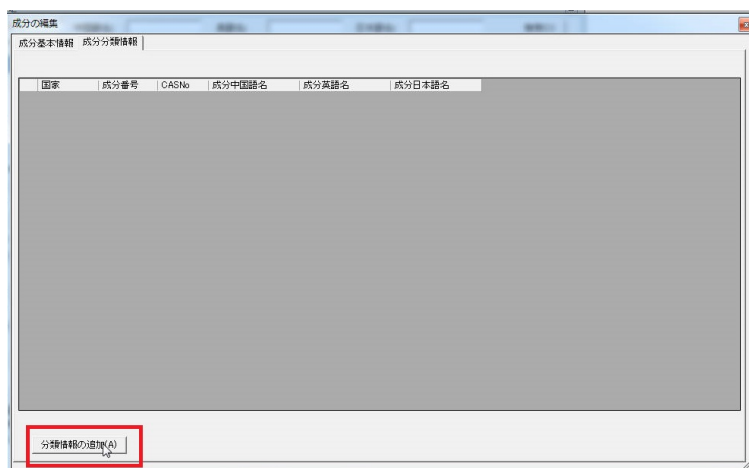
- a) 沸点上限、沸点下限 : 単位は℃です。数字のみ記入して下さい。沸点データが一つしかない時は、沸点下限に入力して下さい。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

- b) 蒸気圧上限、蒸気圧下限：単位はPa(パスカル)です。数字のみ記入してください。蒸気圧が一つしかないときは、蒸気圧上限に入力して下さい。
- c) 爆発点上限、爆発点下限：数字のみ記入してください。
- d) 発火点温度：単位は℃です。数字のみ記入してください。
- e) ユーザーが新規登録した成分情報を、自動アップデートで上書きされないようにするためには、**成分番号**の末尾にアンダーバー等を追加してください。

2) 成分分類情報の追加：

- A) 「成分分類情報」のタブを左クリックして、画面左下の「分類情報の追加」を左クリック。



- B) 国家を選択すると、選択された国の危険有害性分類項目が表示される。



- C) 分類する危険有害性項目の左側の☑を入れると、区分が表示されるので、該当する区分を選択する。

- D) 成分情報 1、成分情報 2、成分情報 3、特定標的臓器など全てのタブの危険有害性情報の入力が終わると、右下の「保存」を左クリックする。「この成分情報の追加が完了しました。」のフォームが出るので OK を左クリックする。これで成分の新規追加は完了です。

E) 注 :

- 急性毒性吸入のサブカテゴリに関して : NITE の分類では気体、蒸気、粉塵・ミストに分類されており、成分データもその通り入力されています。CLP、SAWS、MOE の分類ではサブカテゴリの分類がないため、成分データは便宜的に気体に分類されています。
- 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露) 区分3のサブカテゴリに関して : NITE と SAWS の分類では、気道刺激性と麻酔作用に分類されており、成分データもその通り入力されています。CLP、MOE の分類ではサブカテゴリの分類がないため、成分データは便宜的に気道刺激性に分類されています。
- (ACGIH)LD50 経口 (数値) : LD50 のデータがある場合に数字のみ入力して下さい。単位は mg/kg です。
- (ACGIH)LD50 経皮 (数値) : LD50 のデータがある場合に数字のみ入力して下さい。単位は mg/kg

です。

- e) (ACGIH)LC50 吸入蒸気(数値) : LC50 のデータがある場合に数字のみ入力して下さい。単位は ppm です。GHS 規定では mg/L ですが、i. Bou-GHS では ppm で設計しておりますので、ご注意ください。
- f) (ACGIH)LC50 吸入気体(数値) : LC50 のデータがある場合に数字のみ入力して下さい。単位は ppm です。
- g) (ACGIH)LC50 吸入粉塵/ミスト(数値) : LC50 のデータがある場合に数字のみ入力して下さい。単位は mg/L です。
- h) 皮膚非加毒性 : 加方式が適用できないと考えられる無機塩類、アルデヒド類、フェノール類、界面活性剤などで、且つ皮膚腐食性刺激性区分が 1 から 3 の成分はここに✓点を入れてください。
- i) 眼非加毒性 : 加方式が適用できないと考えられる無機塩類、アルデヒド類、フェノール類、界面活性剤などで、且つ眼損傷性刺激性区分が 1 から 2 の成分はここに✓点を入れてください。
- j) 生殖毒性(授乳) : 授乳追加区分に該当する成分はここに✓点を入れてください。
- k) 毒性乗率(急性)/(慢性) : 水生環境有害性急性毒性/慢性毒性が区分 1 の場合にのみ、この欄に数値を入力して下さい。

毒性乗率(急性)の場合、入力する数値は L(E)C50 により決定します。決定方法は下記の通りです。

L(E)C50 値 (mg/L) =ppm	毒性乗率 M
0.1 < L(E)C50 ≤ 1	1
0.01 < L(E)C50 ≤ 0.1	10
0.001 < L(E)C50 ≤ 0.01	100
0.0001 < L(E)C50 ≤ 0.001	1000
0.00001 < L(E)C50 ≤ 0.0001	10000

- l) 毒性乗率(慢性)の場合、入力する数値は NOEC により決定します。決定方法は下記の通りです。

NOEC値 (mg/L) =ppm	毒性乗率 M
0.01 < NOEC ≤ 0.1	1
0.001 < NOEC ≤ 0.01	10
0.0001 < NOEC ≤ 0.001	100
0.00001 < NOEC ≤ 0.0001	1000
0.000001 < NOEC ≤ 0.00001	10000

- m) 特定標的臓器/全身毒性 (単回暴露)
臓器毒単 1 や臓器毒単 2 の欄には対象臓器名をプルダウンメニューから選択してください。
- n) 特定標的臓器/全身毒性 (反復暴露) タブ
臓器毒復 1 や臓器毒復 2 の欄には対象臓器名をプルダウンメニューから選択してください。
- o) 日本法律関係タブ

毒劇物取締法

毒物基準%： 毒物として判定される成分の含有率%の下限値データ。但しその値は含まない（100 は例外）。例えば；

0： 0%<成分の含有率の時、製品は毒物と判定される。

5： 5%<成分の含有率の時、製品は毒物と判定される。

100： 成分の含有率が 100%の時、すなわち混合物ではなく単品の時に毒物と判定される。

劇物基準%： 劇物として判定される成分の含有率%の下限値データ。但しその値は含まない（100 は例外）。各数字の意味は毒物と同じ。

官報公示名： 官報に公示されている名称。

労働安全衛生法

LABEL 基準%： 表示義務対象として判定される成分の含有率%の下限値のデータ。但しその値は含む（0 だけ例外でその値を含まない）。例えば；

0： 0%<成分の含有率%の時、その成分は表示義務対象と判断される。

1： 1%≦成分の含有率%の時（1 は含む）、その成分は表示義務対象と判断される。

SDS 基準%： 通知義務対象として判定される成分の含有率%の下限値のデータ。但しその値は含む（0 は例外でその値を含まない）。各数字の意味は LABEL 基準%と同じ。

化審法

化審法対象物質： 第 1 種特定化学物質、第 2 種特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質のどれかに当てはまる場合に選択する。

化審法官報公示整理番号： 上記の化審法対象物質の場合に該当する官報公示整理番号を入力する。

化管法

RTR 対象 0.1： 化管法の特定第一種指定化学物質を指します。

1： 化管法の第一種指定化学物質を指します。

2： 化管法の第二種指定化学物質を指します。

p) EU ラベルの補足情報

REACH 番号： 該成分に対し、ユーザーが独自で取得している場合は、ここに記入する。

EC 番号： これは CLP Annex 6 Table 3.1 の表記方法で、EINECS 番号を意味する。

索引番号： CLP Annex 6 Table 3.1 の Index No. を意味する。

GHS 分類： CLP Annex 6 Table 3.1 にある該成分の分類を CLP 方式で表示したもの

HazardStatement 番号： 該成分の危険有害性コード（Hコード）番号

3) 成分の GHS 分類のコピペ機能：

ある化学品の GHS 分類を、ある対象国に対して登録した後、同じ化学品の分類を、他の対象国に対して登録する際、簡単にコピーする事が出来ます。その操作方法は、下記の説明を参照してください。

例えば、対象国日本に対する GHS 分類をタイにコピーする場合；

A) 「分類情報の追加」 ボタンをクリックする

国家	成分番号	CASNo	成分中国語名	成分英語名	成分日本語名
▶ 日本	A100	A100			Sample

B) 日本の分類をコピーするために、「コピー」 ボタンをクリックする

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

成分を追加

成分情報1 | 成分情報2 | 成分情報3 | 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) | 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)

成分の基本情報

国家: CN 中国

成分番号: A100

成分英語名:

成分中国語名:

成分日本語名: Sample

CAS番号: A100

爆発物:

可燃性/引火性ガス:

化学的不安定気体:

エアゾール:

支燃性/酸化性ガス:

酸素当量係数:

高压ガス:

引火性液体:

可燃性固体:

自己反応性化学品:

自然発火性液体:

自然発火性固体:

自己発熱性化学品:

水反応可燃性化学品:

全消去(R) コピー(C) 保存(S)

C) 分類がコピーされたので、次に国家で「TH タイ」を選び、「保存」をクリック。

成分を追加

成分情報1 | 成分情報2 | 成分情報3 | 特定標的臓器/全身毒性(単回暴露) | 特定標的臓器/全身毒性(反復暴露) | 日本法律関係

成分の基本情報

国家: JP 日本

成分番号: A100

成分英語名:

成分中国語名:

成分日本語名:

CAS番号: A100

爆発物: 等級1.6 AHC0107

可燃性/引火性ガス: 未登録 AHC00NYR

化学的不安定気体: 未登録 AHC00NYR

エアゾール: 未登録 AHC00NYR

支燃性/酸化性ガス: 未登録 AHC00NYR

酸素当量係数:

高压ガス: 未登録 AHC00NYR

引火性液体: 区分3 AHC0603

可燃性固体: 未登録 AHC00NYR

自己反応性化学品: 未登録 AHC00NYR

自然発火性液体: 未登録 AHC00NYR

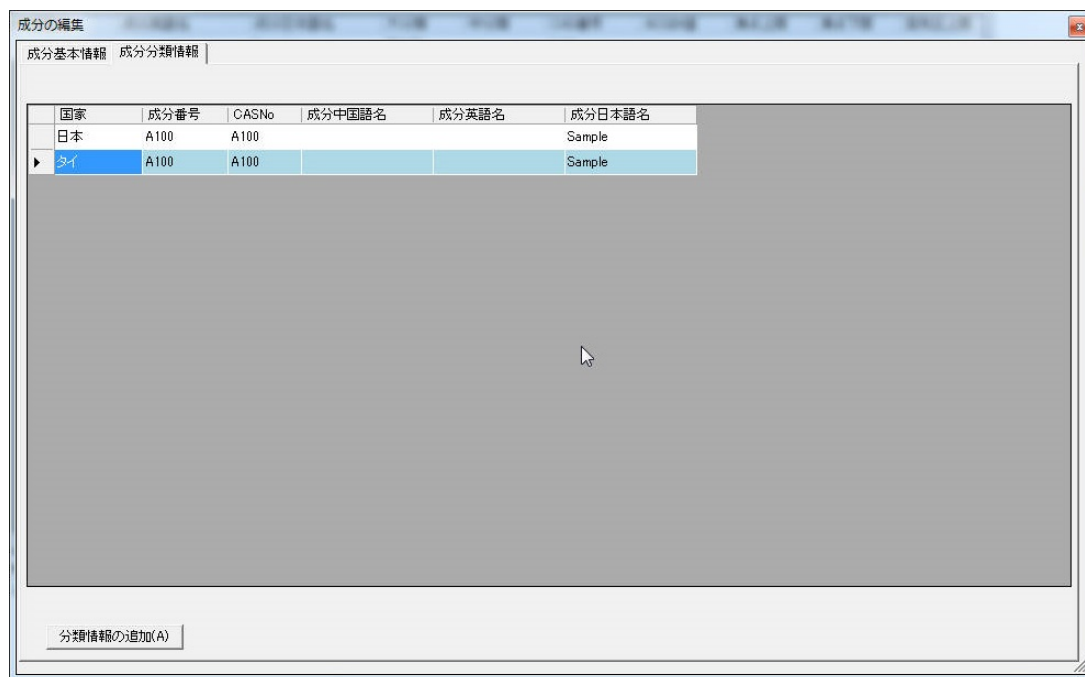
自然発火性固体: 未登録 AHC00NYR

自己発熱性化学品: 未登録 AHC00NYR

水反応可燃性化学品: 区分外 AHC1200

全消去(R) コピー(C) 保存(S)

D) タイの分類が追加された

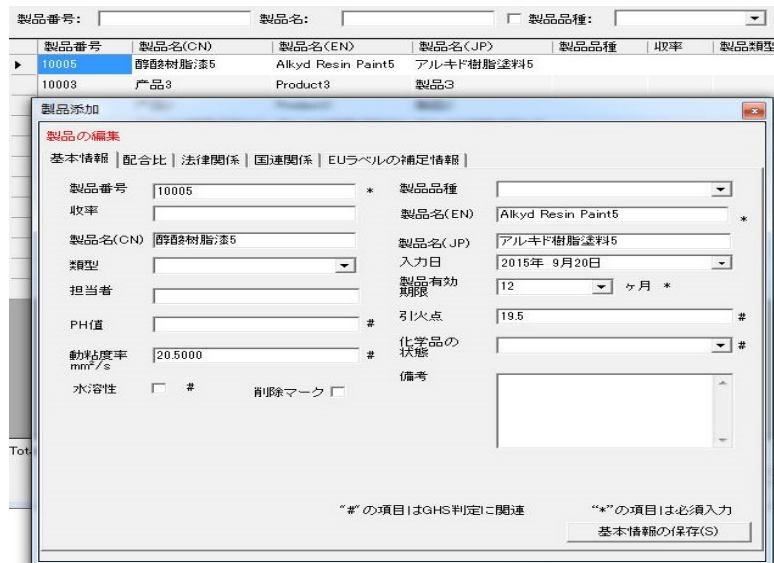


E) ユーザーが独自で GHS 分類を新規追加する場合の注意点

各国の GHS 分類は、ビルディングブロック方式を採用している為、危険有害性分類区分が異なる。例えば、急性毒性を例にとると、日本は区分 4 迄だが、タイは区分 5 までである。従い、もしタイの区分 5 を日本にコピーした場合、日本の急性毒性は空欄になるので、これを手動で区分外に修正する必要があるので、注意が必要です。

6. 基本設定－製品

- A) 製品類型： 製品に類型があるときに記入して下さい。これは参考情報であり SDS やラベルの作成には影響しません。
- B) 製品品種： 製品が品種に分かれている場合、製品品種として定義してください。これは参考情報であり SDS やラベルの作成には影響しません。
- C) 製品定義：
右下の追加ボタンをクリックしますと製品追加画面が表示されます。



[基本情報] タブ

製品番号：半角アルファベットや数字から構成される番号を入力して下さい。必ず入力して下さい。

製品名 (EN)：英文字、数字などを使い、入力して下さい。

製品名 (JP)：日本語、英文字、数字などを使い、入力して下さい。 必須入力条件です。

製品名 (CN)：中国語、英文字、数字などを使い、入力して下さい。日本の SDS には製品名 (JP) が表示されます。中国の SDS には製品名 (CN) と製品名 (EN) が表示されます。その他の国の SDS には、製品名 (EN) が表示されます。

注意：複数の製品定義を入力する時、製品番号や製品名 (CN) が重複すると、エラーが出ますので、ご注意ください。

製品有効期限：ラベル上の使用期限の計算に必要です。3, 6, 12, 24 カ月の中から選択して下さい。必須入力項目です。

製品品種：フルダウンメニューから選択して下さい。入力しなくても OK ですが、製品の検索の際に便利ですから、可能なら入力して下さい。

引火点：i. Bou-GHS は、製品の引火点を使って、引火性液体の判定を行いますので、可能な限り入力して下さい。単位は°C です。

PH：i. Bou-GHS は、皮膚腐食性刺激性、眼に対する損傷性刺激性の判定に製品の PH を使いますので、アルカリ性や酸性の製品の場合は可能な限り入力して下さい。

化学品の状態：i. Bou-GHS は、製品の通常の状態が気体、液体、固体の情報を使って、物理化学危険性に対する分類対象外の判定を行います。また、呼吸器皮膚感作性の判定にも利用します。従い、この項目は必ずプルダウンメニューから、該当するものを選択して下さい。

動粘性：i. Bou-GHS は、製品の動粘度を、吸引性呼吸器有害性の判定に利用します。単位は mm²/s at 40°C です。可能な限りご入力ください。

水溶性：SDS の 9 番物理的及び化学的性質の溶解度のところに関係しますので、製品が水溶性であれば、✓ 点をつけてください。

削除マーク：✓ 点を入れますと、この製品は製品定義画面には表示されますが、ほかの画面から参照した時には表示されなくなります。

以上を入力したら「基本情報の保存」を左クリックして下さい。

[配合比] タブ

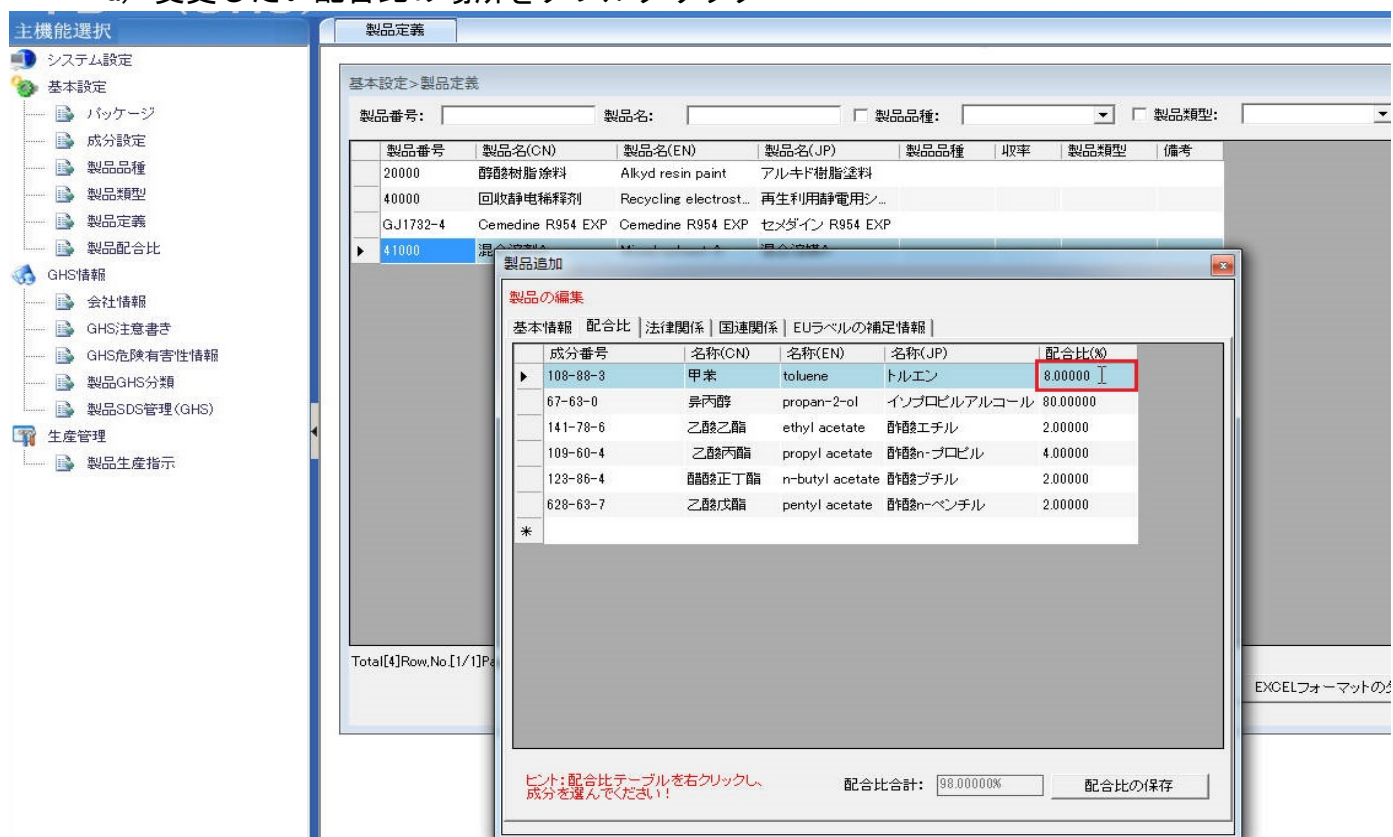
製品に対する成分の配合比を入力します。入力方法については、前述「4. 例題を使った操作方法の習得」の 5 番～12 番を参照して下さい。

入力が終わったら「配合比の保存」を左クリックして下さい。

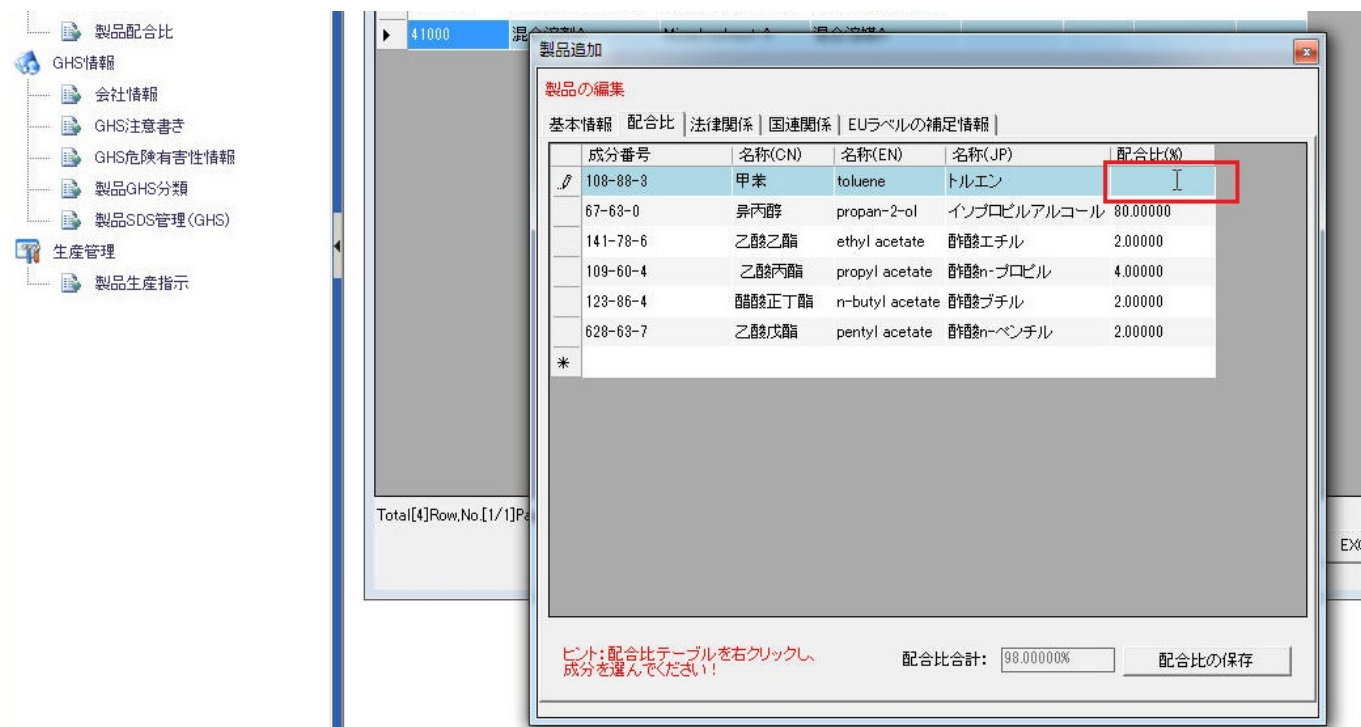
---配合比の修正方法---

1) 成分の配合比の変更

a) 変更したい配合比の場所をダブルクリック



b) 数値を Backspace キーで消す



c) 新しい数値を入力

製品追加

製品の編集

基本情報 | 配合比 | 法律関係 | 国連関係 | EUラベルの補足情報

成分番号	名称(CN)	名称(EN)	名称(JP)	配合比(%)
108-88-3	甲苯	toluene	トルエン	9
67-63-0	异丙醇	propan-2-ol	イソプロピルアルコール	80.00000
141-78-6	乙酸乙酯	ethyl acetate	酢酸エチル	2.00000
109-60-4	乙酸丙酯	propyl acetate	酢酸n-プロピル	4.00000
123-86-4	醋酸正丁酯	n-butyl acetate	酢酸ブチル	2.00000
628-63-7	乙酸戊酯	pentyl acetate	酢酸n-ペンチル	2.00000

ヒント: 配合比テーブルを右クリックし、成分を選んでください!

配合比合計: 98.000000%

配合比の保存

d) 「配合比を保存」をクリック

製品追加

製品の編集

基本情報 | 配合比 | 法律関係 | 国連関係 | EUラベルの補足情報

成分番号	名称(CN)	名称(EN)	名称(JP)	配合比(%)
108-88-3	甲苯	toluene	トルエン	9
67-63-0	异丙醇	propan-2-ol	イソプロピルアルコール	80.00000
141-78-6	乙酸乙酯	ethyl acetate	酢酸エチル	2.00000
109-60-4	乙酸丙酯	propyl acetate	酢酸n-プロピル	4.00000
123-86-4	醋酸正丁酯	n-butyl acetate	酢酸ブチル	2.00000
628-63-7	乙酸戊酯	pentyl acetate	酢酸n-ペンチル	2.00000

正常に保存記録をマッチング:1行

OK

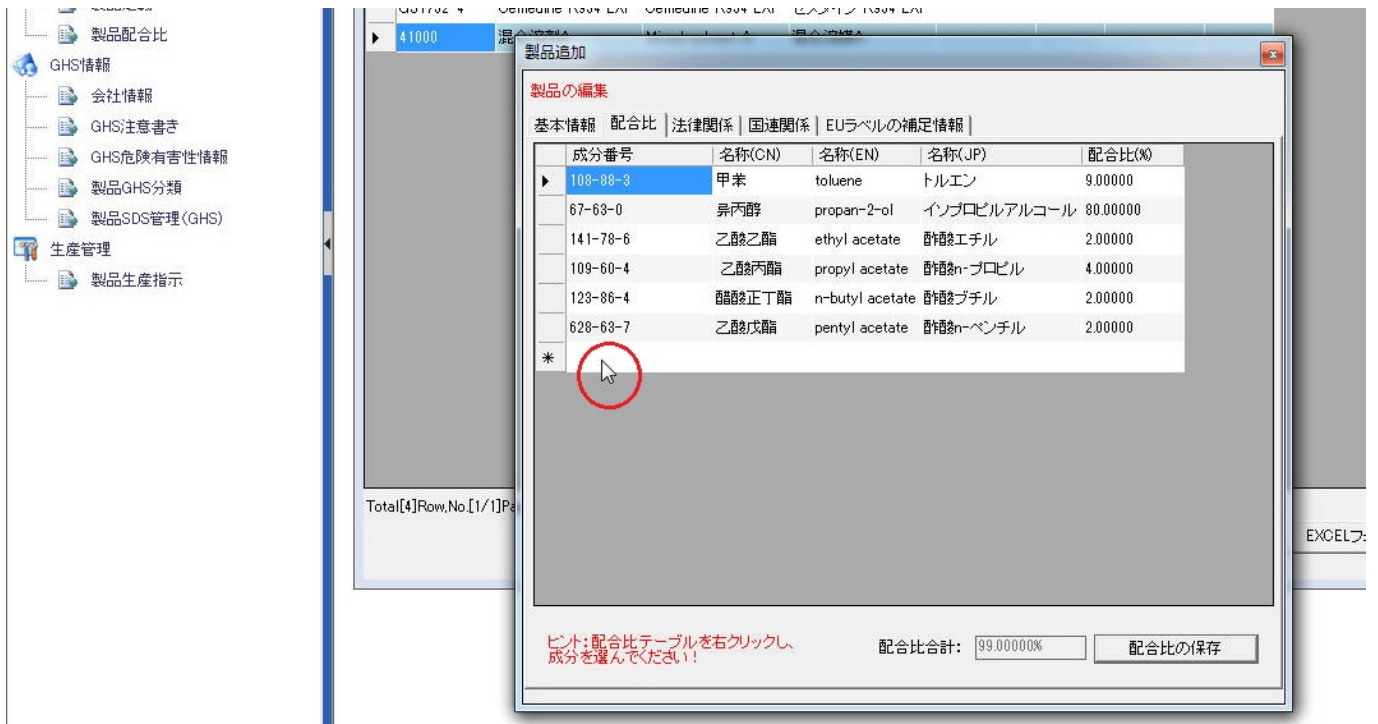
ヒント: 配合比テーブルを右クリックし、成分を選んでください!

配合比合計: 99.000000%

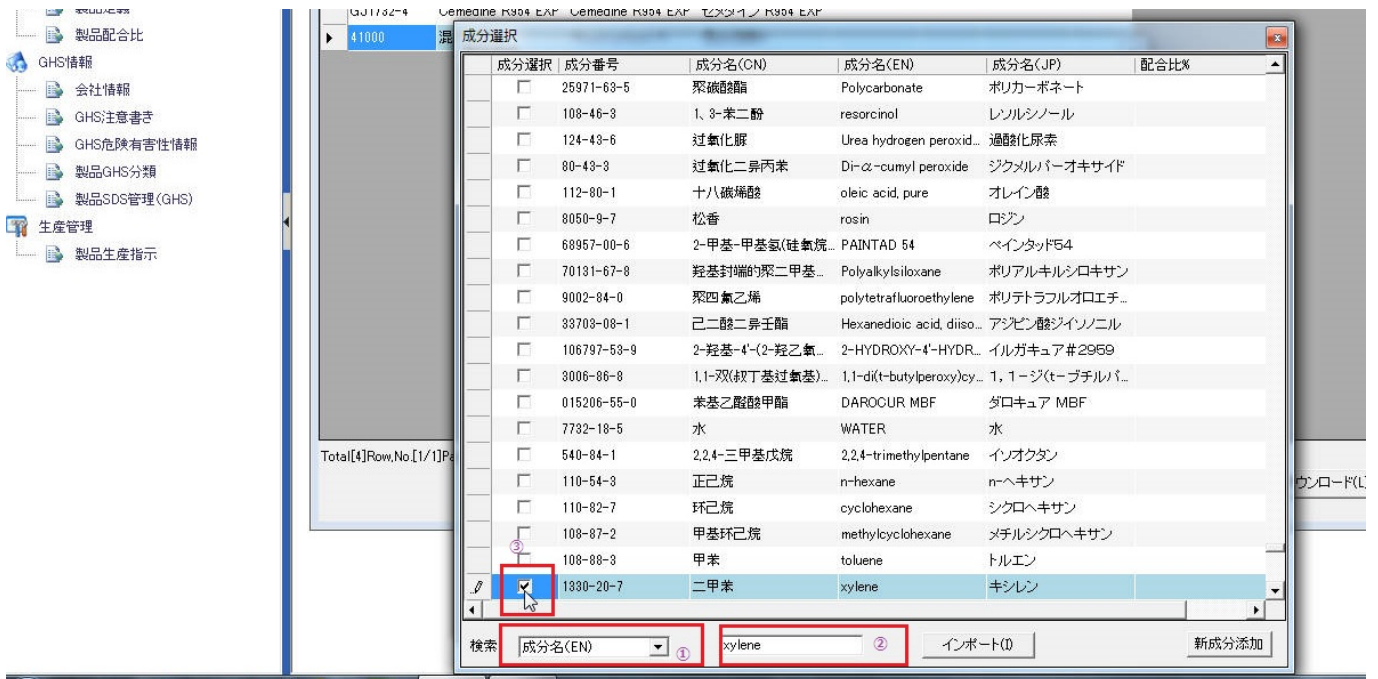
配合比の保存

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

- 2) 新成分を配合比に追加
 - a) 配合比テーブルの赤丸のあたりを右クリック

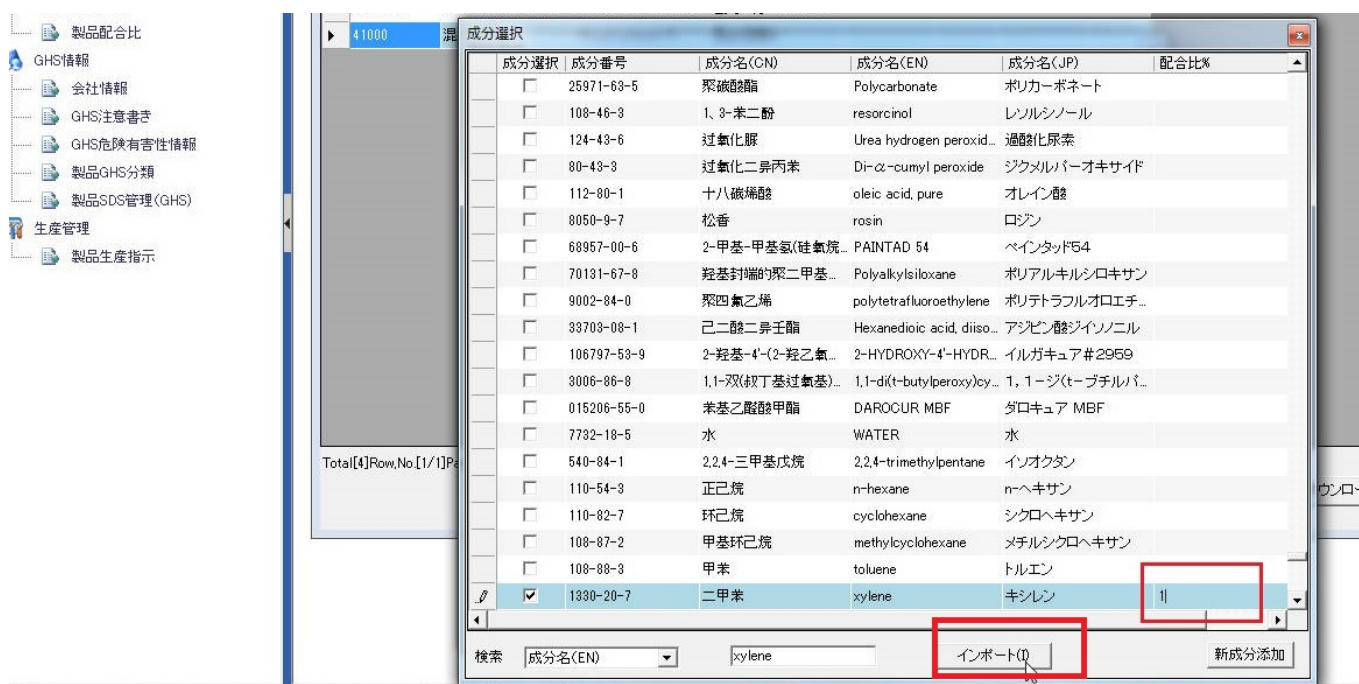


- b) ①を成分番号か成分名を選び、②に追加したい成分番号か成分名を入力し、パソコンのEnterキーを押す。

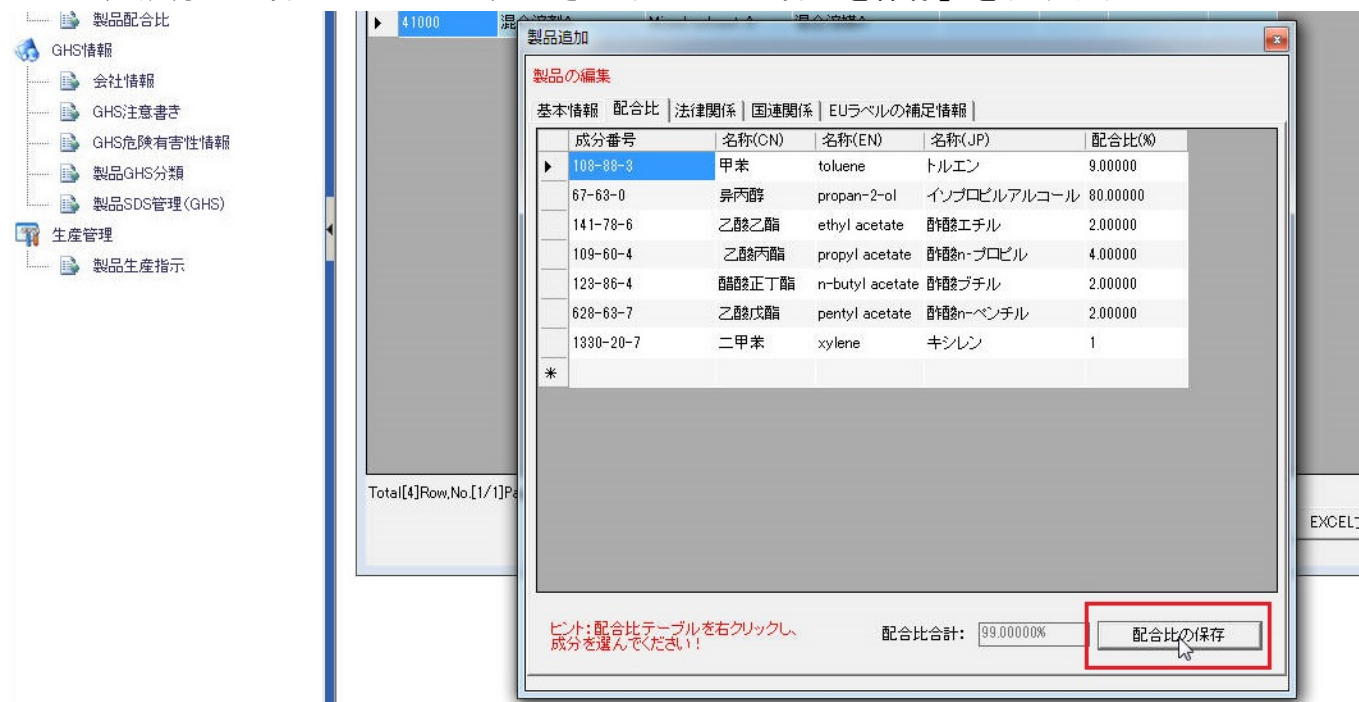


該当する成分の場所にカーソルが移動するので、左端にクリックを入れる。

c) 配合比に数値を入力し、「インポート」をクリック



d) 成分が配合比テーブルに追加されるので「配合比を保存」をクリック



3) 配合比テーブルから成分を削除

a) 削除したい成分の左端の▶の場所をクリックする。

製品追加

製品の編集

基本情報 | 配合比 | 法律関係 | 国連関係 | EUラベルの補足情報

成分番号	名称(CN)	名称(EN)	名称(JP)	配合比(%)
108-88-3	甲苯	toluene	トルエン	9.00000
67-63-0	異丙醇	propan-2-ol	イソプロピルアルコール	80.00000
141-78-6	乙酸乙酯	ethyl acetate	酢酸エチル	2.00000
109-60-4	乙酸丙酯	propyl acetate	酢酸n-プロピル	4.00000
123-86-4	醋酸正丁酯	n-butyl acetate	酢酸ブチル	2.00000
628-63-7	乙酸戊酯	pentyl acetate	酢酸n-ペンチル	2.00000
▶ 1330-20-7	二甲苯	xylene	キシレン	1.00000

ヒント: 配合比テーブルを右クリックし、成分を選んでください!!

配合比合計: 100.000000% 配合比の保存

b) 削除対象データの行全体が青色になる。

製品追加

製品の編集

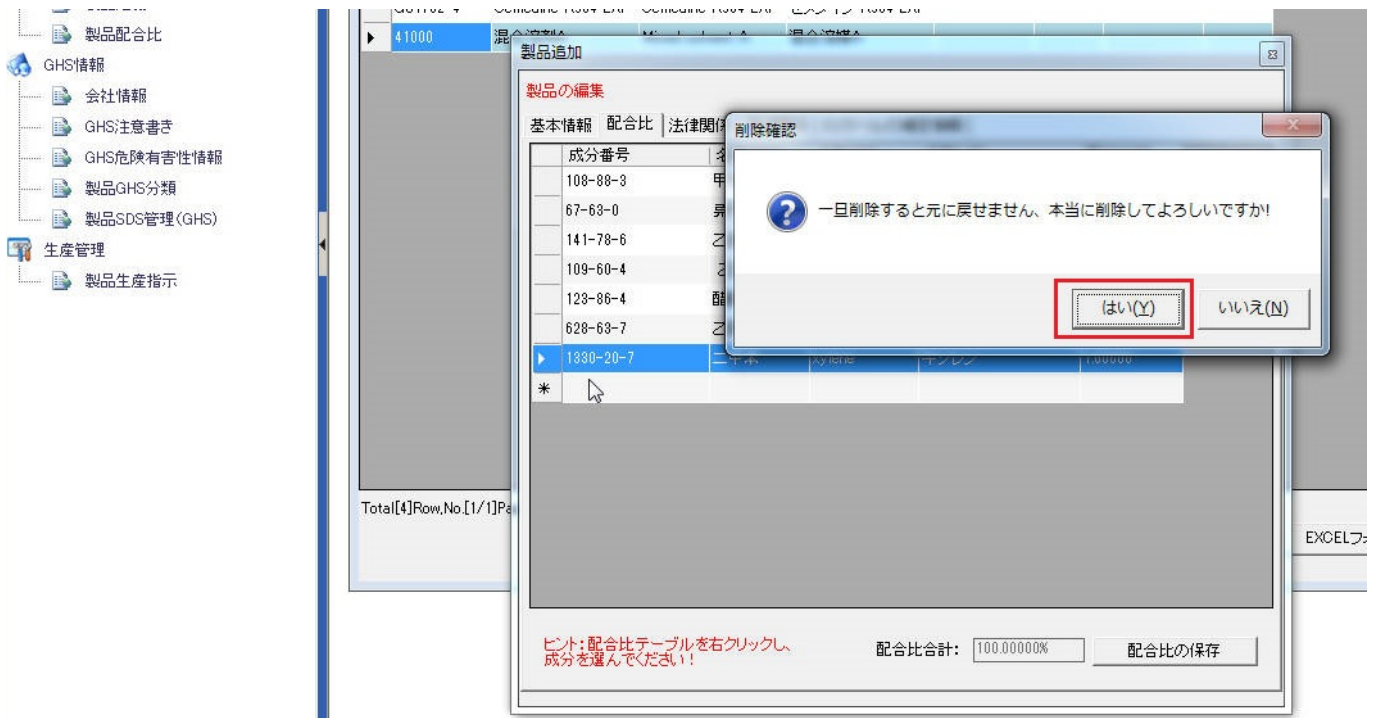
基本情報 | 配合比 | 法律関係 | 国連関係 | EUラベルの補足情報

成分番号	名称(CN)	名称(EN)	名称(JP)	配合比(%)
108-88-3	甲苯	toluene	トルエン	9.00000
67-63-0	異丙醇	propan-2-ol	イソプロピルアルコール	80.00000
141-78-6	乙酸乙酯	ethyl acetate	酢酸エチル	2.00000
109-60-4	乙酸丙酯	propyl acetate	酢酸n-プロピル	4.00000
123-86-4	醋酸正丁酯	n-butyl acetate	酢酸ブチル	2.00000
628-63-7	乙酸戊酯	pentyl acetate	酢酸n-ペンチル	2.00000
▶ 1330-20-7	二甲苯	xylene	キシレン	1.00000

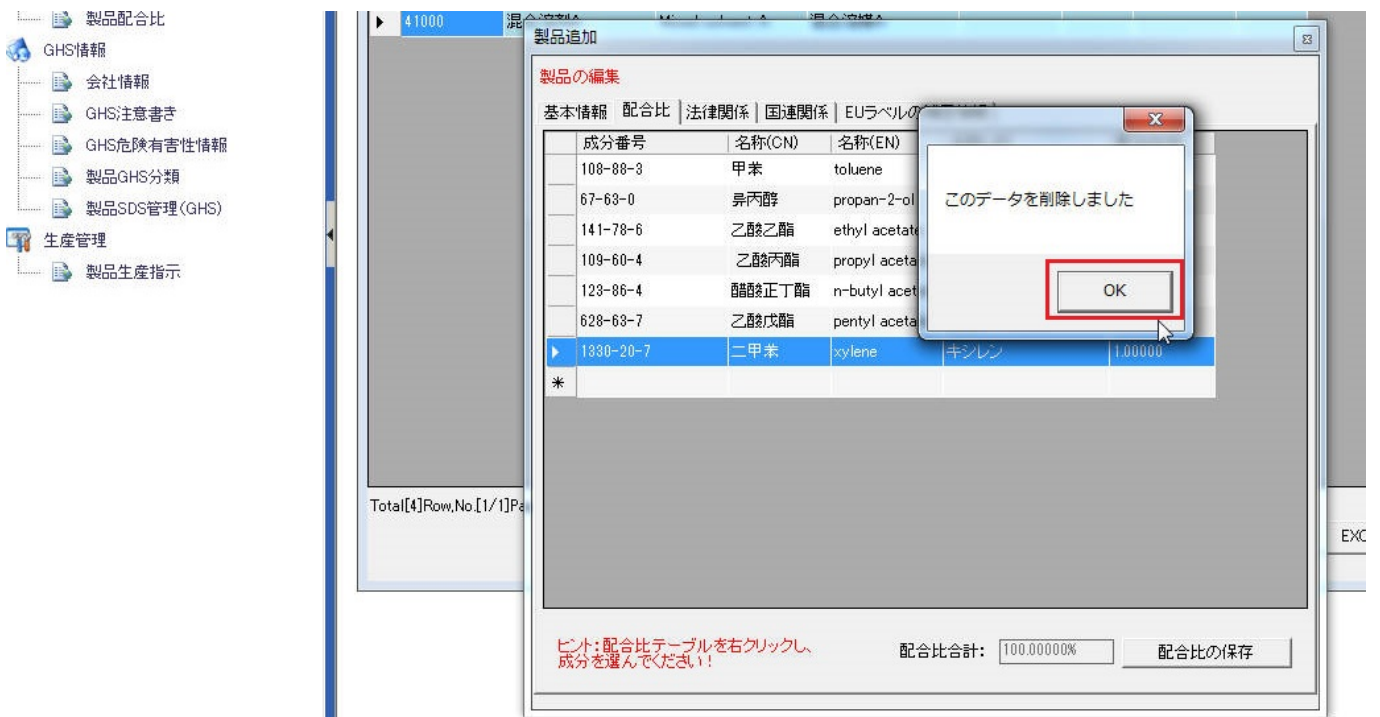
ヒント: 配合比テーブルを右クリックし、成分を選んでください!!

配合比合計: 100.000000% 配合比の保存

c) パソコンの Delete キーを押す。削除警告表示の「はい」をクリック。



d) 削除報告メッセージの「OK」をクリック



【法律関係】 タブ

- 毒劇法第12条2項で定める事項に、製品が該当する場合は、該当項目に✓点を入れてください。
- 消防法 危険物： 製品に該当する消防法の危険物種類を、右側の▼をクリックして、プルダウンメニューから選択してください。上欄に入力すると、下欄には絞り込まれた内容がプルダウンメニュー表示されます。該当する項目を選択してください。最後に表示された注意事項に✓点を入れてください。
- 消防法 指定可燃物、消防活動阻害物質： 製品が該当する場合、右側の▼をクリックして、プルダウンメニューから選択してください。

以上を入力したら「法律関係の保存」ボタンを押してください。

【国連関係】 タブ

- 国連番号： 製品に該当する国連番号を入力して右横のプルダウンメニューの▼をクリックすると、一番上に入力した番号があるので、これをあらためて選択してください。すると「指針番号」と「国連輸送名」が自動で表示されます。もし出力された指針番号と異なる番号が必要な場合は、手動に必要な番号に変更して保存してください。
- 国連分類・容器等級： 製品に該当する番号を入力してください。
- 海洋汚染物質： 製品が該当する場合は、該当に○を入れてください。
- MARPOL 73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送をされる液体物質に該当する場合は、該当に○を入れてください。

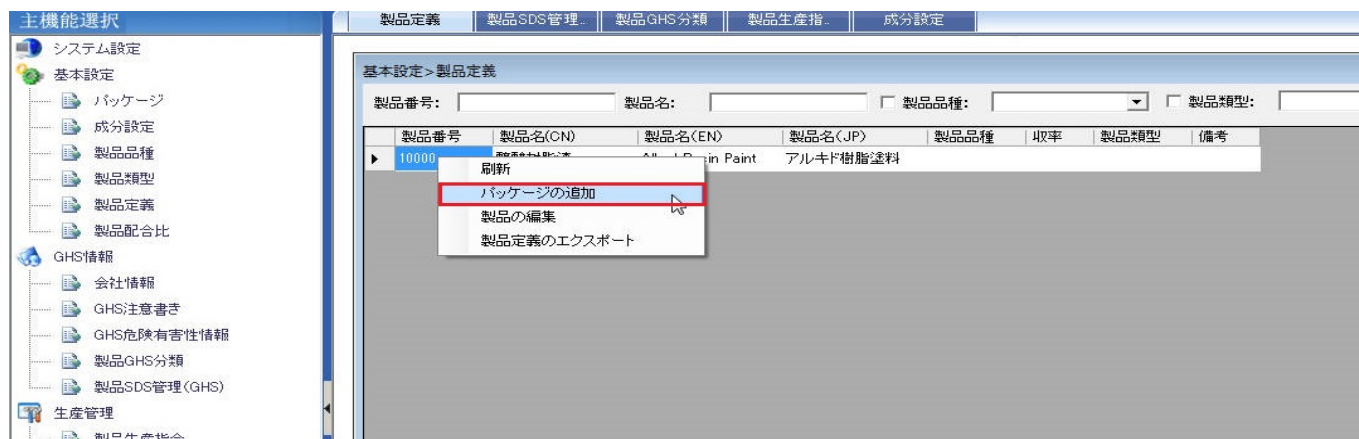
[EU ラベルの補足情報] タブ

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

CLP Article 25(6)とAnnexII Part2, Part4に規定された混合物に対する補足的ラベル情報に製品が該当する場合は、選択してください。

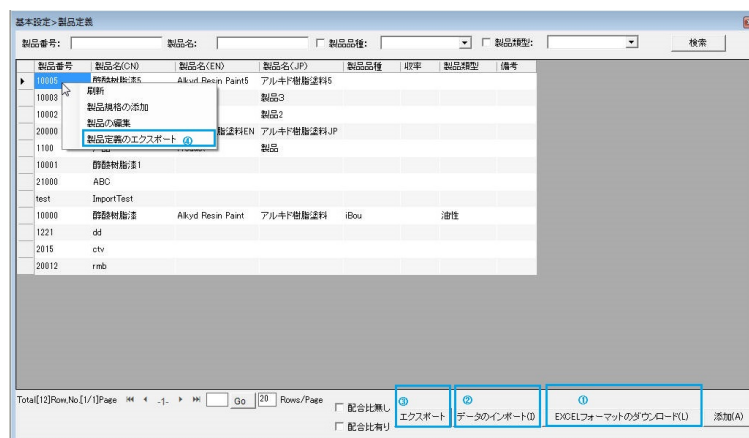
[パッケージの追加]

次に、定義を完了した製品の、パッケージ（パッケージの容量のこと）を追加します。定義を完了した製品にカーソルをあわせ、右クリックをして、「パッケージの追加」を選択してください。



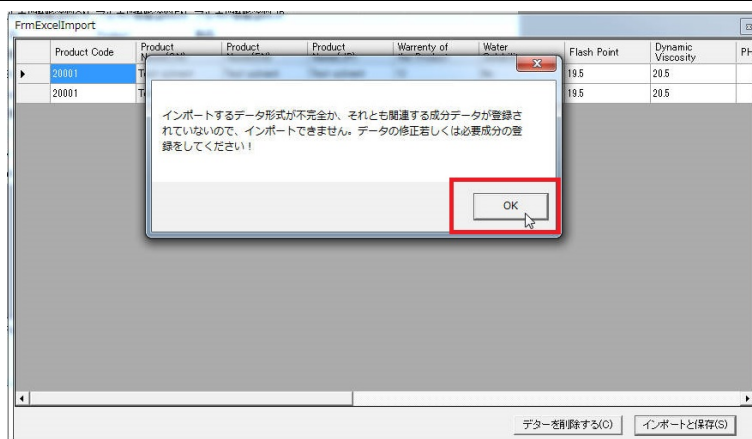
一つの製品に、複数のパッケージを追加できます。

[製品定義データのインポート、エクスポート]



- ① EXCEL フォーマットのダウンロード：このボタンを押してダウンロードされる EXCEL form (xls format)に、ユーザーが保有している製品の配合比情報を入力。
 - ②のデータのインポート機能を使って、一気に全ての製品情報をインポートすることができる。但し、前述の[法律関係タブ]のデータインポートはできないので、あとで手入力する必要がある。
 - ③のエクスポートを押せば、登録されている製品定義が全てエクスポートされる。
 - ④の製品定義のエクスポートは、選択された一つの製品の定義のエクスポートに使用する。
- 注：データインポートの際に、成分データに登録されていない CAS 番号があった場合、下図のような画面が表示される。

i. Bou-GHS (多言語版) ユーザーマニュアル



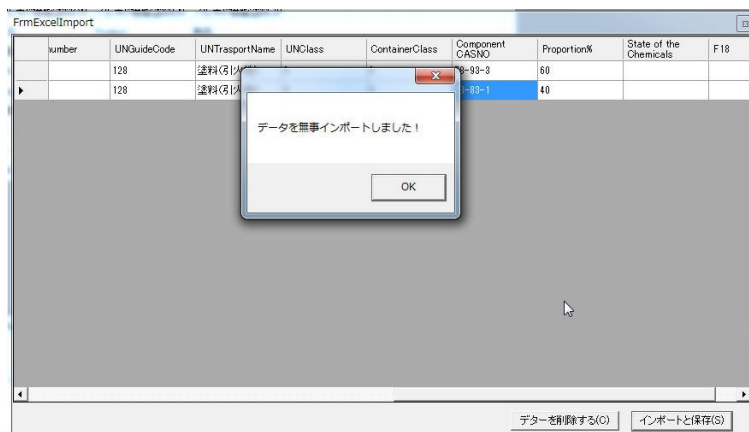
ここで OK を押し、「データを削除する」を押して一旦インポートを終了させる、若しくは下図のように問題のあるデータの CAS 番号が、赤色表示されるので、そのまま修正する。

number	UNGuideCode	UNTransportName	UNClass	ContainerClass	Component CASNO	Proportion%	State of the Chemicals	F18
	128	塗料(引火性)	3	2	78-83-3	60		
	128	塗料(引火性)	3	2	78-83-2	40		

CAS 番号 78-83-2 が登録されていない、又は問題がある。この例では 78-83-1 にその場で修正して、「インポートと保存」を押す。

number	UNGuideCode	UNTransportName	UNClass	ContainerClass	Component CASNO	Proportion%	State of the Chemicals	F18
	128	塗料(引火性)	3	2	78-83-1	60		
	128	塗料(引火性)	3	2	78-83-2	40		

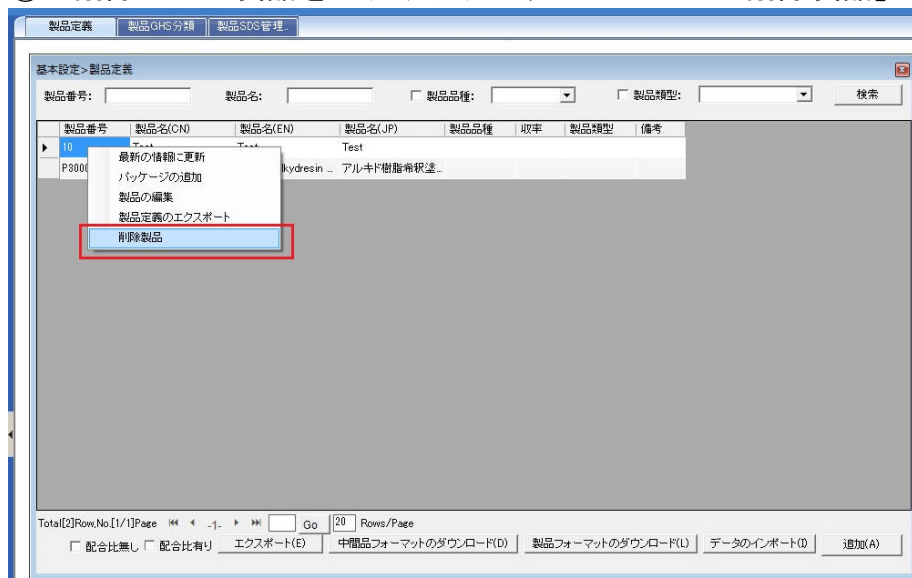
インポートが無事成功する。



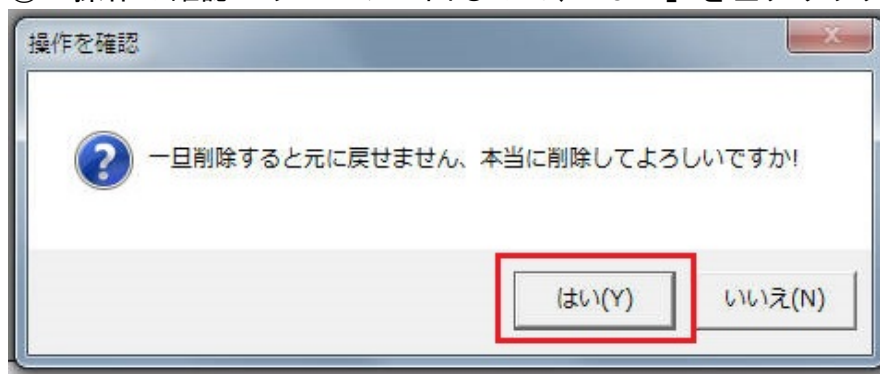
【製品データの削除】

トライアル用等で設定した製品の定義を削除することができます。

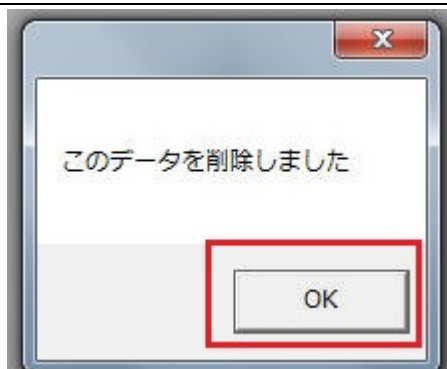
- ① 削除したい製品を右クリックし、メニューの「削除製品」を左クリック。



- ② 操作の確認メッセージが出るので、「はい」を左クリック。



- ③ 「このデータを削除しました。」のメッセージの「OK」を左クリック。

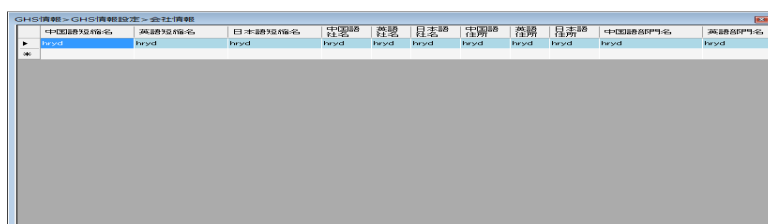


④ 一旦 i. Bou-GHS_ML を終了させ、再度立ち上げる。

(注意) : この製品の GHS 分類や SDS を既に作成していた場合、製品の削除後、アプリを終了せずに直ぐに GHS 分類や SDS 作成の画面を見ると、この製品の GHS 分類や SDS が未だ表示されている。しかし、データベースからは既に削除されているので、これらをクリックするとエラーが表示される。ご注意ください。

7. GHS 情報—GHS 情報設定

a) 会社情報



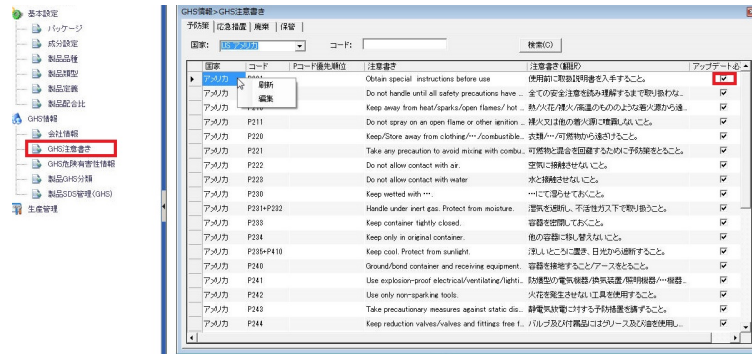
会社の短縮名は、中国語、英語、日本語の 3 つの欄に必ず入力してください。3 か所に入力しないとエラー表示が出ますのでご注意ください。会社のフルネーム、住所、部門、電話番号、緊急電話番号、FAX 番号なども正確に入力してください。ここに入力された情報が SDS の会社情報として表示されます。

b) GHS 注意書き

GHS 及び各国の法規で定められた注意書き (P コード) をユーザーが変更することができます。P コードは GHS や法規に変更があった場合、内容が変わることがあります。この場合、i. Bou-GHS_ML はアップデートで対応します。もし、ユーザーが変更した内容を、アップデートによって再度変更させたくない場合、変更させないように設定することも可能です。下図を参照してください。

変更したいフレーズにポインタを当て、右クリックしてメニューの編集を左クリックする。この時点では、このフレーズの右端の「アップデート必要」の欄に、が付いています。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



編集用画面が表示される。(この国) = SDS を作る対象国が、日本なら日本語の注意書きが出るので、赤枠内を編集する。青枠(英語)と緑枠(日本語)は、(この国)が何語であっても、必ず同様に編集する。

(中国語)は、i. Bou-GHS に中国語でログインした時に(この国)の注意書き(翻訳)に影響をあたえる。例えば(この国)が日本で、編集した注意書きが P264 で、且つ柿色枠を空欄で保存した場合、中国語でログインして、GHS 情報>GHS 注意事項で国家：日本の画面を見ると、P264 の注意事項(翻訳)が空白になる。問題なければ、編集して保存する。するとアップデート必要の欄の☑が外れる。これでアップデートはしない。

対象国	コード	Pコード優先順位	注意書き	注意書き(翻訳)	アップデート必要
日本	P223				
日本	P230				
日本	P231+P232				
日本	P233				
日本	P234				
日本	P240				
日本	P241				
日本	P242				
日本	P243				
日本	P244				
日本	P250				
日本	P251				
日本	P260				
日本	P261				
日本	P262				
日本	P263				
日本	P264				
日本	P270				

予防策 P264 日本

注意書き(この国語):

注意書き(英語):

注意書き(日本語):

注意書き(中国語):

もし、アップデートが必要なら、自動アップグレードに☑を入れて保存すれば、右端のアップグレード必要欄にも☑が付きます。

予防策 P241 日本 ✕

注意書き(この国語): 防爆型の[電気機器/換気装置/照明機器]を使用すること。

注意書き(英語): Use explosion-proof electrical/ventilating/lighting/equipment.

注意書き(日本語): 防爆型の[電気機器/換気装置/照明機器]を使用すること。

注意書き(中国語):

自動アップグレード:

保存(S)

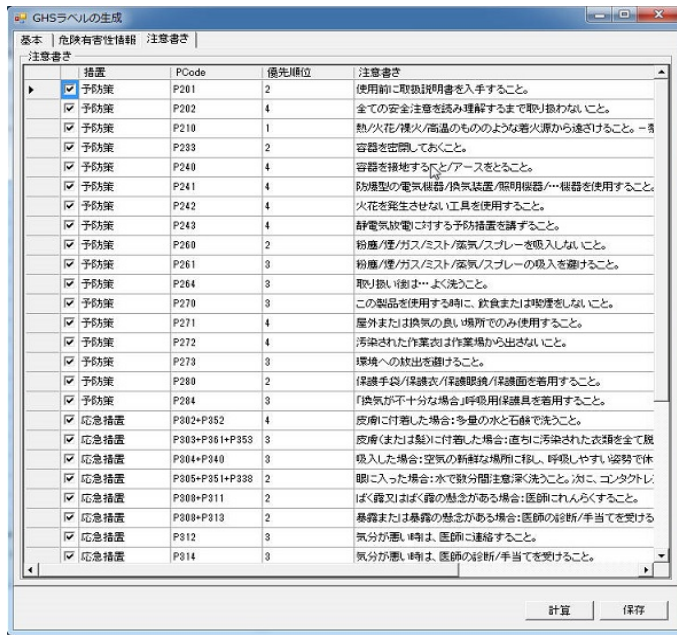
c) GHS 危険有害性情報

仕組みは、GHS 注意書きと同じです。上記をご参照ください。

d) 製品 GHS 分類

この機能で、某製品に対する国ごとの GHS 分類とラベル要素の抽出を行います。順序は GHS 分類計算→ラベル要素の抽出です。i. Bou-GHS は、GHS 分類をバージョン管理しております。従い、もし何かの理由で、その製品の GHS 分類が変わったときは、再度 GHS 分類計算を実行していただくと、新しい製品 GHS バージョンが記録されます。尚、i. Bou-GHS では、GHS ラベルは、常に最新の製品 GHS バージョンを使用して作成されます。操作方法については、前述の「4. 例題を使った操作方法の習得」の 24-30 番を参照してください。GHS ラベル要素の抽出の操作方法については、同 31-33 番を参照してください。

ラベル要素の抽出が終わった画面は、下図の通りです。もし絵表示、危険有害性情報、注意書きで SDS やラベルに表示させたくないものがあれば、この段階で☑を外して保存してください。

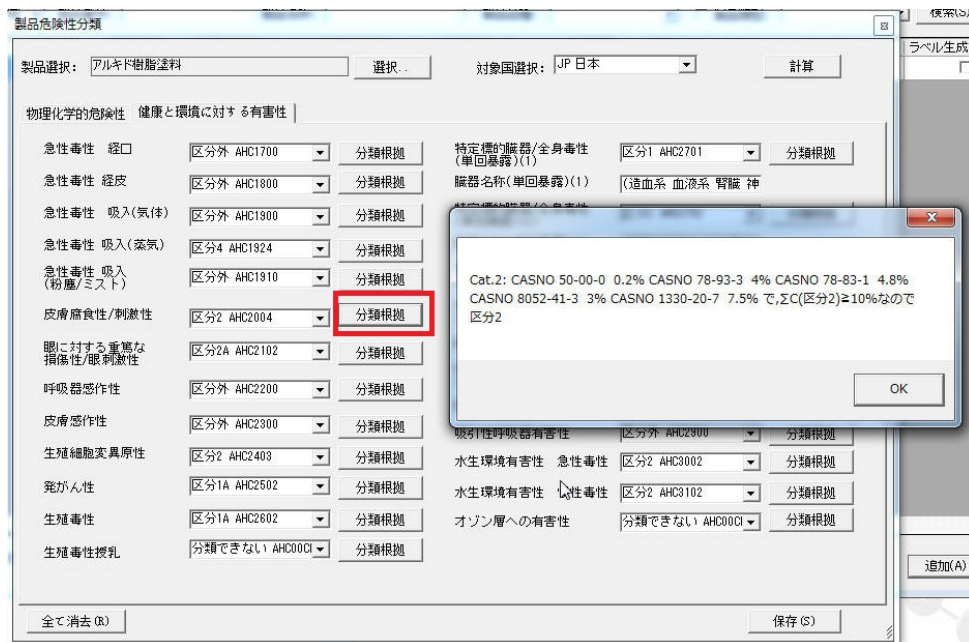


GHS ラベルの生成が終わると、右側のラベル生成マークに☑が付きます。この過程が終わってないと、次のステップで SDS 作成ができません。



GHS 分類根拠

分類結果の右側にある「分類根拠」のボタンをクリックすると、自動分類の根拠を説明する画面が表示されます。尚、分類区分を手動で変更しても、根拠は変更されませんので、ご了解ください。



e) 製品 SDS 管理 (GHS)

SDS の作成に関する操作方法は、前述の「4. 例題を使った操作方法の習得」の 34 番～47 番をご参照ください。

SDS の作成も前の段階の製品 GHS 分類の流れを受けて、国ごとに作成してゆきます。

i. Bou-GHS_ML では、自動で作成されるセクションは、下記のとおりです。

セクション 1、14、15、16 の大部分、セクション 2 と 3 の全部、セクション 8、9、11、12 の一部。

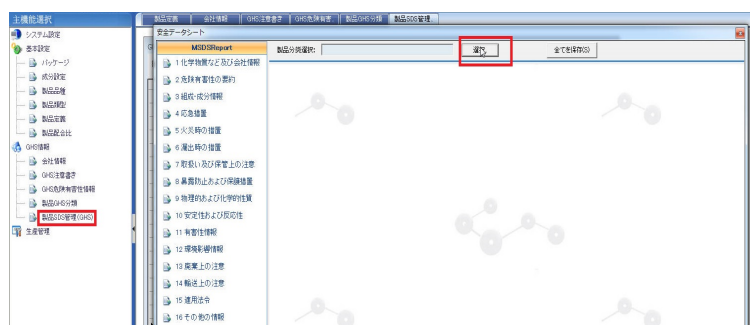
それ以外の項目については、i. Bou-GHS_ML のデータベースに格納されたフレーズから、その製品に適したフレーズを、ユーザーが選択します。データベースに格納されたフレーズは 1993 年以來ドイツ産業連盟 (BDI) の専門家ワーキンググループが SDS 用に編集した標準フレーズを使用し、これをドイツの Qualisys 社の協力を得て多言語展開しています。

便利なフレーズコピー機能

① 同じ製品番号の SDS 作成の際のフレーズコピー

この機能は、製品 SDS 管理 (GHS) 画面で、右下の追加ボタンを押して、SDS を作成する製品を選ぶプロセスで働きます。ここで、過去に某製品の SDS を作成したことがあれば、今回同じ製品の SDS を作成する場合、過去に選択したフレーズを自動でコピーしてくれます。これは国が違っていても、コピーします。ですから、何度も同じ製品のフレーズを選ぶ必要がなく、省力化ができます。

操作は前述の「4. 例題を使った操作方法の習得」の 36-38 番を参照してください。



② 類似製品の SDS 作成の際のフレーズコピー

また、製品番号が違っていても、配合比が似ており、SDS のフレーズも基本的に同じである場合、以前に SDS を作成した事があるその似ている製品 (類似製品) の SDS を選んで、フレーズをコピーすることが可能です。類似製品の SDS を選択する際、対象国は関係ありません。

操作は下図を参照してください。

②-1 製品 SDS 管理の画面で、上部にある「選択...」ボタンを押して、製品 GHS 分類選択の画面から、今回作成したい SDS の製品 GHS 分類を選択する。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

MSDSReport

製品分類選択: 製品3 選択 類似品のフレーズをコピー 全てを保存(S)

1 化学物質など及び会社情報

製品特定名

製品名称: 製品3

EC(欧州共同体) - 番号:

REACH 番号:

CAS番号:

推奨用途及び使用上の制限

用途セクター[SU]: 工業使用

物質/混合物の利用: 紙およびボード用染料、仕上げおよび吹き付け用製品、漂白剤および溶

使用上の制限: Section 2.2に用途情報が提供される。使用開始の前に、その用途が制

②-2 システムが計算を終了したら、一旦上部右端の「すべてを保存する」のボタンを押す。この時点では、この製品固有のセクション(例えばセクション2, 3, 15等)のみデータが入っており、フレーズの選択はされていません。保存の完了通知が出るので「確定」を押してください。

MSDSReport

製品分類選択: 製品3 選択 類似品のフレーズをコピー 全てを保存(S)

1 化学物質など及び会社情報

製品特定名

製品名称: 製品3

EC(欧州共同体) - 番号:

REACH 番号:

CAS番号:

推奨用途及び使用上の制限

用途セクター[SU]: 工業使用

物質/混合物の利用: 紙およびボード用染料、仕上げおよび吹き付け用製品、漂白剤および溶

使用上の制限: Section 2.2に用途情報が提供される。使用開始の前に、その用途が制

製品

この製品の、SDS情報の保存を完了しました！

確定

電子メール: jacbt@asia-concord.com

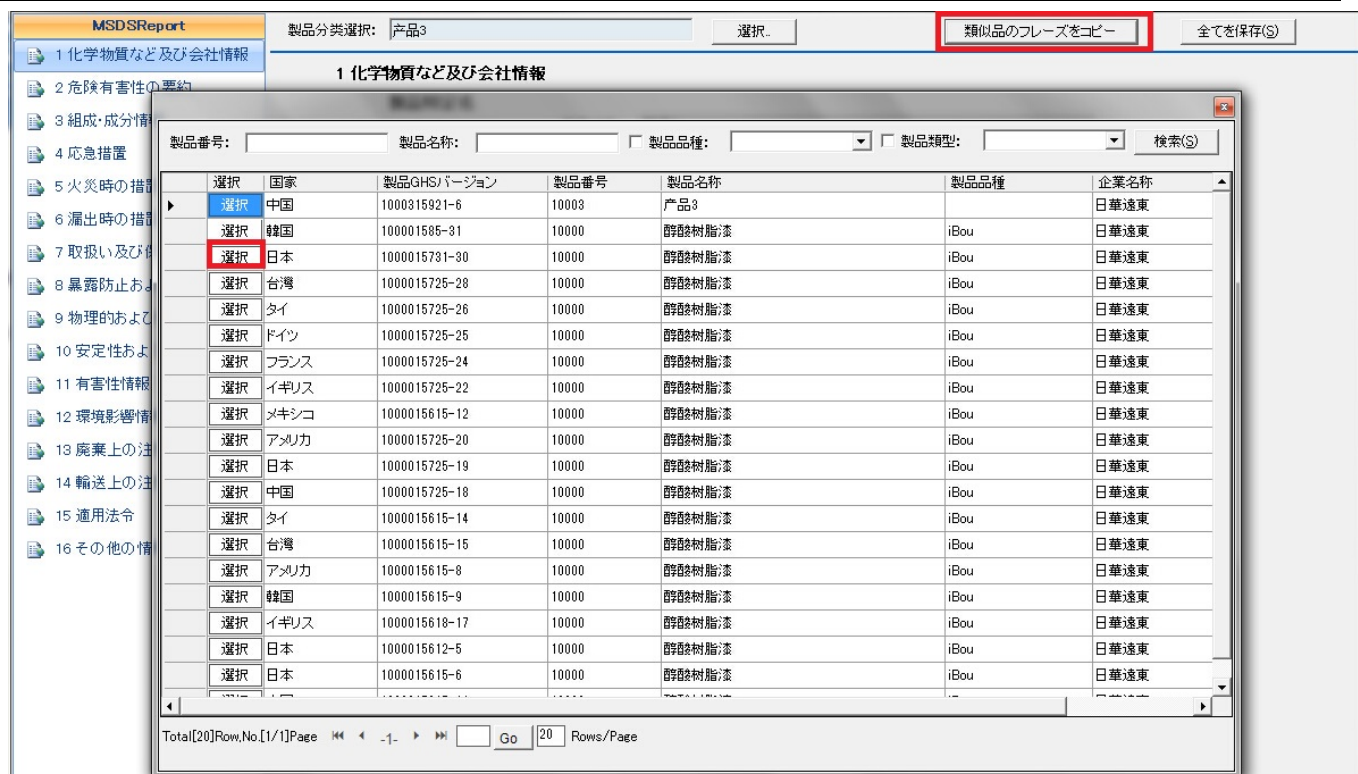
緊急電話番号

緊急連絡先: 010-87748103

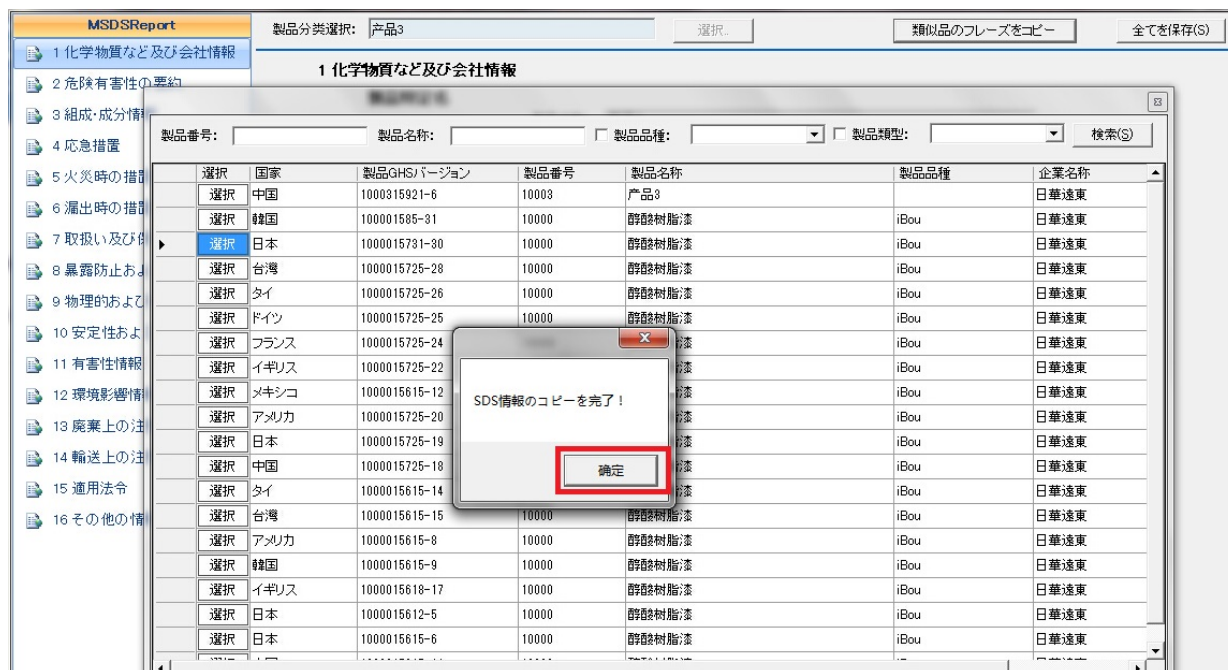
注意事項: 急性中毒の場合に医療関係者に情報提供することのみを目的としてい

②-3 次に、上部にある「類似品のフレーズをコピー」のボタンを押して、コピーしたい類似製品の SDS を選ぶ。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



②-4 システムがバックグラウンドで、選択した類似製品の SDS フレーズを、SDS を作成中の製品の SDS にコピーします。コピーが完了すると、「SDS 情報のコピーを完了」の通知が出るので、「確定」を押してください。これで、フレーズコピーは完了です。あとは、その製品の実態に合わせて、コピーされたフレーズに不適なものがあれば、その部分のフレーズを再選択して、「すべてを保存」で再保存してください。



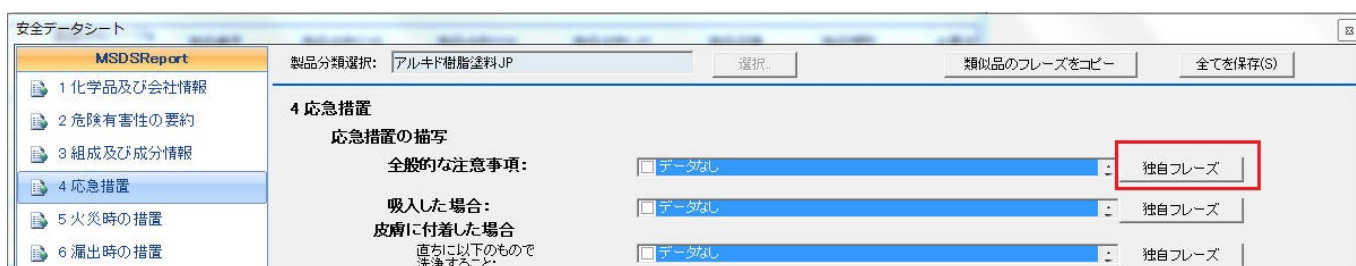
そのあとは、作成が終わった製品 SDS バージョンを選択して、右クリックで「印刷 SDS」を選びます。



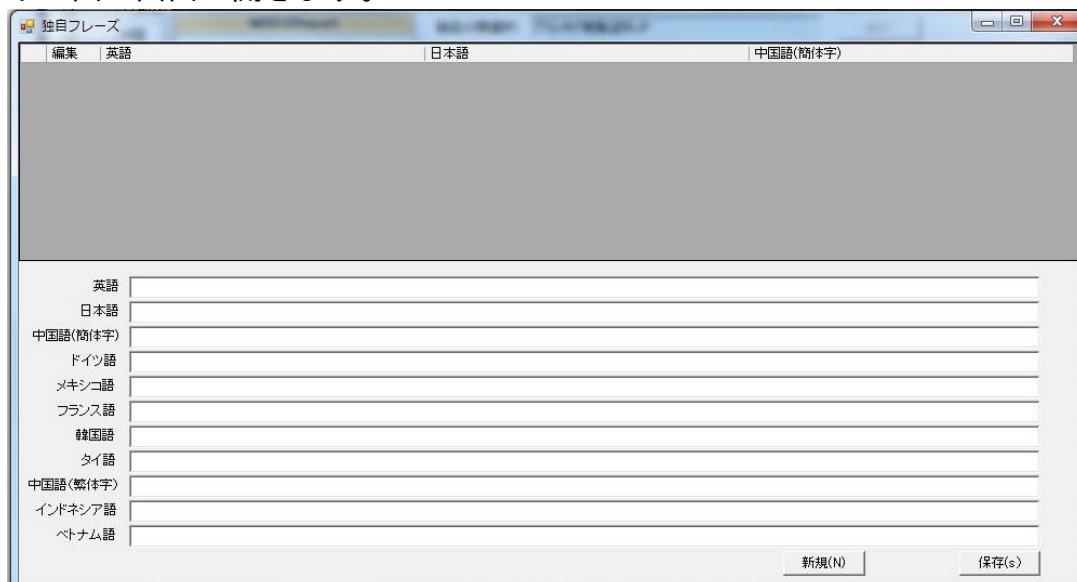
これで、SDS がエクセルフォーマットで出力されます。これを PDF や紙に印刷する前に、SDS 全体をチェックしてください。各セルに入るデータは、データ量が多くても自動でセル高を調整するようマクロを組んでおります。しかしそれでも不都合な場合は、手で微調整してください。また、エクセルの改ページプレビュー機能を使って、印刷ページの区切りを調整してください。

③ 独自のフレーズの入力（新追加機能）

選択するフレーズに適切なものが無い場合は、ユーザーが独自のフレーズを追加する事が出来ます。選択するフレーズ欄の右側にある「独自フレーズ」を、クリックします。

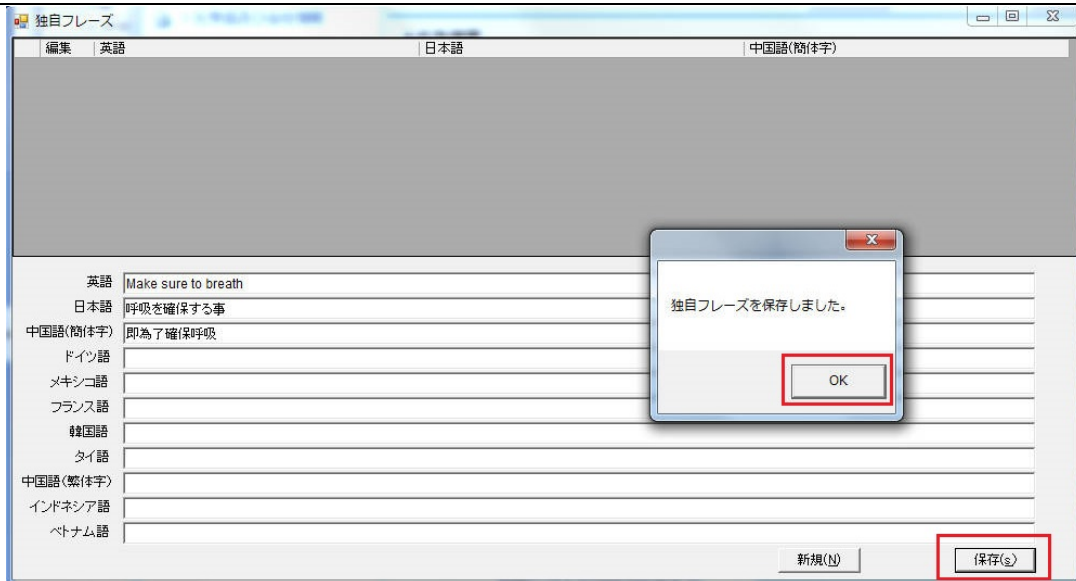


下の図の画面が開きます。

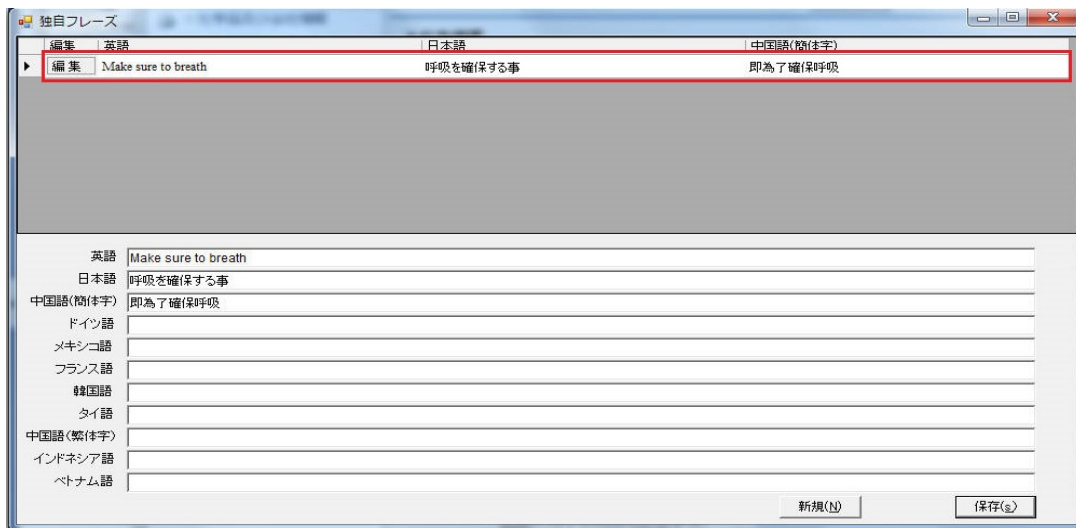


左側の言語の種類に従って、必要な文章を入力して下さい。
入力が終わって保存ボタンをクリックすると、保存が完了した旨メッセージが出ます。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

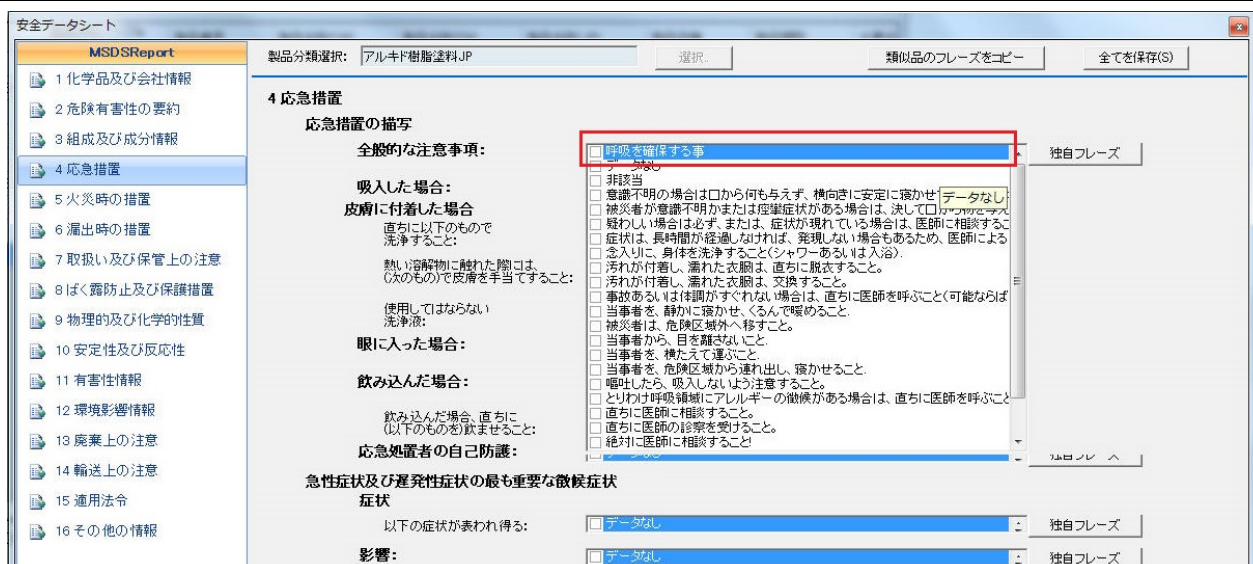


上記の「OK」ボタンを押すと、入力した文章が画面の上欄に表示されます。



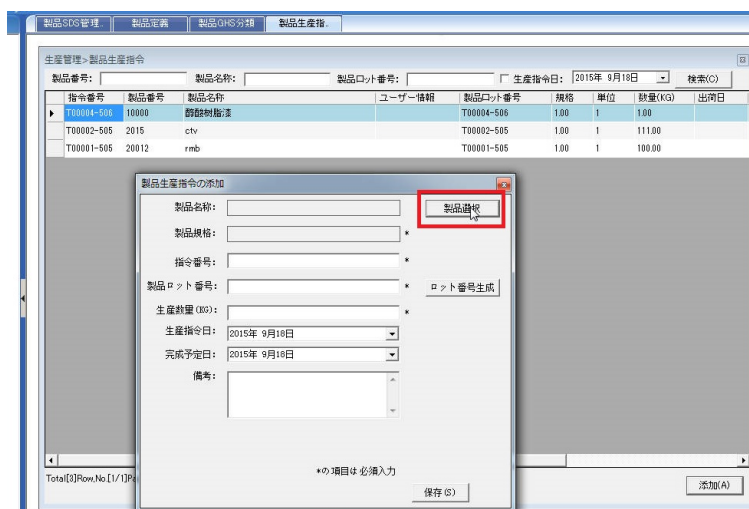
上欄の英日中のフレーズは SDS 編集画面用、下欄のフレーズはエクセルで出力する SDS 用です。続けて新しいフレーズを入力したい場合は、「新規」ボタンを押すと、入力画面のフレーズが一新されます。

入力画面を閉じると、フレーズ選択画面に独自フレーズが追加されます。

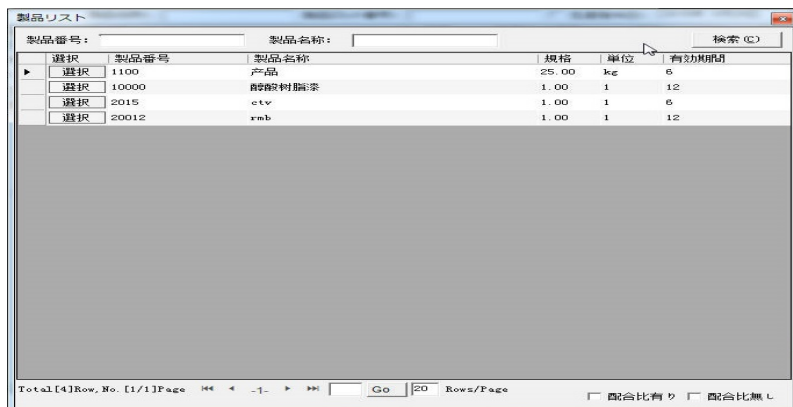


8. ラベル要素の CSV 出力

- 1) 操作方法は、前述の「4. 例題を使った操作方法の習得」の 48 番～59 番をご参照ください。生産管理－製品生産指令の画面で、製品選択のボタンを押すと、下図の製品リスト画面が出てきます。



- 2) 下の画面に、ラベルを作成したい製品が表示されない場合は、製品定義の時に、パッケージの追加を忘れていたからです。この場合は、製品定義の画面に戻り、パッケージを追加してください。



i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

- 3) 製品ロット番号、生産数量、生産指令日、完成予定日、などを入力し、右側の保存ボタンをクリックしてください。もし製品 GHS ラベルに生産日や使用期限の情報が必要でしたら、生産指令日を設定してください。ラベルに表示される生産日は前述の生産指令日です。ラベルに表示される使用期限は、製品定義で入力された有効期限を、生産指令日に加算して表示されます。



製品生産指令の追加

製品名称	1001 Product	製品選択
製品規格	180.00 kg	*
指令番号	T00005-302	*
製品ロット番号	T00005-302	* ロット番号生成
生産数量(KG)	35	*
生産指令日	2013年 2月 5日	
完成予定日	2013年 2月14日	
備考		

*の項目は必須入力

保存(S)

- 4) CSV でエクスポート
製品生産指令画面で、右クリックでメニューを呼び出し、「CSV でエクスポート」を選択して左クリックをすると、下図の画面が出てきます。



国家選択

対象国の選択: KR 韓国

Pコード優先順位選択: 4

- 1
- 2
- 3
- 4

このPコード優先順位機能は、ラベル上の表記の簡略化を可能にするため、GLPの公式ガイドブックに記載されているGHSの注意書き(Pコード)に対する優先順位を、採用して作成したものです。この機能のルールは下記のとおりです。

優先順位選択1：優先順位1のPコードのみ、ラベル用に抽出される。

優先順位選択2：優先順位1と優先順位2のPコードが抽出される。

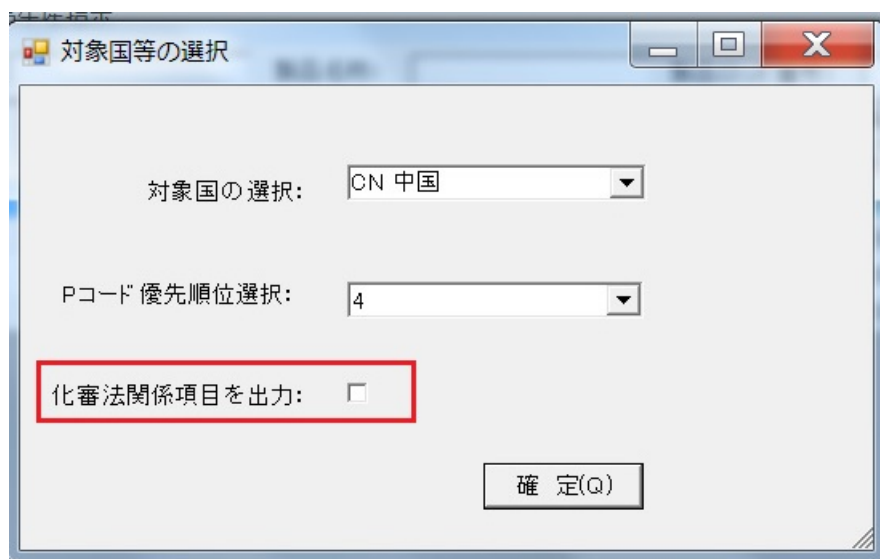
優先順位選択3：優先順位1と優先順位2と優先順位3のPコードが抽出される。

優先順位選択4：優先順位1, 2, 3, 4全てのPコードが抽出される。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

尚、これはラベルに対する P コード選択機能であり、ラベルに対する優先順位にはかわらず、SDS に対しては優先順位 1, 2, 3, 4 全ての注意書きが表示されます。

5) 化審法関係物質の出力（新追加機能）



赤色で囲まれた部分の口をクリックを入れると、含有成分の中から化審法の第 1 種特定物質と第 2 種特定物質を抽出し、その成分名と含有量を CSV で出力できます。

6) このようにして抽出されたラベル要素の CSV データは、弊社が提携している日本エレクトロニクス工業（株）のラベルプリンタソフト FLPS に簡単にインポートできます。それ以外のラベルプリンタソフトであっても、CSV でインポートできる機能がそのソフトに装備されていれば、データの受け渡しは、理論的に可能です。

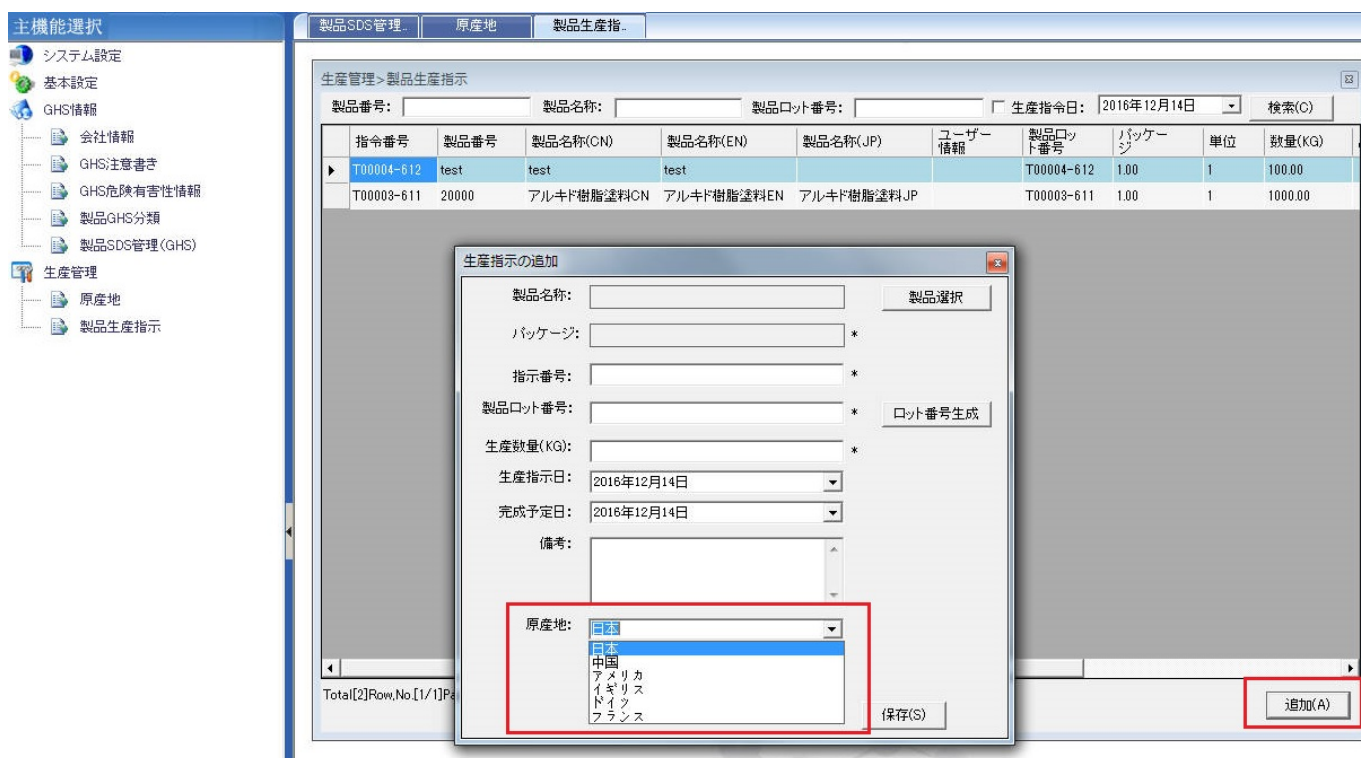
7) 製品の原産地（新追加機能）

ベトナムのラベルには、製品の原産地情報が必要です。この要求に答えるため、新たに原産地情報を入力する機能を追加しました。

下の図のように生産管理メニューの原産地のところで、必要な原産地を中国語、英語、日本語、ベトナム語で入力して保存して下さい。




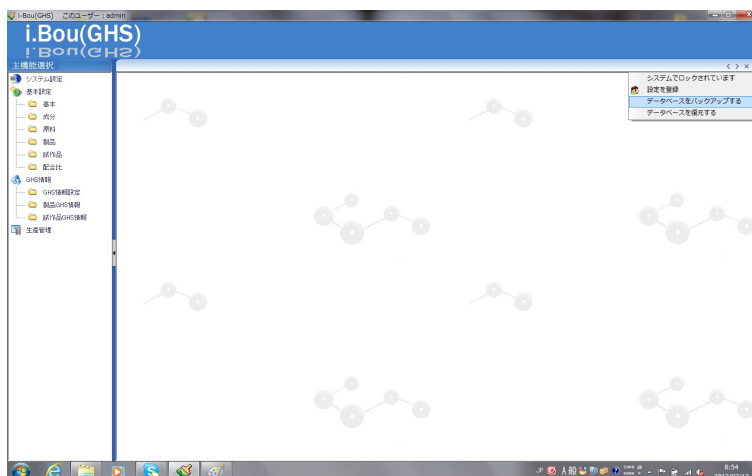
生産管理の製品生産指示を選択して、「追加」ボタンをクリックすると、下図の生産指示の追加の画面が出てきます。ここで原産地を選択してください。



9. データのバックアップ

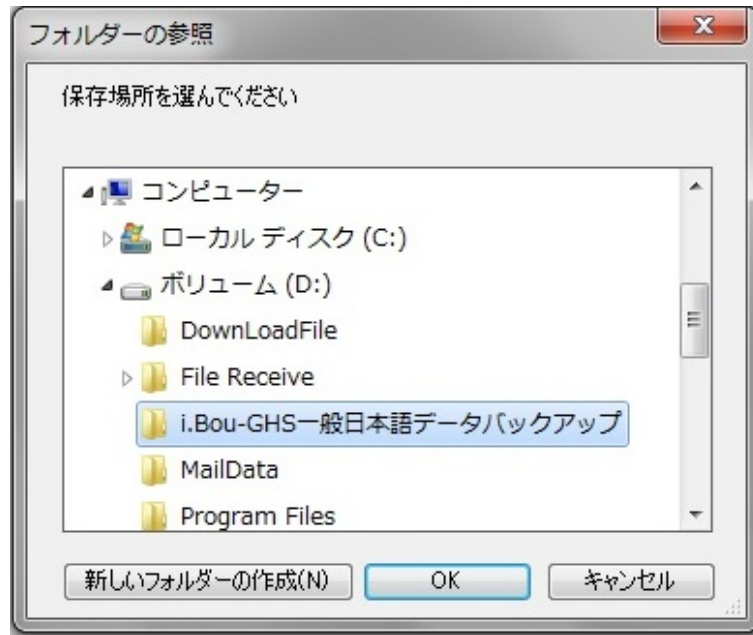
i. Bou-GHSでは、購入時から付保されていた成分データ及びあなたが作成した様々なデータを、データベースごとまるまる簡単にバックアップして、あなたが指定するフォルダに保存する機能があります。バックアップデータには、バックアップした時の年月日が自動的に付いていきますので、データの履歴を残すことができます。バックアップ方法を下記に示します。

- 1) i. Bou-GHS のホーム画面右上にある、ディスプレイのマーク  を左クリックして、表示されるプルダウンメニューから“データベースをバックアップする”を左クリック。

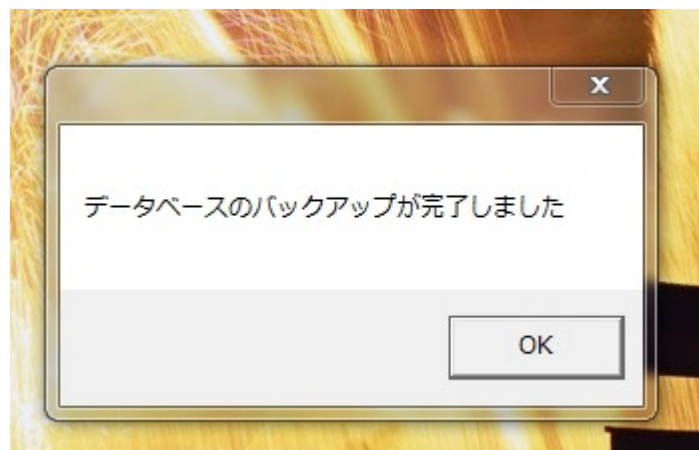


- 2) バックアップファイルの保存場所を、選択する画面が表示されるので、あなたが、このバ

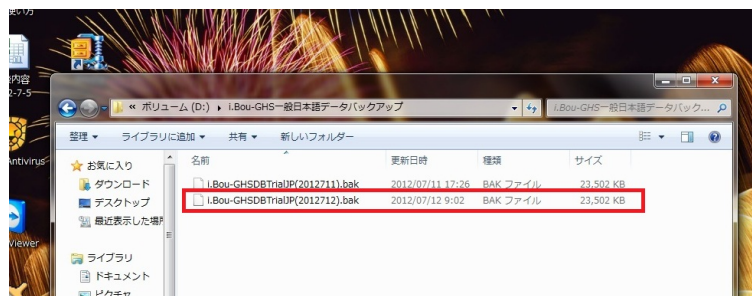
ックアップ用に作成したフォルダを指定する。



3) 上図の「OK」ボタンを左クリックすると、バックアップ完了のメッセージが表示される。




4) あなたが、上記(2)で選択したフォルダに、BAK フォーマットでバックアップファイルが、保存されています。ファイル名には、バックアップ時の年月日も、自動で入っています。

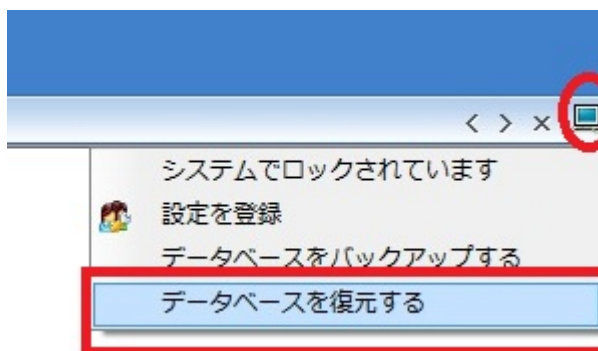


10. データの復元

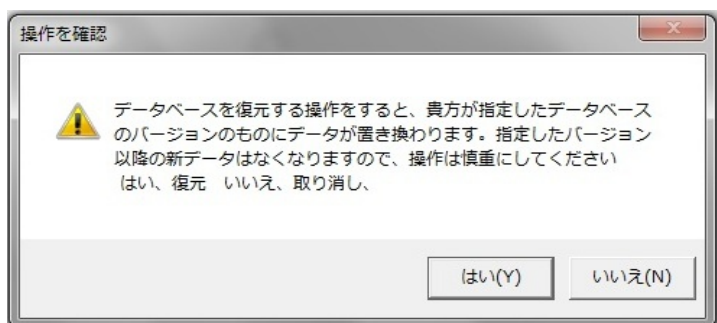
i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

i. Bou-GHS では、既に保存されたバックアップファイルを使って、データをバックアップファイルの内容に、簡単に復元する機能がついています。
復元方法を下記に示します。

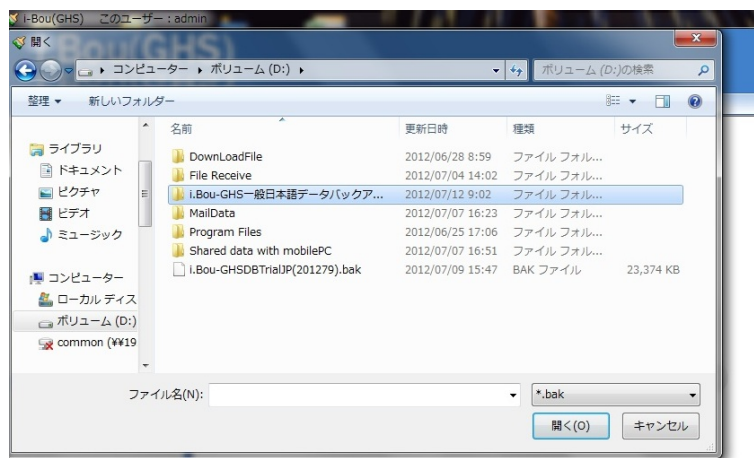
- 1) 画面右上のを左クリックして、“データベースを復元する”を左クリックする。



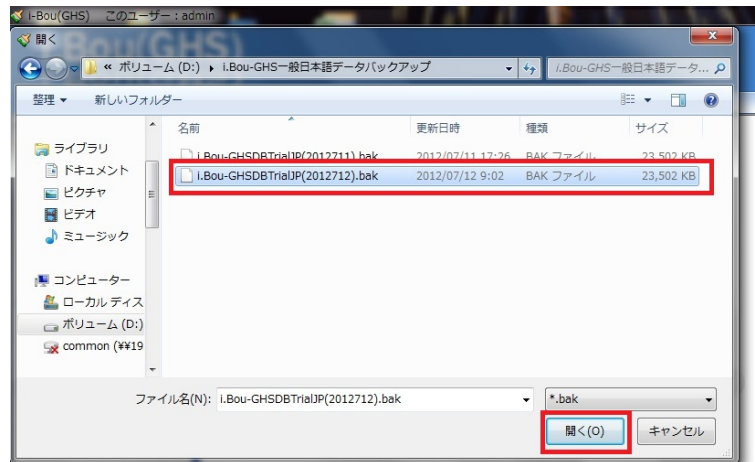
- 2) 復元に使用するバックアップファイルの作成日以降に入力したデータは、なくなりますので注意してください、という意味の警告が出ます。復元するなら「はい」を、やめるなら「いいえ」を選択して左クリック。



- 3) 「はい」をクリックすると、復元に使用するバックアップファイルのフォルダを、選択する画面になるので、あなたが既に保存したフォルダを、選択する。



- 4) 復元に使用するバックアップファイルを選択して、画面右下の「開く」ボタンを左クリック。



- 5) 復元が完了した旨表示される。



- 6) 自動的に i. Bou-GHS からログオフして、再度ログオン画面が出現する。



11. システム設定

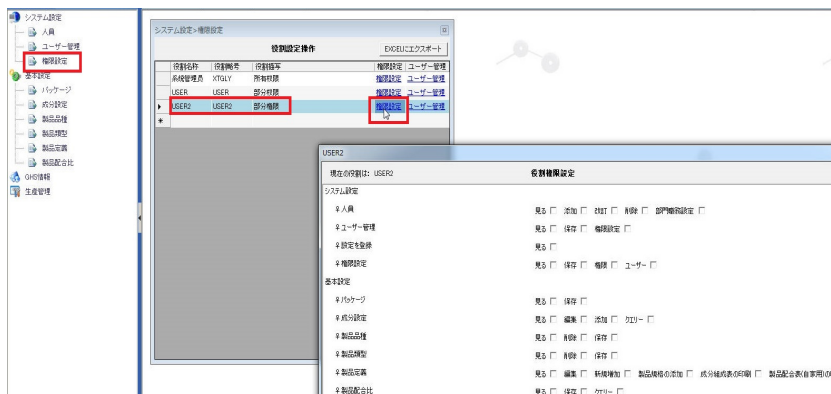
この機能を使って、ユーザーごとに、システムの権限を設定できます。このシステムはスタンドアローンなので、一人でお使いになる際は、デフォルトのままでも差し支えありません。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

んが、もし複数人数でお使いの場合で、且つ各ユーザーの使用権限に差異を付ける場合は、この機能を使用してください。

1) 権限グループ設定

左側のシステムメニュー、システム設定>権限設定で権限のグループ分けをしてください。例えば、全ての機能を使える人の権限グループを「ADMIN」、見るだけで追加や編集や削除ができない人の権限グループを「USER2」などとし、下図のように設定する。



入力ラインにマウスポインタを合わせてダブルクリックすると、入力が可能になる。例えば、役割名称に「USER2」、役割コードに「USER2」、役割の概要に「部分権限」と入力し、権限設定をクリックすると「役割権限設定画面」が表示される。権限の種類「見る」すべてにを入れる。そして「保存設定」を押す。

2) ユーザー登録

左側メニュー システム設定>人員を開きます。



左端の入力場所をダブルクリックするとカーソルが出ます。姓名の所に例えば「山田」と入力する。横の発音には自動的に「ST」と表示される。身分証以降は入力してもしなくても良い。

入力が終わると右下の保存ボタンを押す。そして人員の画面を一旦閉じる。

3) ログイン名とパスワードの設定

左側メニュー システム設定>ユーザー管理を開きます。

此処の画面で、ユーザーのログイン名、パスワードを設定。

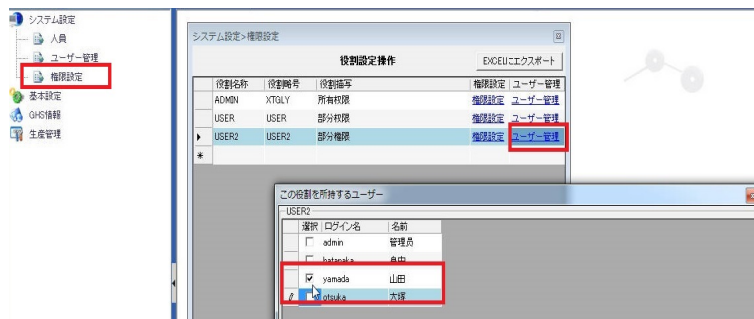


ライン左端の社員名の所を2回ゆっくりクリックすると、先ほど登録したユーザー名のプ


i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

ルダウンメニューが表示される。ここから例えば「山田」を選び左クリック、そしてログイン名とパスワードを英数字で入力し、保存する。

- 4) ユーザーと権限グループを結びつける
再度システム設定>権限設定の画面を開く。



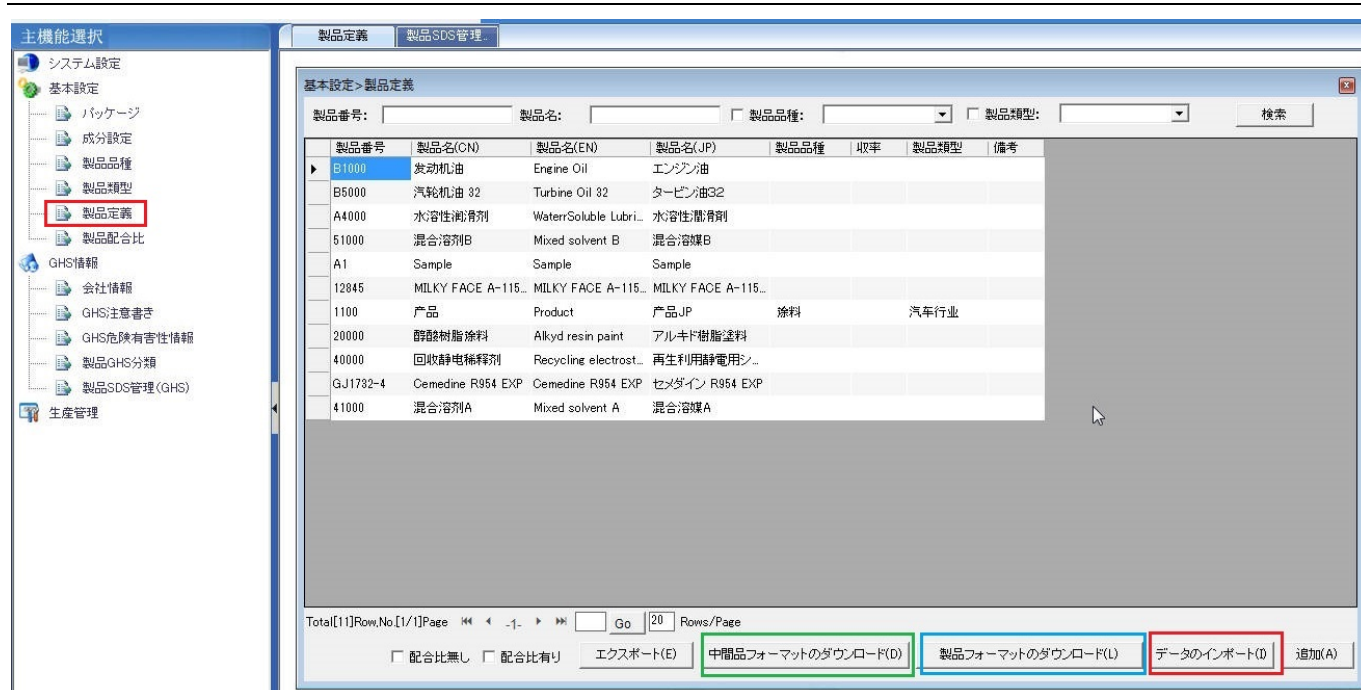
先ほど設定した役割名称「USER2」のラインのユーザー管理をクリックすると「この役割を所持するユーザー」の画面が表示される。此処に表示されたユーザー名「yamada」に☑を入れる。画面右下の保存ボタンを押す。

- 5) パスワードの変更は、メイン画面右上の  を左クリックして“ログイン設定”をクリックして、下図画面でユーザー名、旧パスワード、新パスワードを入力して「パスワード更新」を押す事でも可能です。

The dialog box contains the following fields and buttons:

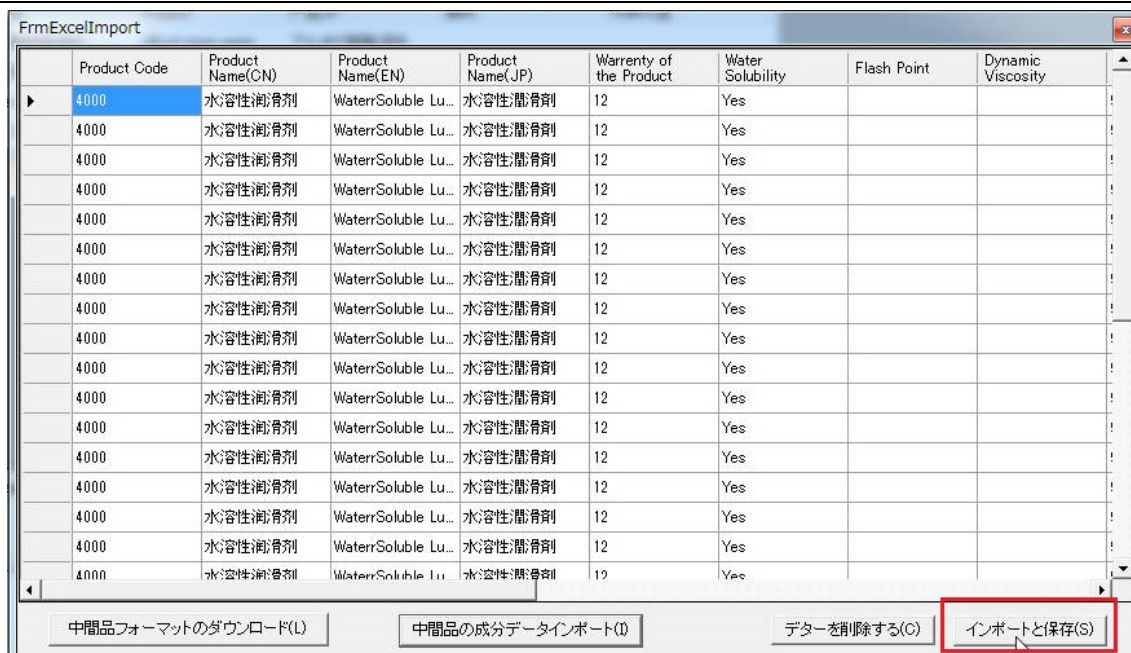
- ユーザー名: [Text Input Field]
- 旧パスワード: [Text Input Field]
- 新パスワード: [Text Input Field]
- 新パスワード確認: [Text Input Field]
- パスワード更新(U) [Button]
- クローズ(E) [Button]

12. 製品定義データのインポート方法

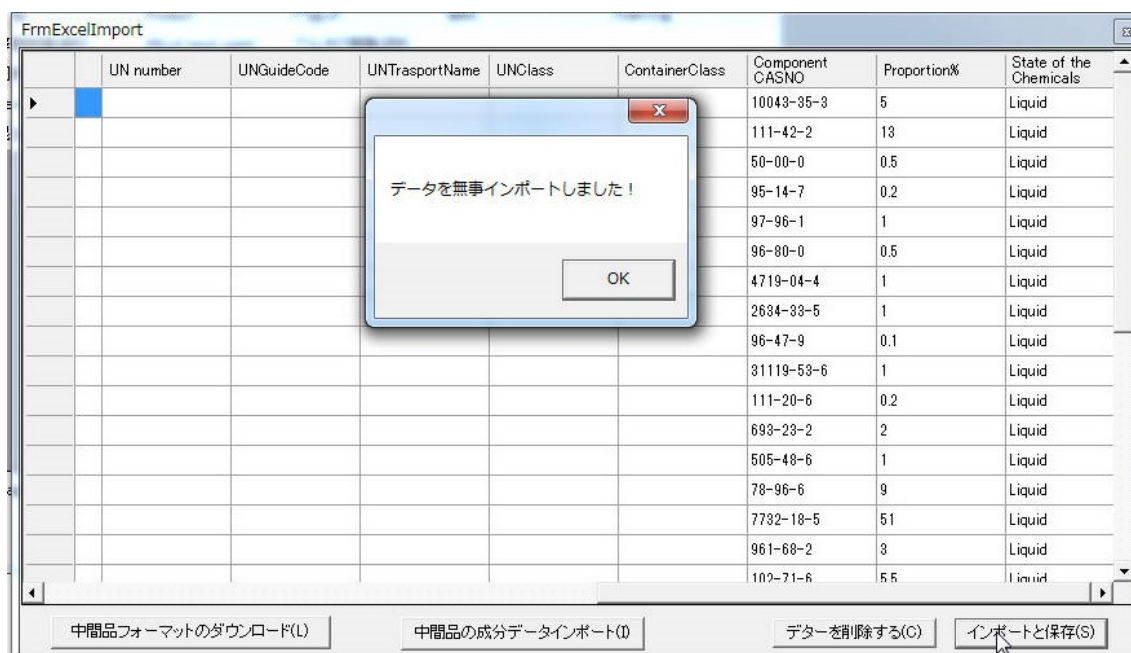


- ① 「製品フォーマットのダウンロード」 ボタンをクリックすると「ImportProduct」がパソコンにダウンロードされるので、このフォーマットに、ユーザーが保有している製品の配合比情報を入力する。下記のインポート機能を使うには Excel フォーマットは.xlsが必須。従い、Excel 2003以上を使う場合は、保存時にファイルの種類「Excel 97-2003 ブック(*XLS)」を選択してください。
- ② データのインポート機能を使って、一気に全ての製品情報をインポートすることができる。但し、前述の[法律関係タブ]のデータインポートはできないので、あとで手入力する必要がある。製品の配合比に添加剤などの中間品（混合品）を含める場合、別途「中間品フォーマットのダウンロード」をクリックして ImportIntermediate.xls をダウンロードし、中間品の成分配合比を作成。製品と中間品の両方のフォーマットを読み込ませれば、自動でブレークダウンして、製品の成分配合比を製品定義に入力することができる。具体的な方法は、下記を参照してください。
 - 1) 「データインポート」のボタンを押して、上で作成した製品フォーマットファイル“ImportProduct”を選択して「開く」ボタンをクリックする。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



- 6) データのフォーマットなどに異常がなければ下記メッセージが現れ、データインポートが無事完了。



- 7) もしデータに異常がある場合は、下記のメッセージが現れるので「OK」をクリックする。データに異常がある部分が赤色で表示されるので、「データを削除する」をクリックして、一旦インポートを終了させ、エクセルを修正して再度インポートする。又は、赤色部分に直接正しいデータを入力して「インポートと保存」をクリックする。成分が登録されていない場合は、「データを削除する」をクリックして一旦終了させ、不足の成分を「成分設定」で登録してから、再度インポートする。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

1 化学品及び会社情報	3 組成及び成分情報 成分/組成情報 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成分名(中国語)</th> <th>成分名(日本語)</th> <th>成分名(英語)</th> <th>重量%</th> <th>CASNo</th> <th>成分PRTR類型</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>煤油</td> <td>灯油</td> <td>kerosene</td> <td>95~100%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成分名(中国語)	成分名(日本語)	成分名(英語)	重量%	CASNo	成分PRTR類型	備考	煤油	灯油	kerosene	95~100%			
成分名(中国語)		成分名(日本語)	成分名(英語)	重量%	CASNo	成分PRTR類型	備考								
煤油		灯油	kerosene	95~100%											
2 危険有害性の要約															
3 組成及び成分情報															
4 応急措置															
5 火災時の措置															
6 漏出時の措置															

② 第9項 物理及び化学的性質（全対象国共通）

物理的状态、色、臭いは適切なものを選択してください。それ以外の項目は、すべて手動で編集可能です。

③ 第3項 組成及び成分情報（アメリカ、メキシコ、インドネシア）

この3国の場合、基本的には、成分含有率は実数で表記するよう要求されています。しかしそれがトレードシークレットに属する場合は、範囲で表示する事も認められています。そのルールに対応するため、i. Bou-GHS_ML では、下図のように、組成欄の右端のトレードシークレットにクリックをして保存すると、エクセルで出力された SDS では5%単位の範囲表示になり、トレードシークレット適用と表示されます。

1 化学品及び会社情報	3 組成及び成分情報 組成・成分情報 <table border="1"> <thead> <tr> <th>成分名(中国語)</th> <th>成分名(日本語)</th> <th>成分名(英語)</th> <th>重量%</th> <th>CASNo</th> <th>Trade Secret</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>醇酸樹脂</td> <td>アルキド樹脂</td> <td>alkyd resin</td> <td>12.0000</td> <td>63148-69-6</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>丁酮</td> <td>2-ブタンン</td> <td>2-Butanone</td> <td>4.0000</td> <td>78-93-3</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>二酸化チタン</td> <td>酸化チタン</td> <td>titanium dioxide</td> <td>8.0000</td> <td>13463-67-7</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>干洗溶剤油</td> <td>ミネラルスピリット</td> <td>mineral spirit</td> <td>3.0000</td> <td>8052-41-3</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>鉛酸鉛</td> <td>クロム酸鉛</td> <td>lead chromate</td> <td>14.4000</td> <td>7758-97-6</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>甲醛</td> <td>ホルムアルデヒド</td> <td>formaldehyde</td> <td>0.2000</td> <td>50-00-0</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>鉛硫酸</td> <td>硫酸鉛</td> <td>lead sulphate</td> <td>2.2000</td> <td>7446-14-2</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>乙苯</td> <td>エチルベンゼン</td> <td>ethylbenzene</td> <td>6.1000</td> <td>100-41-4</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>異丁醇</td> <td>イソブタノール</td> <td>2-methylpropan-1-ol</td> <td>4.8000</td> <td>78-83-1</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </tbody> </table>	成分名(中国語)	成分名(日本語)	成分名(英語)	重量%	CASNo	Trade Secret	醇酸樹脂	アルキド樹脂	alkyd resin	12.0000	63148-69-6	<input checked="" type="checkbox"/>	丁酮	2-ブタンン	2-Butanone	4.0000	78-93-3	<input type="checkbox"/>	二酸化チタン	酸化チタン	titanium dioxide	8.0000	13463-67-7	<input type="checkbox"/>	干洗溶剤油	ミネラルスピリット	mineral spirit	3.0000	8052-41-3	<input type="checkbox"/>	鉛酸鉛	クロム酸鉛	lead chromate	14.4000	7758-97-6	<input type="checkbox"/>	甲醛	ホルムアルデヒド	formaldehyde	0.2000	50-00-0	<input type="checkbox"/>	鉛硫酸	硫酸鉛	lead sulphate	2.2000	7446-14-2	<input type="checkbox"/>	乙苯	エチルベンゼン	ethylbenzene	6.1000	100-41-4	<input type="checkbox"/>	異丁醇	イソブタノール	2-methylpropan-1-ol	4.8000	78-83-1	<input type="checkbox"/>
成分名(中国語)		成分名(日本語)	成分名(英語)	重量%	CASNo	Trade Secret																																																							
醇酸樹脂		アルキド樹脂	alkyd resin	12.0000	63148-69-6	<input checked="" type="checkbox"/>																																																							
丁酮		2-ブタンン	2-Butanone	4.0000	78-93-3	<input type="checkbox"/>																																																							
二酸化チタン		酸化チタン	titanium dioxide	8.0000	13463-67-7	<input type="checkbox"/>																																																							
干洗溶剤油		ミネラルスピリット	mineral spirit	3.0000	8052-41-3	<input type="checkbox"/>																																																							
鉛酸鉛		クロム酸鉛	lead chromate	14.4000	7758-97-6	<input type="checkbox"/>																																																							
甲醛		ホルムアルデヒド	formaldehyde	0.2000	50-00-0	<input type="checkbox"/>																																																							
鉛硫酸		硫酸鉛	lead sulphate	2.2000	7446-14-2	<input type="checkbox"/>																																																							
乙苯		エチルベンゼン	ethylbenzene	6.1000	100-41-4	<input type="checkbox"/>																																																							
異丁醇		イソブタノール	2-methylpropan-1-ol	4.8000	78-83-1	<input type="checkbox"/>																																																							
2 危険有害性の要約																																																													
3 組成及び成分情報																																																													
4 応急措置																																																													
5 火災時の措置																																																													
6 漏出時の措置																																																													
7 取扱い及び保管上の注意																																																													
8 ばく露防止及び保護措置																																																													
9 物理的及び化学的性質																																																													
10 安定性及び反応性																																																													
11 有害性情報																																																													
12 環境影響情報																																																													

SECTION 3: Composition / information on ingredients				: Mixtures
Substance	% (mixture)	CAS No.	Trade Secret	
alkyd resin	10~15%	63148-69-6	Claimed	
2-Butanone	4	78-93-3		
titanium dioxide	8	13463-67-7		
mineral spirit	3	8052-41-3		
lead chromate	14.4	7758-97-6		
formaldehyde	0.2	50-00-0		
lead sulphate	2.2	7446-14-2		
ethylbenzene	6.1	100-41-4		
2-methylpropan-1-ol	4.8	78-83-1		

3 ページ

SECTION 4: First aid measures	
Description of first aid measures	

④ 第15項 適用法令（韓国）

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

危険物安全管理法は、日本の消防法を手本にして作られた法律です。製品に対応する危険物安全管理法の危険物等級と危険物品名を、ここで選択してください。分類は日本の消防法分類と同じです。

⑤ 第3項 組成及び成分情報（イギリス、フランス、ドイツ）

成分情報に REACH 番号を入れる場合は、基本設定の成分設定の場所で、下図のように REACH 番号を入力して下さい。そうすればエクセルで SDS を出力した時に REACH 番号が表示されます。

SECTION 3: Composition / information on ingredients						: Mixtures
Substance	REACH Reg. No.	% (weight)	Type of No	No.	Hazard class, category, H code	
ethylbenzene	123-57	5~10%	CAS	100-41-4	Exp. Tox. 1; Flam. Liq. 2; STOT Rep. 1; Skin Irrit. 2; H302, H332, H410	
mineral spirit	Not available	0~5%	CAS	8052-41-3	Exp. Tox. 1; Cor. 1; Skin Irrit. 2; STOT Rep. 1; H302, H332, H373, H410	
formaldehyde	Not available	0~5%	CAS	50-00-0	Exp. Tox. 1; Cor. 1; Skin Irrit. 2; STOT Rep. 1; H302, H332, H373, H410	
melamine	Not available	35~40%	CAS	108-78-1		
alkyd resin	Not available	10~15%	CAS	63148-69-6		
2-Butanone	Not available	0~5%	CAS	78-93-3	Flam. Liq. 2; Skin Irrit. 2; STOT Single 3; H225, H312	
xylene	Not available	5~10%	CAS	1330-20-7	Exp. Tox. 1; Skin Irrit. 2; Flam. Liq. 2; H302, H332, H373, H410	
titanium dioxide	Not available	5~10%	CAS	13463-67-7		
lead sulphate	Not available	0~5%	CAS	7446-14-2		
2-methylpropan-1-ol	Not available	0~5%	CAS	78-83-1	Exp. Tox. 1; Flam. Liq. 2; Skin Irrit. 2; STOT Single 3; H225, H312	
lead chromate	Not available	10~15%	CAS	7758-97-6	Exp. Tox. 1; Cor. 1; Skin Irrit. 2; Flam. Liq. 2; H302, H332, H373, H410	
Additional information :		Full text of H-statements to be referred in SDS Section 16				

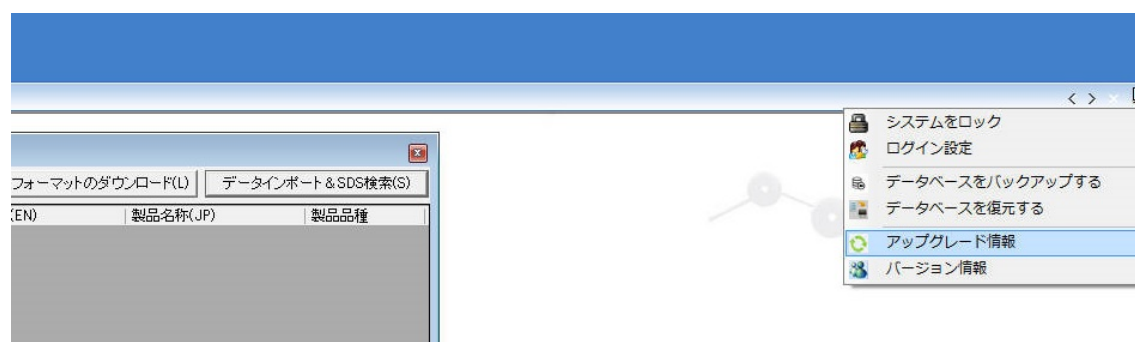
14. USB ドングルに対する取扱についての注意事項 :

USB ドングルは i. Bou-GHS の稼働には必要不可欠ですので、管理を厳重にして紛失や故障には十分にご注意ください。USB ドングル表面のラベルを剥がした場合や、不注意や不正な使用による USB ドングルの故障などに対しては、弊社は免責とします。基本的には、USB ドングルの再発行には応じない方針ですが、前述に該当しない故障に対しては、故障した現物を弊社にご送付いただき、弊社で検査の結果妥当と判断する場合にのみ、USB ドングルの有料での交換に応じます。

15. 新追加機能 ① SDS 一括自動更新

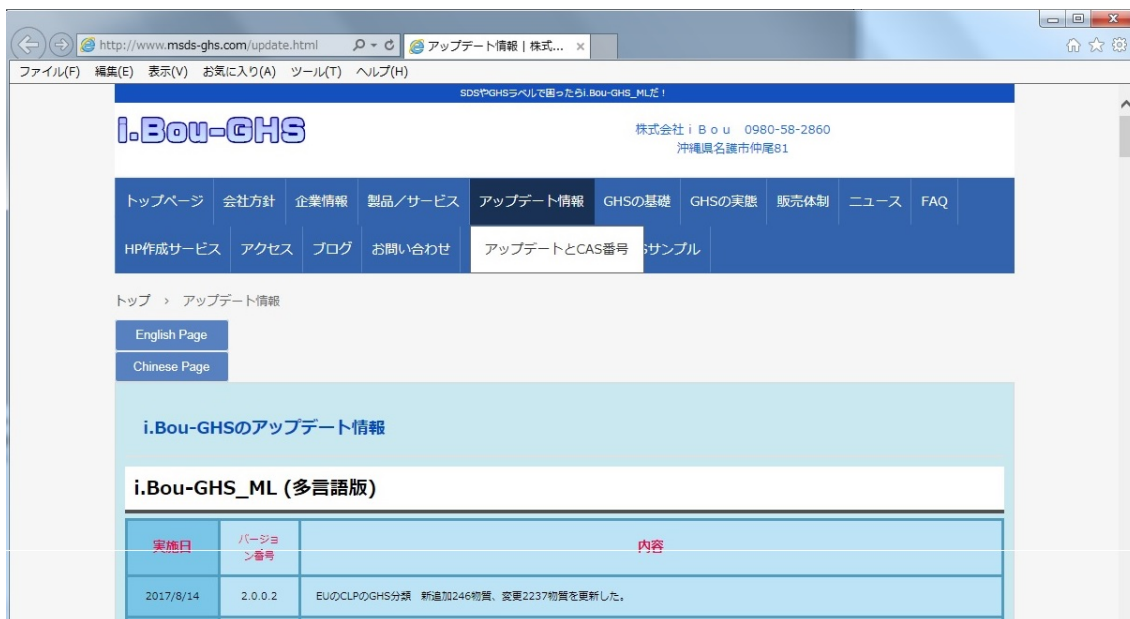
法律・規格、GHS 分類などは、頻繁に改正されます。改正された内容を取り入れずに従来の SDS をそのまま使用すれば法令不遵守となり問題が有りあります。しかし、更新された法律の内容を一つ一つ確認し、貴社の製品に関係ある更新を探し出して、その SDS を一ずつ更新するのは大変な手間がかかります。そこで、これらの煩雑な作業をほぼ自動で行う新機能を追加しました。

1) i. Bou-GHS_ML の主画面右上にあるディスプレイのアイコンをクリックして、「アップグレード情報」をクリックして、弊社の HP に連結されたアップデート情報を確認してください。

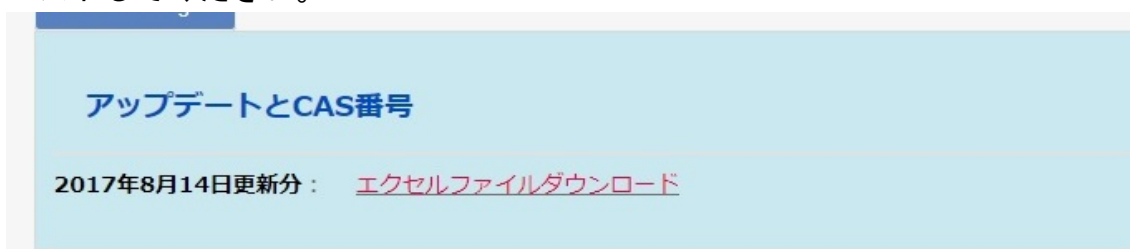


2) 法律・規格関係に改正が有りアップデートされた場合は、成分に属した法律や GHS 分類が更新されている可能性があります。その場合は、メニュー「アップデート情報」の下にある「アッ

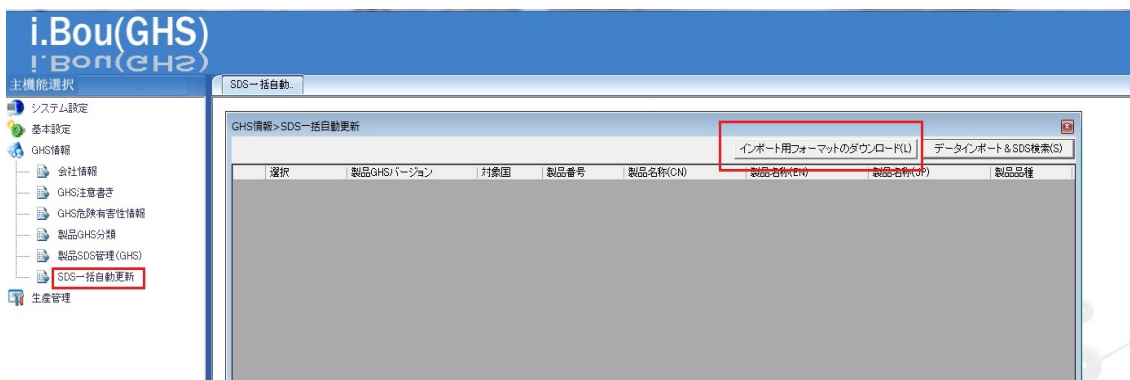
「[アップデートとCAS番号](#)」をクリックしてください。



3) [エクセルファイルダウンロード](#)からエクセルファイルをダウンロードし、成分情報の更新が必要と考える更新分のCAS番号と対象国をコピーして(4)でダウンロードするフォーマットにペーストしてください。

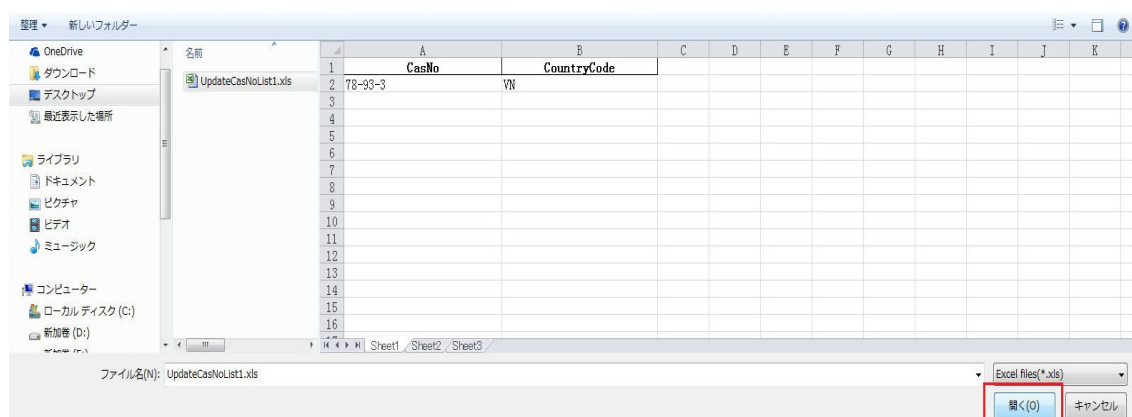


4) 左側メニューの「[SDS一括自動更新](#)」をクリックして開き、「[インポート用フォーマットのダウンロード](#)」をクリックしてフォーマットを入手し、それに(3)でコピーしたCAS番号と対象国をペーストし、エクセル97-2003ブック(.xls)で保存してください。

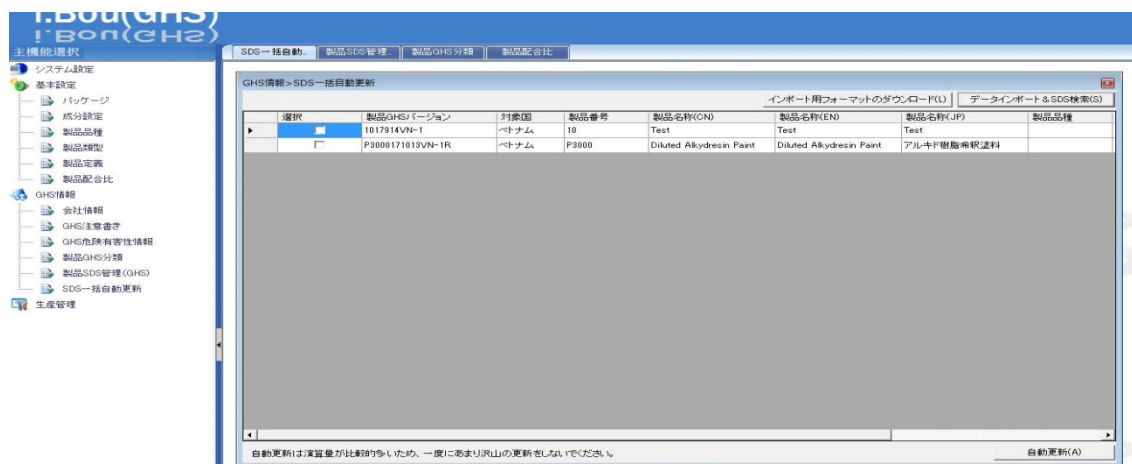


5) 「[データインポート&SDS検索](#)」をクリックして、上記(4)で保存したUpdateCasNoList1.xlsを選択し、「開く」をクリックしてください。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



6) 検索が終わって更新すべき SDS が表示されます。この検索の仕組みは、インポートした CAS 番号を含有する製品を製品定義のデータを基にして検索します。次にその製品番号とインポートした対象国の条件に合致する SDS を、「製品 SDS 管理 (GHS)」に表示されている過去に作成した SDS から検索します。もし合致する製品番号と対象国の SDS が複数あった場合は、一番新しい SDS のバージョンを検索します。



注：上述の作業は可成りの負荷をパソコンにかけますので、一度に CAS 番号を何個インポートして SDS 検索をできるかは、各パソコンの CPU と RAM の性能、及び i. Bou-GHS の製品 SDS 管理画面に保存されている SDS 数に左右されます。参考までに、CPU が Intel Core i7-10700 @2.90GHz、RAM が 16GB、保存された SDS 数が 314 のケースで、CAS 番号を 717 個一度にインポートしても問題なく関係する 11 件の SDS を検索して表示しました。尚 717 個以上の CAS 番号が手元に無かつ

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

たので、これ以上のテストは実行していません。

上記の更新すべき SDS から、実際に更新したい SDS を「選択」欄をクリックをして選び、「自動更新」ボタンを押してください。前述の例では、11 件の SDS を一度に更新したところ問題なく更新を完了しました。

7) SDS の更新が完了すると「更新が無事完了しました。i. Bou-GHS を一旦閉じて、手動で再起動してください」とのメッセージが出ます。そして更新された SDS の製品 GHS バージョンの番号は、製品番号 + 更新年月日 + 最初に作成されてから今までの更新回数が、英数字で表示されます。同時に、製品 SDS 管理、製品 GHS 分類の関連データも全て上書き更新されます。

選択	製品GHSバージョン	対象国	製品番号	製品名称(JP)	製品名称(EN)	製品名称(CN)	作成日	更新日
<input checked="" type="checkbox"/>	2102578JP-4	日本	210	水溶性洗剤LK-2-L	Water soluble detergent po...	水溶性洗剤 LK-2-L	2019/11/25	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	LI1102578JP-5	日本	LI110	メタルクリーナーアンドディ...	Metal Cleaner and Degrea...	Metal Cleaner and Degrea...	2021/12/18	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	45381600002412578JP-3	日本	4538160000241	MONOTO バスクリナー	MONOTO Bath cleaner	MONOTO Bath cleaner	2021/12/21	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	NH-LL-2532578JP-3	日本	NH-LL-253	FunShan	FunShan	FunShan	2023/06/04	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	223616JP2578JP-4	日本	223616JP	TECNOKEL AMINO MDX	TECNOKEL AMINO MDX	TECNOKEL AMINO MDX	2023/06/21	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	UX0012578JP-3	日本	UX001	バイオ・ONE+	Bio・ONE+	Bio・ONE+	2023/08/18	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	NH-LL-342 RH-12578JP-3	日本	NH-LL-342 RH-1	GRエアロスタビライジング...	GR Aero Stabilizing Champ...	GR Aero Stabilizing Champ...	2023/10/05	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	20012578JP-5					样品	2023/07/11	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	Nicrobraz-G2578JP-4					Green Stop...	2024/05/26	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	SC2002578JP-3					ERSION	2024/08/21	2025/07/08
<input type="checkbox"/>	P30002578JP-25					resin Paint	2019/09/28	2025/07/08

一括更新画面には、「作成日」と「更新日」が新設されました。作成日は、その製品をその対象国向けに初めて GHS 分類を作成した日、更新日は GHS 分類を更新した日です。(通常の作業工程なら GHS 分類をした日と SDS を作成した日は同一日になります)。

例えば、SDS 検索の結果、更新すべき SDS が大量に表示され、一度に更新をするとパソコンに対する負荷が大きすぎるので、更新を何回かに分けた場合、どれを更新出来たかは、更新日を見れば一目瞭然です。

尚、製品 GHS 分類画面と製品 SDS 管理画面にも作成日と更新日が新設されました。

注意：上記のプロセスで SDS が更新されると、i. Bou-GHS_ML には更新前の SDS 情報は残りません。従い、一括更新する前に必要なら更新前の SDS をエクセルで出力して保存しておいてください。

15. 新追加機能 ② 成分の GHS 分類がない場合の警告機能

ある対象国に対して、製品の GHS 分類を実行したとき、製品の配合比を構成している成分の GHS 分類データが、その対象国に対して登録されていない場合、下図の警告が表示されます。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

製品危険性分類

製品選択: test 選択... 対象国選択: TH タイ 計算

物理化学的危険性 | 健康と環境に対する有害性

爆発物 未登録 AHCO0NYR 自然発火性液体 未登録 AHCO0NYR

可燃性/引火性ガス 未登録 AHCO0NYR 自然発火性固体 未登録 AHCO0NYR

化学的に不安定なガス 未登録 AHCO0NYR 自己発熱性化学品 未登録 AHCO0NYR

エアゾール 未登録 AHCO0NYR 水反応可燃性化学品 未登録 AHCO0NYR

製品の分類のヒント

警告!

この製品の配合比を構成している成分の中で、下記の成分には、現在選択されている対象国のGHS分類データが登録されていません。これらの分類データがないと、製品のGHS分類が不正確になる恐れがあります。下記の成分のGHS分類を、手動で入力してから、製品のGHS分類を実施してください。勿論、この警告を無視して、製品のGHS分類を続行することも可能です。

警告を無視して分類を継続(C)

成分番号	CASNo	名称(Cn)	名称(Jp)	名称(En)	配合比(%)	分類を追加
▶ 146117-15-9	146117-15-9	1H-Imidazole	1H-Imidazole	1H-Imidazole	50.000%	分類を追加
148043-73-6	148043-73-6	4,4,5,5,5-Pentaf...	4,4,5,5,5-Pentaf...	4,4,5,5,5-Pentaf...	50.000%	分類を追加

その対象国の成分の GHS 分類を追加する場合は、「分類を追加」を押してその成分の GHS 分類を登録してください。

成分の GHS 分類情報の追加の方法は P35 を、既存の GHS 分類をコピーする方法は P39 を参照してください。

15. 新追加機能 ③ パッケージの一括入力及び製品との一括紐付け機能

製品に対するパッケージの紐付けを、エクセル表を使って一括インポートできます。また、紐付けたパッケージが、基本設定のパッケージのところに未登録の場合は、自動で登録します。例えば製品 A に入れ目が 200kgs と 20L のパッケージを紐付けるとします。

1. 紐付け前のパッケージの登録には 6 種類のパッケージが既に登録されているとします。

!Bou(GHS)

主機能選択

システム設定

基本設定

パッケージ

成分設定

製品品種

製品類型

製品定義

製品配合比

GHS情報

生産管理

原産地

製品生産指示

パッケージ

製品定義

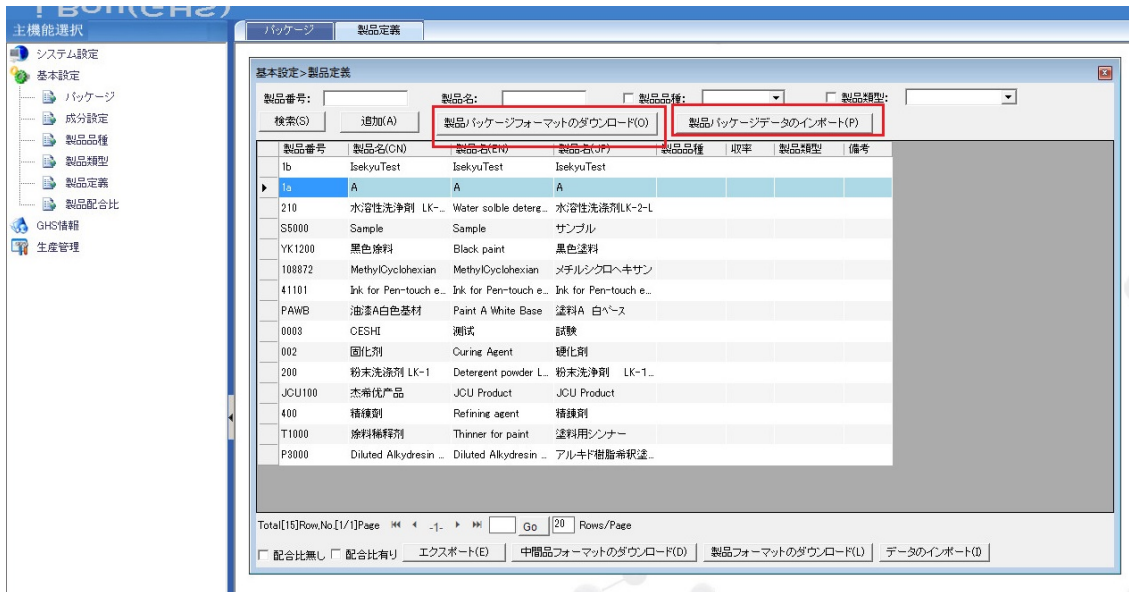
製品生産指...

基本設定>パッケージ

コード番号	単位	入れ目	無効にする	備考
▶ 1	kg	25	<input type="checkbox"/>	
2	kg	200	<input type="checkbox"/>	
3	kg	20	<input type="checkbox"/>	
4	L	200	<input type="checkbox"/>	
5	kg	10	<input type="checkbox"/>	
6	kg	15	<input type="checkbox"/>	
*			<input type="checkbox"/>	

2. 製品定義の画面で、「製品パッケージフォーマットのダウンロード」ボタンを押して、エク

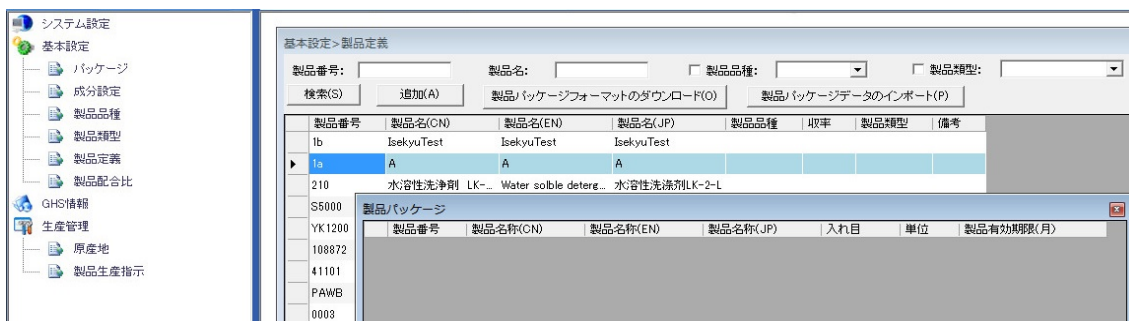
セルフォーマットを出力します。



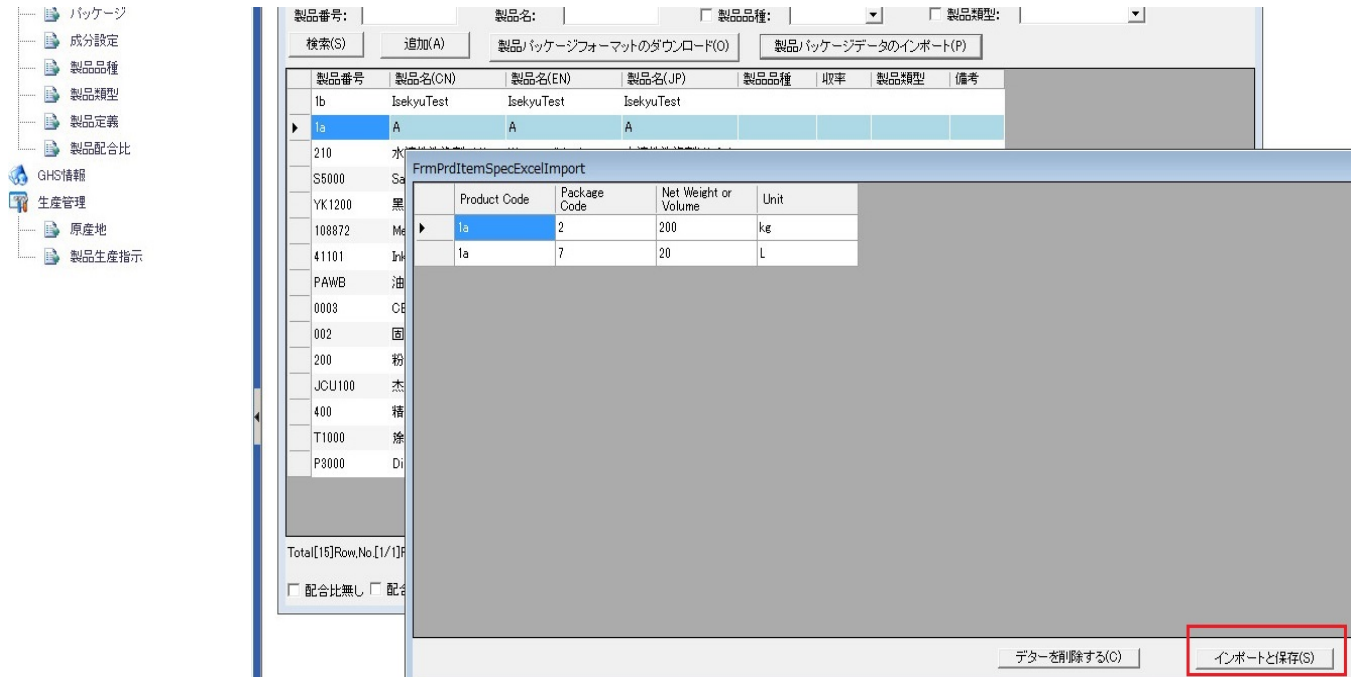
3. 出力した Excel フォーマットに Package Code 2 と 7 を入力し、XLS フォーマットで保存します。この時点では、Package Code 7 のパッケージは未だ基本設定のパッケージには登録されていません（上記 1. を参照）

	A	B	C	D	E
1	Product Code	Package Code	Net Weight or Volume	Unit	
2	1a	2	200	kg	
3	1a	7	20	L	
4					
5					
6					
7					
8					
9					

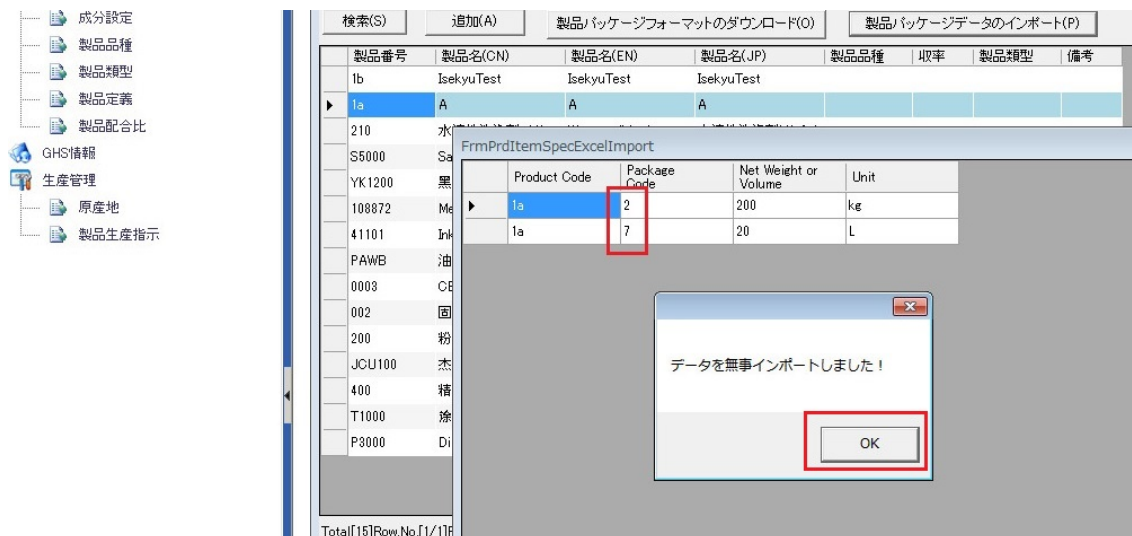
4. この時点では製品 A には、どのパッケージも紐付いていません。



5. 上記 2. の「製品パッケージデータのインポート」ボタンを押して、上記 3. で保存したエクセルファイルを選択します。下記画面が現れますので、「インポートと保存」ボタンを押します。

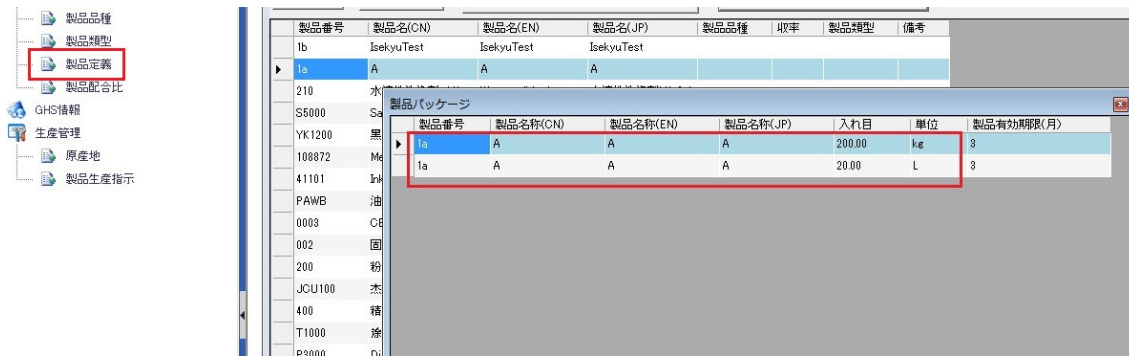


6. 「OK」ボタンを押してインポート完了。

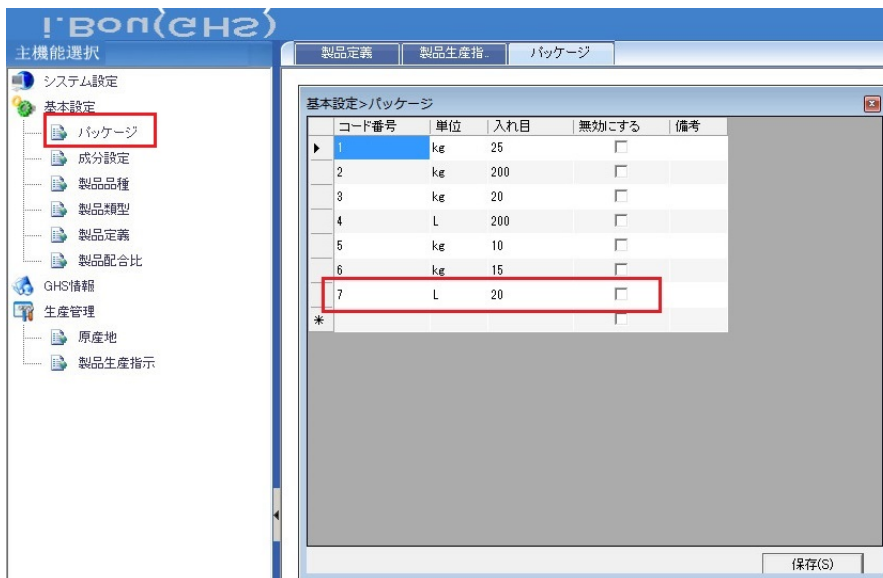


7. 製品定義で製品 A を右クリックして「パッケージの追加」を選択すると、200Kgs と 20L のパッケージが紐付いているのが表示されます。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル



8. 基本設定>パッケージを見ると、Package Code 7が新たに登録されています。



15. 新追加機能 ④フレーズ選択認識機能

i. Bou-GHS の製品 SDS 管理の画面で、ある項目に対するフレーズを選択した時、そのフレーズが選択欄の下の方にあった場合、選択後も SDS 作成者は、その項目を選択したかが分からないという問題がありました。この問題を改善する為、フレーズを選択したら その項目の選択欄が、デフォルトの青色から緑色に変色するよう 機能を追加しました。

i. Bou-GHS（多言語版）ユーザーマニュアル

安全データシート

MSDSReport

製品分類選択: 精油 選択... 類似品のフレーズをコピー 全てを保存(S)

5 火災時の措置

消火剤

一番上のフレーズを選択した場合 → 適切な消火剤: 火災原因に応じて必要な消火剤を用いる。 独自フレーズ

2番目以下を選択した場合 → 使ってはならない消火剤: 消火用コンテナ 独自フレーズ

火災時の特有な危険有害性

フレーズを未選択の場合 → 危険有害な燃焼生成物: データなし 独自フレーズ

消火作業へのアドバイス

消火作業者の保護具: データなし 独自フレーズ

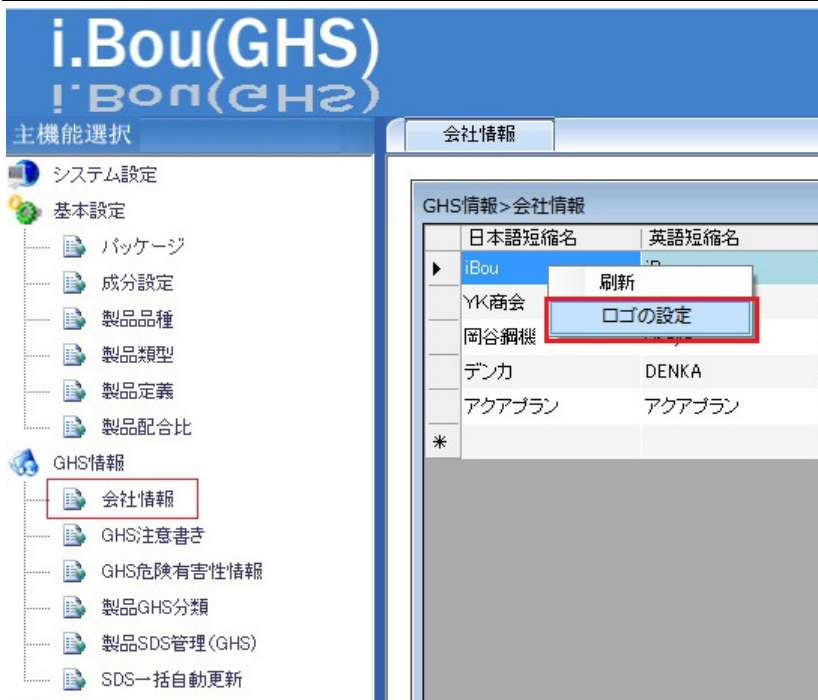
フレーズを選択した時のブルダウニングの状況 → その他のデータ:

- データなし 独自フレーズ
- 非該当
- 閉鎖空間で二酸化炭素を使用。消火の水は、腐食性のアルカリ液を発生させるスリップの危険。
- 安全に実行可能であれば、破損してはいない容器を危険区域から遠ざけること。
- 安全に実行可能であれば漏洩を止め、流出した材料を回収すること。それ以外
- 消火に使った水は、腐食性の酸を発生させる。
- 消火の水は、腐食性のアルカリ液を発生させるスリップの危険。
- 消火剤を、周辺地域に逃がすよう調整すること。
- その製品そのものは燃えない。
- 圧力上昇を防ぐために、熱を放出。
- 製品は、火を燃やす区域から、遠ざけること。
- 汚染された消火用水は、分別して回収すること。排水管や自然水系に流入させ
- 消火後の水は、下水道、土壌または自然水系に流してはならない。
- 消火剤を使用して汚染された水は、他とは別に回収し、下水道に流入させないこと
- その製品によって部分的に爆発するので、泡はより多量に塗ること。
- 危険区域では、従事者の保護と容器冷却のため、水を霧状に噴射すること。
- 燃焼拡大の可能性がある。
- 燃焼時、多量の煤が発生。
- 爆発性のガスおよび燃焼生成ガスは、吸入しないこと。

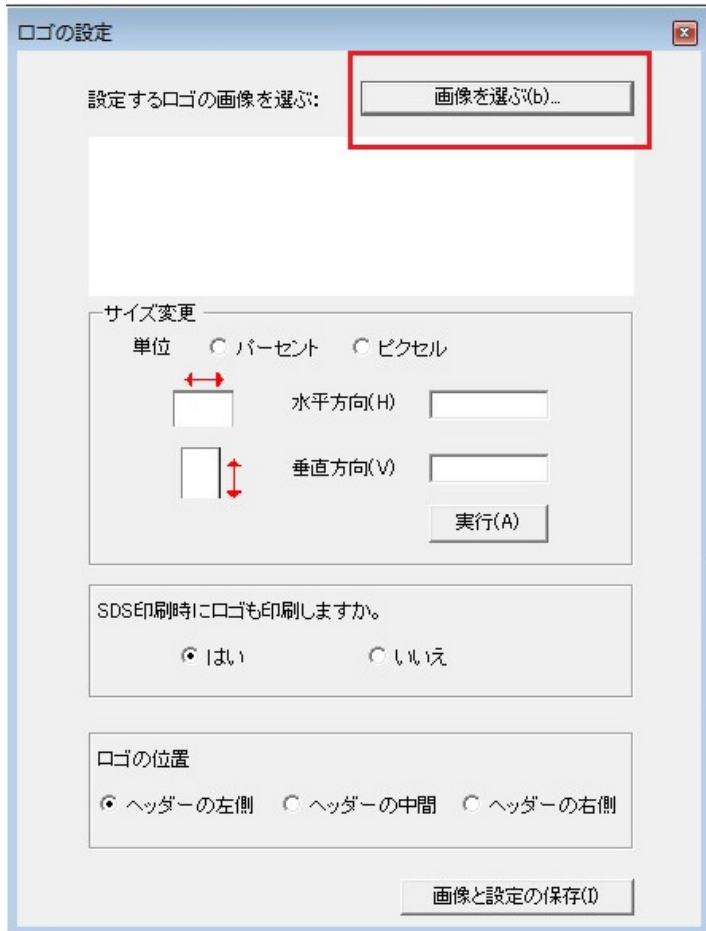
15. 新追加機能 ⑤ロゴ付加機能

エクセルのヘッダー機能を利用して、ユーザーがロゴを SDS に付け加えられる機能を、追加しました。操作方法は、下記の説明をご参照ください。

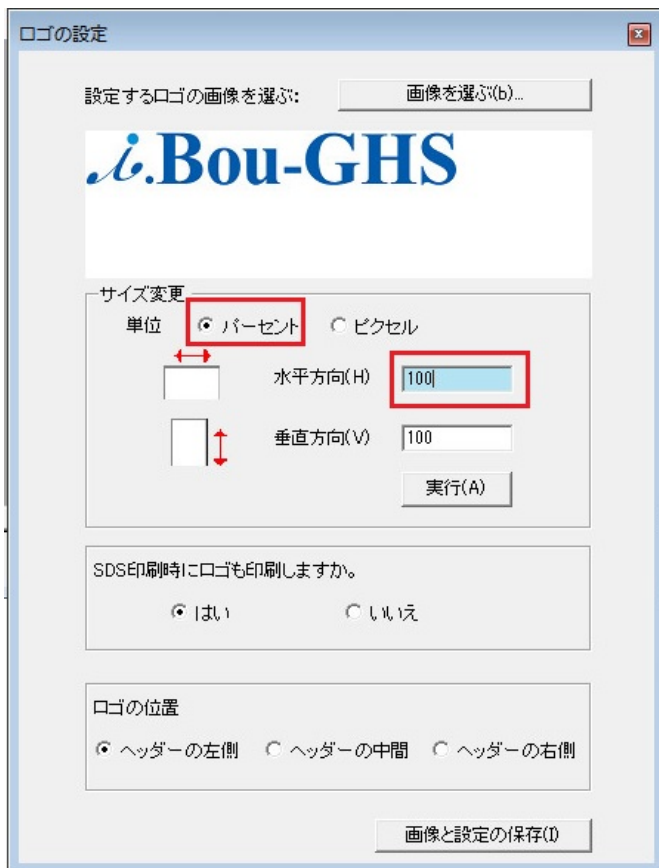
1. GHS 情報>会社情報で、ロゴを設定したい会社カーソルを移動し、右クリック。ロゴの設定を左クリック。



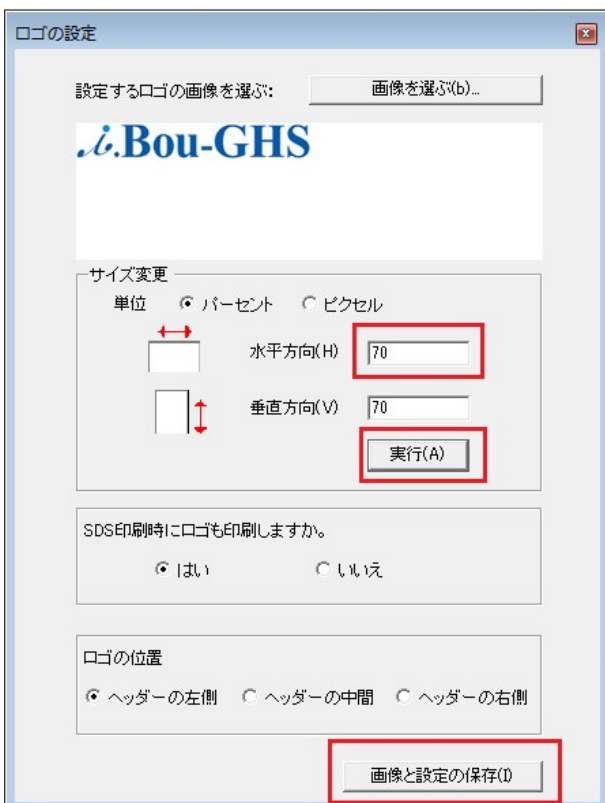
2. 画像を選ぶをクリックし、ロゴ用の画像を選ぶ。



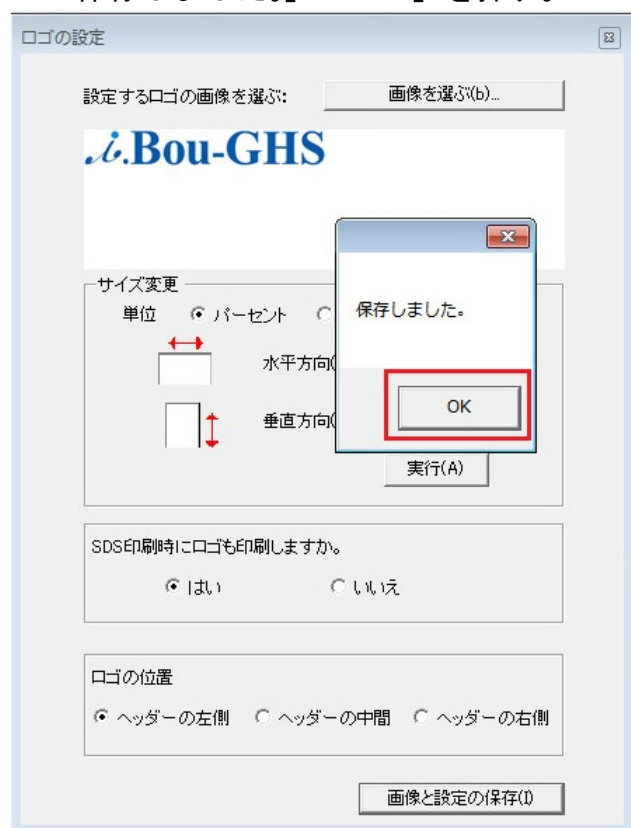
3. 選択した画像の大きさが不相当だと感じたら、サイズ変更機能を使って調整する。



4. このケースでは 70%の大きさに変更。「実行」を押し、「画像と設定の保存」を押し。

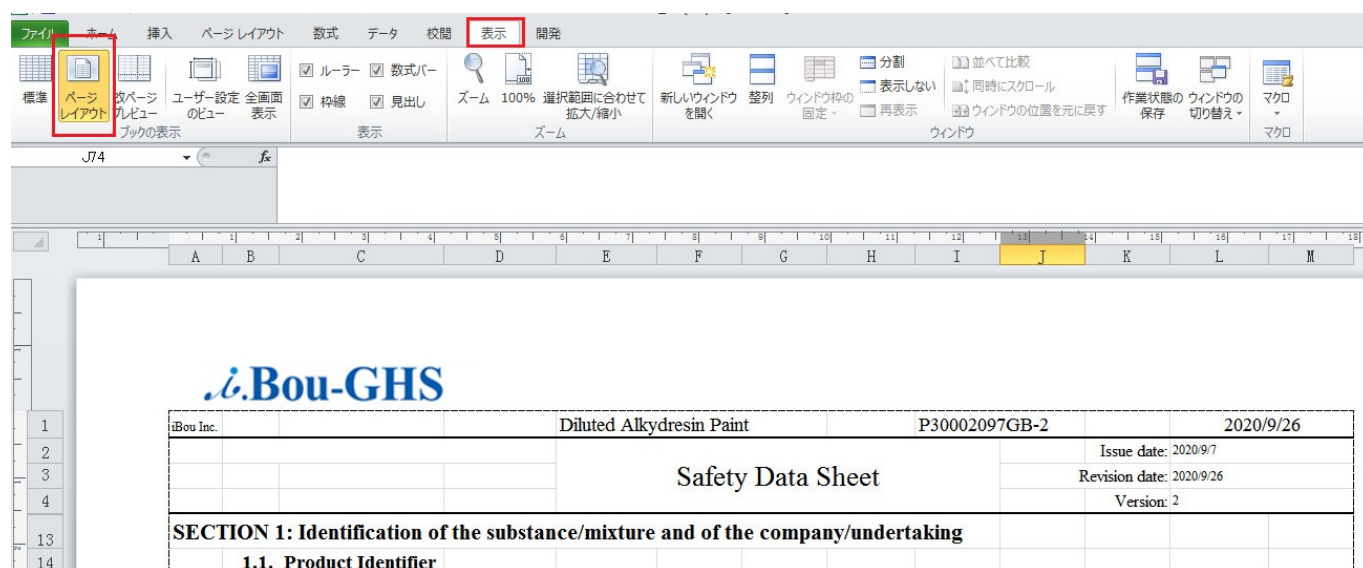


5. 「保存しました。」の「OK」を押す。



何らかの理由で、もし設定したロゴを SDS に表示したくない場合は、「SDS 印刷時にロゴも印刷しますか」で「いいえ」を選ぶと、そのロゴは SDS のヘッダーに表示されない。

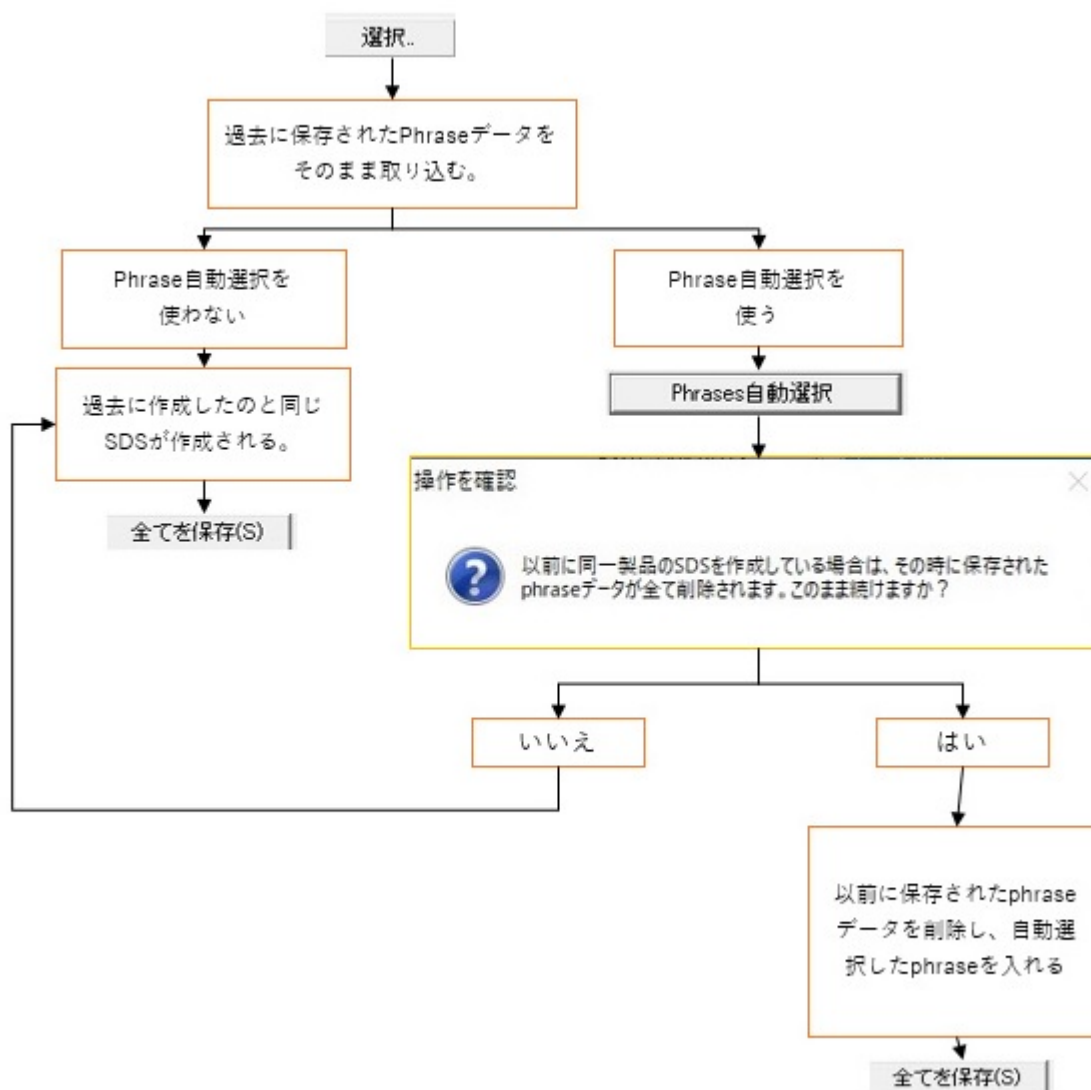
6. ロゴにリンクされている会社の名前で SDS を作成すると、設定したロゴが、全ての対象国の SDS の各ページのヘッダーに表示される。設定結果を確認するには、SDS をエクセルで作成し、表示のメニューで、ページレイアウト形式を選ぶと、下図のように確認できる。



15. 新追加機能 ⑥ フレーズ自動選択機能

第 3, 4, 5, 6, 7, 8, 10, 13, 16 項のフレーズ選択部分を、その製品の危険有害性の分類結果を基に自動で選択する機能を、新たに装備しました。（第 1, 9 項 及び第 14 項の「環境に対する有害性」は含みません。） 本機能の概要、及び使用の際の手順等について、以下に説明します。


フレーズ自動選択機能のフロー



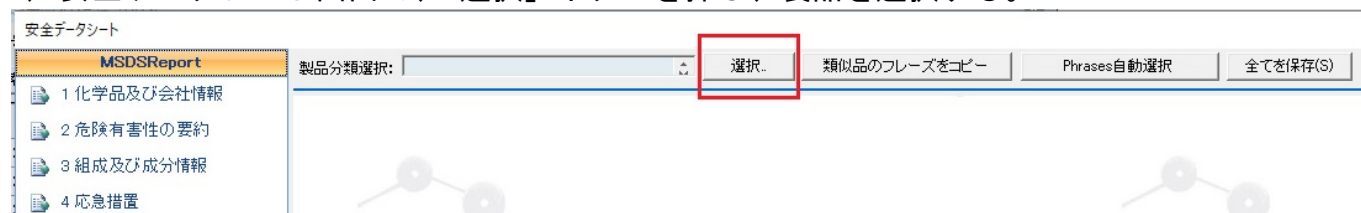
上図で説明の通り、某製品の SDS を以前に作成していた場合は、今回「選択」ボタンを押すと、以前に作成したものと同一の内容の SDS が作成されます。この場合、もし「選択」ボタンを押した後に、「Phrase 自動選択」ボタンを押すと、以前のデータに保存されていたフレーズが 全て削除され、新たに自動選択されたフレーズで上書きされます。

ですから、某製品の SDS を再度作成する場合で、以前にその製品の SDS に対して選択したフレーズを、そのまま使用したいなら、Phrase 自動選択機能は使用しないでください。

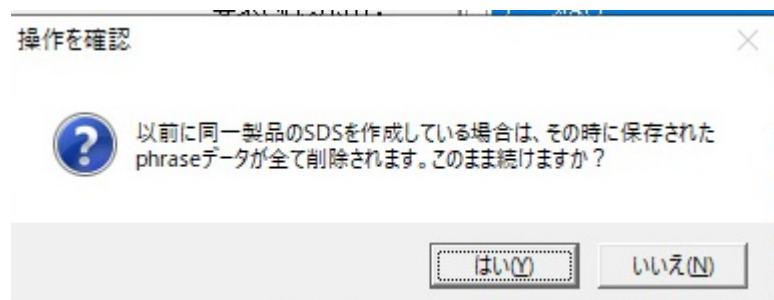
機能の使用手順：

- 1) 製品 SDS 管理画面で  ボタンを押す。

2) 安全データシート画面で、「選択」ボタンを押し、製品を選択する。



3) 自動計算部分の出力が終わったら、「Phrase 自動選択」ボタンを押し。そうすると下図の確認画面が出てくる。



4) 「はい」を選ぶと、フレーズ自動選択機能が働き、下図の完了通知が出る。



「いいえ」を選ぶと、フレーズ自動選択は実行されない。

5) **全てを保存(S)** ボタンを押し。

備考：

1) この機能は、製品の危険有害性分類を基準にして、適切なフレーズを選択します。その製品が、GHS 方式の危険有害性分類では表せない、物理化学的、健康・環境有害的性質を持っているかもしれません。その場合は、その性質に適したフレーズを、ユーザー様自身で選択若しくは作成していただく必要があります。

2) 更に、サブ項目によっては、自動選択機能で選択されたフレーズが多すぎるケースがあり得ます。また選択されたフレーズが、製品の性質に即していないケースもあり得ます。その場合はユーザー様の判断で、適宜調整してください。

15. 新追加機能 ⑦ 製品定義の配合比の成分表示順序選択機能

製品定義の配合比を、入力順、含有率の降順、含有率の昇順から選択できるように、機能を追加しました。下の図の赤枠の中にあるラジオボタンから、希望の表示方法を選んでクリックすると、表示順序が変わるので、それを保存してください。

製品追加

製品の編集

基本情報 配合比 法律関係 国連関係 EUラベルの補足情報

成分番号	名称(JP)	名称(EN)	名称(CN)
▶ 108-88-3	トルエン	Toluene	甲苯
67-63-0	プロパン-2-オール	Propan-2-ol	异丙醇
141-78-6	酢酸エチル	Ethyl acetate	乙酸乙酯
109-60-4	酢酸n-プロピル	n-Propyl acetate	乙酸丙酯
123-86-4	酢酸ブチル	n-Butyl acetate	醋酸正丁酯
628-63-7	酢酸n-ペンチル	n-Amyl acetate	乙酸戊酯
108-78-1	メラミン	Isomelamine	三聚氰胺
50-00-0	ホルムアルデヒド	Formaldehyde	甲醛
63148-69-6	アルキド樹脂	Alkyd resins	醇酸树脂
7758-97-6	クロム酸鉛	Lead chromate (as Cr)	铬酸铅
7446-14-2	硫酸鉛	lead sulphate	硫酸铅 别名: 红矾, 铅矾, 硫酸铅, 三
13463-67-7	酸化チタン	Titanium dioxide	二氧化钛
78-93-3	2-ブタノン	Butan-2-one	丁酮
78-83-1	イソブタノール	2-Methylpropan-1-ol	异丁醇
8052-41-3	ミネラルスピリット	White spirit, max 20% aromates	干洗溶剂油
1000-00-0	ナフタレン	Naphthalene	一甲苯

配合表示順序の選択: 入力順での表示 含有率の降順での表示 含有率の昇順での表示

ヒント: 配合比テーブルを右クリックし、成分を選んでください!!

配合比合計: 100.000000%

配合比の保存

但しこの表示順序の変更は、SDSの第3項の成分表示順序に寄与しないので、第3項の表示順序を変更したい場合は、エクセルを操作してください。

15. 新追加機能 ⑧ 国連番号関連の新機能

1) 製品定義の「国連関係」タブに検索機能が追加された。

追加された機能：

- 国連番号や国連輸送名で検索できる。
- 国連番号に属する指針番号、国連輸送名、国連分類、副次危険性、容器等級が全て自動で表示される。
- 一つの国連番号に複数の国連輸送名が有る場合は、国連輸送名欄で選択できる。
- 国連分類に副次危険性が有る場合は自動で表示される。
- 一つの国連番号に複数の容器等級が有る場合は、容器等級欄で選択できる。

2) SDS 第 14 項の国連分類に主危険性/副次危険性が表示されるようになった。

16. サービス番号

お買い上げいただいた i. Bou-GHS のアップデートに関するお問い合わせの際は、USB ドングルに貼付してあるサービス番号も一緒にご連絡ください。

連絡先

株式会社 iBou

担当者：畠中庸光

E-mail : iboughs@yahoo.co.jp

URL : <http://www.msds-ghs.com>

注) 本取扱説明書の解釈権は株式会社 iBou に帰属します。

以上